滿洲日報

發行人 龍本富代治　編輯人 [illegible]　印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町 株式會社滿洲日報社
定價 一ヶ月金一圓二十錢　一部金五錢
廣告料 普通一行金一圓三十錢　特別一行金二圓六十錢　指定二割以上增

基礎事項討議に際し 一大難關に遭ふ
きのふの日支和平會議

【上海二十五日發】停戰和平交渉會議は午後零時四十五分一旦休憩午後三時から續行する事となつた本日は昨日に引續き一般問題として日支相互の意見不可侵問題が討議された後、その根本條項たる三項中第一項たる「支那軍の現在線より進出せざる事」の具體的決定をみ、次いで第二項「日本部隊の撤退時期及びその區域問題」に關する具體的討論に入つた

【上海二十五日發】本日の停戰會議は六時四十分散會したが本日の會議では基礎案三項の全般を一渡り討議したが、重要ならざる點で多少話が進んだのみで、基礎事項では大なる困難に遭遇し何等一致を見ず散會したものである、明日午前十時から續行するに決定した

【上海二十五日發】停戰會議に關し重光公使は目下一般の討議をなしてゐるが大體順調に進み若干の進行を見た
郭泰祺代表は一時難點に遭遇したが本日は方向を變へて他の問題を討議した本日はやゝ具體問題にも觸れ會議は先づ順調だと語つた

世界戰爭誘發
支那側要人の陰謀暴露

【東京廿五日發】某所着電、支那政府要人は聯盟調査委員の上海を去るを待ち日本軍占據地域回復のため逆襲すべく全線に軍を配置し、南市附近一帶には五千以上の便衣隊を潜入せしめたと、なほ該計畫失敗せば南市、浦東から租界を攻撃し、租界の秩序を破壞したる上各國軍隊を上海に集中せしめ世界戰爭に導かんとしてゐるとの風説が行はれてゐる

調査員日本隨員の 南京行に支那反對
止むなく大連天津經由北平へ 一行は來月六日來滿

【上海二十五日發】聯盟調査委員日本側隨員一行の南京行は支那側の反對にあひ吉田、鹽崎、濱、隅田、齋藤氏のみとし伊藤參事官以下隨員全部大連、天津經由北平に向ふことに決した、リツトン卿一行は四月一日南京發三日北平着、六日滿洲に入ることゝなつてゐる

聯盟調査員日程
滿洲に三週間滯在

【東京二十五日發】目下上海滯在中の聯盟支那調査委員一行の今後のプログラムは二十六日夜上海發二十七日南京着、同地に四日間滯在の上漢口へ赴き、二日間滯在、それより北平を經て滿洲に入り、約三週間に亘つて奉天吉林その他各地の調査を遂げた後、再び東京に歸り日本政府の意見を聽取した後更に南京に赴き支那政府の意向を聽きその上で北平か靑島にて最終の報告書作成を爲す事になつてゐる、尚右調査委員一行は五月一日迄に理事會に對し豫備報告書を提出する事となつてゐる右報告書は多分滿洲旅行中において作成する事となららう

松岡洋右氏 あす上海發歸朝

【上海二十五日發】松岡洋右氏は任務一段落となり二十七日當地發歸朝するに決定した

四司令官を 御慰勞

【東京二十五日發】伏見軍令部長宮殿下には二十四日入京した末次司令長官始め四司令官の勞を犒はせ給ひ、二十五日正午霞ケ關離宮に召され午餐會を御催しあり、東郷元帥、各軍事參議官、左近司次官、高橋軍令部次長其他にも御陪食仰付けられた、尚大角海相は午[illegible]

定例閣議々事

後六時司令官一同を官邸に招待公式晩餐會を催す筈

【東京二十五日發】二十五日の定例閣議は午後二時開會、議會通過法律案施行手續を決定散會した

兩大臣親任式

【東京二十五日發】鈴木內相、川村法相の親任式は既報の如く午後四時擧行あらせられた

松野次官留任

【東京二十五日發】內相の更迭に伴ひ松野次官も辭意を洩らしたが留任に決した

民政議員總會

【東京二十五日發】民政黨は二十五日午後三時東京會館に今期議會納めの議員總會を開き、床上若槻總裁、小山院內總務の挨拶あり今後結束を固め政府追擊戰に移ることゝし更に議會報告書起草委員を擧げた後、引續き懇親會を開いた

日銀が近日中更に 金利一厘引下
英蘭銀行も更に引下

【東京二十五日發】世界的低金利時代における主要國中央銀行公定步合はニューヨーク準備銀行三分英蘭銀行三分五厘、日本銀行日步一錢六厘となつてゐるが、各種の事情よりして此等**中央銀行の公定步合はなほ引下げられる**ものと見らる、殊にその實現性濃厚なのは英蘭銀行で最近のロンドン金融狀勢は日貸二分、割引步合二分五厘三月據大藏證券二分一厘五毛見當で、英蘭銀行の公定步合と著るしき開きがあるのみならず、最近イギリスは正貨の流出入において流入超過の傾向あり、クロスレートは强調を帶び産業界に好影響を與へないので低金利政策を必要とせられる、次にニューヨークは英蘭銀行程利下げの必要に迫られざるも、フランス資本を好まざる點ではイギリスと同樣であり、且つ對內的に景氣振興のため低金利を必要とするので、英蘭銀行の再利下げあらばニューヨークも之に倣ふべく、最後に**日銀の金利については金融界としては低金利より通貨の供給を必要**とし且つ發行稅の關係よりしても利下げの餘地少くなつてゐるけれども景氣の振興の見地から製糖、産業方面に低金利要望が強いので之に副ふため金融當局は暫く措き**政策見地から近日中更に一厘利下**が行はれるであらう

執政の救恤金
民意を主とする新政府 更に救濟策を考究

【東京二十五日發】本年度公債發[illegible]

新滿洲國政府は其の建國以來舊軍閥の秕政を徹底的に改革し善政に布き以て理想的樂土の現出を圖ることに努めてゐるしかして國都新京の諸設備未だ整はざるも國政に參與する涎議執政以下民意を主とする內閣の充實を先にし、移式的の設備を後にするざるところで二十四日の閣議における討議事項の如きも全く以上の趣旨に基いて行はれてゐる、今これを列擧すれば

一、地方救濟資金の分配、從來地方人民は軍閥の苛斂誅求と事變以來の疲弊の爲昨今非常に苦難をなめてゐる、此事情を察知して執政は救濟資金に二十萬元を救恤することゝなつたがその分配方法は奉天省六萬元、吉林省五萬元、黑龍江省四萬元、熱河省二萬元、興安省二萬五千元とし右救濟金は各省から派遣し來たる代表者に對し執政自ら授與することゝなつてゐる

二、農民の救濟、農民の疲弊は最も甚だしくこれが救濟の具體的方策に對しては取敢ず臨機の所置として(イ)金融(ロ)農作物買收の時期(ハ)農商會等の運用を研究し近く具體案を得て實施の筈

三、中央銀行の設立及び貨幣統一從來發行されてゐる紙幣の統一については近く成案の筈だから其の上で發表することになつてゐる

選擧法改正案を 通常議會に提出
審議機關を設け研究

【東京廿五日發】犬養首相は臨時議會も終了したのでその持論たる選擧法改正につき審議機關を設置する事となつた、而してその抱懷する案の內容は

比例代表制の採用
選擧費の縮減
同士打の絶滅
選擧人の便宜

等を眼目とし委員には學者、實業家、兩院議員より選び超黨派的に研究するものでこの改正案は通常議會に提出の豫定である

滿洲事件費 借入交渉を開始
公債發行は六月以後

【東京二十五日發】滿洲事件費豫算は全部成立したので、大藏省の龍井國債課長は廿五日午前日銀に土方總裁を訪ひ、本年度滿洲事件費借入金七百五十七萬九千圓について交渉した、依つて三日中に日步一錢六厘、期間六ヶ月位で借入れを實行するに決した、公債發行は六月以後となる見込みである

未發行公債 二千百十萬圓

【東京二十五日發】本年度公債發行豫定計畫中、未發行分は鐵道二千萬圓、臺灣五十萬圓、關東廳六十萬圓、合計二千百十萬圓であるが、三十日預金部引受で發行する模樣である、歲入減退で遣り繰り窮迫を極めた國庫金は昨日の八千七百餘萬圓の公債發行、千四百九十萬圓の借入れ金に依つて手許潤澤となつたので、近日中に追加發行される、之がため當分大藏證券の發行の必要を認めまいと當局は觀してゐる

政友會の 役員改選

【東京二十五日發】議會終了と共に政友會では三四日中に役員の改選を行ふ事となつたが、新幹事長には山崎達之輔氏最も有力視されてゐるが、山口義一氏も頻りに運動中で一波瀾免れ難き形勢である

政友農政研究 會の決議

【東京二十五日發】政友會の農政研究會は廿五日午前十一時半閉院式終了後院內に會合し左の決議をなした

一、米穀管制度の實現を期す
一、肥料政策の確立を期す
一、滯貨生絲十八萬梱の處分斷行を期す
一、農、漁、山村の負債整理金融の圓滑を期す
一、用水、排水、灌漑事業、開墾事業の助成促進を期す
一、副業の生産、販賣統制に關する方策の確立を期す

議員自重運動

【東京二十五日發】民政黨の新議員團體たる壬申會は二十五日閉院式後、院內に總會を開き、全議員に檄を飛ばし議場における議員の自重達成のため行動を開始する事とし聲明を發表した

戸籍法制定まで 指紋法實施
滿洲國政府の方針

二十一日午後二時より執政府にて行はれた閣議で決定した事項にして二十四日發表されたもの左の如し

一、省長公署秘書官は從來薦任なりしもこれを秘書長と改稱し簡任となす
一、國務總理秘書官の官制は單行法として制定す
一、各省顧問にして事變以來省政に功勞ありしものはこれを參事官と名稱し簡任若しくは薦任をもつて登用す

なほ右閣議において戸籍法制定について協議したが到底急速にこれを設くることは不可能であるといふに意見一致し戸籍法制定にいたるまでこれに代るべき指紋法を設けることゝしその經費は法制局において支出することになつた【長春電話】

四、警察機關の統一、從來不統一な恨みがあつたので此の警察網の統一は新國家にとつて最も重要事項だが之れについては愼重に討議されてゐる、然し重大問題だけに決定迄には今後尚數度の討議を必要とするであらう

その他の事項としては執政府の命令を勅旨としてゐたのを今後執政令と改正することゝなつた【長春電話】

奉天省政府の 農村救濟策
徹底的方策を講ず

臧式毅氏は二十三日長春より歸奉以來省政府當面の急務たる管下地方農村の復興救濟策に全力をそゝぎ此が實行方法に就き連日省政府首腦部と研究協議中であるが春候播種期に際し兵匪のために荒廢甚だしい省內二十餘縣の貧農に對し既報の如く差當り耕作資金六十萬元及び種子類の無利息貸付を決定發表したが、此れは唯當面の應急策に過ぎずこの程度では到底農村の復興はおぼつかないので更に相當額の總貸を豫算し積極徹底的に地方農村復興救濟の大策を講ずべく計畫中で、近く發表さるべき新國家の豫算、各省割當決定までには大體具體案の編成を終り直に實行に移るものと見られてゐる【奉天電話】

吉林交渉處移轉
處長に施履本氏新任

吉林省では交渉事務の便利上吉林交渉處を今回ハルビンに移轉せしむることに決定、又交渉處長謝介石氏が外交部總長に就任したためその後任として施履本氏を任命したが、處長は必要に應じハルビン吉林間を往復して事務を見る筈である、尚交渉處のハルビン移轉によつて從來ハルビンに設けられてゐた交渉署は撤廢する旨發表した【長春電話】

自治指導員 一部更迭

奉天省政府では二十四日附省內各縣に訓令を發し事變以來地方行政を指導して來た自治指導部は新國家成立に伴ひさる十五日限り解散したるも各縣に配屬せる自治指導員の業務は新に新國家の成立せる組織章程及び新官吏の任命を發表するまで從前通り執務する旨通達したが自治指導部が國務院の一機構、資政局に改組され地方指導員は從つて資政局の職員に改編されることは既定の事實でたゞ一部不成績の委員はこの際更迭されるものと見られてゐる【奉天電話】

省財政廳改稱

奉天省政府は新政府の省政府組織法公布に鑑み二十三日省財政廳を改稱し新に稅務監督處を設け省內の財政を集中することに決定し四月初めより實現することゝなつた【奉天電話】

滿洲國官吏の 俸給

新滿洲國の俸給令については過般來愼重に研究中であつたが大體左の如き案に依るもの如くである

各部總長二萬元(年額)高等官二等以上年俸六千五百元より一萬元、高等官三等以下年俸三千元より六千五百元、普通文官月給七十元以上二百四十元まで

然しまだ決定するまでには至つてゐないため幾らかその增減はあらう【長春電話】

吉興氏辭退 警備司令を

本月二十一日滿洲國々務院は吉興氏を吉林省警備司令に任命したが同氏は煕長官宛左の如き電報を寄せた

本日國務院執政令並に國務院總長處より小官を吉林省警備司令に任命しあり、本命を奉じ小生誠に恐縮せり、新國家を建設せられ執政は吉林省に都を奠め就任す、然るに警備司令の任務は實に重大なるものにして文武共に優秀の者に非らざればこの重任を果すこと能はざるものなり小官愚鈍にして學淺くこの重任を負ふこと能はざるを遺憾とする何卒別に賢明なる者を選びこの重任を負せば國家の前途羨まることなし、新國家建設に際し小官は力の及ぶ限り努力惜まざるものなり、小官の職を辭したるは實に自己の實力を考慮しこの重任を負ふこと能はざる爲めなり、亦執政就任に際し小官は邊務忙迫の爲め自ら長春に赴き祝賀する能はざる爲め直接に上申することを能はず、故に長官より小官の微意を上申せられんことを乞ふ【長春電話】

海外市場調査 員を派遣

【東京二十五日發】商工省の輸出振興のため海外市場開拓費七萬五千圓を七年度追加豫算として計上することゝなつた、一昨年二十五名の海外市場調査員を派遣し良成績を得たゝめこの豫算で更に民間から調査員を選拔し十名だけ海外主要地に派遣せんとするものである

産金を奬勵

【東京二十五日發】商工省鑛山監督局は産金獎勵のため金銀分析料を半額に減額することゝなつた

聯盟軍縮會議の 一考察

元特命全權公使　赤塚正助

ジユネーヴで開かれてゐる國際聯盟の第一回軍縮會議を觀るに、各國はそれ〴〵の立場から各種の提案をして居る。例へばフランスの國際警察軍隊の設置案、イギリスの徴兵制度全廢、アメリカの潜水艦全廢案、ドイツの徹底軍縮案(現にドイツがベルサイユ條約によつて强られてゐる程度まで各國は軍縮せよといふ趣旨)イタリーの右ドイツ案の支持、日本の航空母艦全廢可能性の考慮、更らにソウエートロシアの軍備全廢による安全保障論――等々、右の如く提案は各提案國の立場よりする主張であつて、少くも提案國自體にとつては當然な言分であらうが、同時にまたこれ等の提案は互に衝突し、喰び違ひあつてゐるといふこともみられる通りである。

誰もが考へる事は各國の協議にまつ處の軍縮會議は到底これ等の各種各樣な案をその儘容認出來るものではなくこれを如何に妥協させ、如何に中和させるかといふことである。問題は實にここにあるのである。だから軍縮會議が會議として必要なことであり、はじめからそこに何等の主張も見解も、立場の相違もないものであるなら、何も會議とはならないのであり、殊に國際間の重要會議といつて全世界の耳目を惹くこともないのである。重要な會議といふからには多少は困難な問題もあり、いろ〳〵な意見を抱くものが集まる位のことは會議開催前からわかりきつて居た筈のことが、どうしたのか二月の二日に會議が開かれてから未だ何程の日數も經たない今日、しかも早くも英と佛との主張が違つたとか英米が提携したとか、イタリーとドイツが共同戰線をはつたとかいつたやうな殆ど既定の事實として一般に知られてゐたやうなことが現はれたからといつて、會議に深い溝がつくられたとか、軍縮會議が最早暗礁に乘り上げた等と騷ぎ立つて居るのである。これは明かに前途の會議の複雜性を忘れた性急な近視眼的傾向である、軍縮會議は何も今回一回で終るものでなく、今後永く繼續されるものである筈のものだから、その成果もまた永い氣持で待たなければならない。

今回の軍縮會議は陸、海、空の全戰鬪力を問題とする會議で、凡そ各國がもつ軍、備の總能力に制限を加へ、或はこれを縮小せんとするものである、だが自分はこのこと自體充分考へなければならないことだと思ふのは、萬一この海陸、空の全軍備が各國にとつてかなり滿足を與へるやうに協定されるとする。卽ち各國の軍備が自國の自衞權を確保し得る最低限度まで縮小し、しかも互に平衡を保ち得る軍備が協定されたものと假定する。そしてかやうな狀態にある甲、乙二國に戰ひが交へられ、この際甲國が非常に經濟的に有福な國であり、大きな工業能力があるに反し乙國が經濟的に貧窮な國でその工業狀態なども實に微々たるものであつたなら、此二國間の戰前の軍備の平衡などといふものでは殆ど問題になり得ないのである。大きな工業能力の甲國はまたたく間に飛行機、戰鬪艦、戰車、超重砲と凡ゆる敵を殲滅せしむる必要な一切を備へ得るのである。かやうに考へてくるとき、吾々は經濟力の平衡といふことも別個に軍備―戰鬪力の均衡は保ち得ないと斷定しなければならない。したがつてこれを他所としては國防の充實も國家の安全保障もあり得ないといふことを思はねばならない。

自分はかゝる見解から何よりも國家經濟の發展充實を希ふものであるしかし決して軍備なぞどうでもいゝ等といふものでなく、アメリカやロシアのやうに大國家で現狀維持で充分國民生活の安定を期し得る國はよいだらうが、我國などはこれとは違つて現在國民生活安定のためには是非とも何處かに活路を見出さればならないのである。そこで國民が海外に進出することを阻止する力が作用して來る。この時軍縮がどういふ働きをするかといふことは、今回の滿洲事件等を見て明らかなことと思ふ。かく軍隊と經濟力とは、密接なる相互關係にあるのだから、わが國民は軍縮會議の成行きを注視すると同時に日本が如何に經濟的に發展しなければならないかといふ問題から常に離れてはならない。その時々の會議の狀勢に支配されて或は悲觀し、或は亢奮するといふことは少くも大國民の執るべき態度ではなく、また斯樣な態度によつて自ら利するところは何ものもないのである。問題は第一回の軍縮會議がどんな成果を收めるかといふことより寧ろ此會議に參加して居る多くの國々の行動によつて現在の世界の動きを知ることでなければならぬのではなからうか。

自分は軍縮會議の展望といふ問題を課せられながら、その間接的な方面ばかり語つたやうであるが、元來軍縮會議なるものが何處何處の國がどんな正しい提案をして居るが故に會議が如何に方向づけられるであらうとかまた某國が如何に巧妙な外交によつて會議を如何に公正に導くかといふことにあるのでなく、率直な處その國の提案はその國が如何に經濟的な强國であるかといふ事で、その提案は重要視されてゐるのであることを思ふとき、更にまたある一國の富が他のすべての富を加へたよりも尚大であるといふやうな場合、吾々はその國の發言が會議に如何なる作用を齎すかといふことは到底見逃し得ないのである。軍縮問題も專ら此處にかかつてゐると見るより外にどこへ行くかといふ問題を規準するやうな見方といふものはないのではなからうか(完)

社說

思想問題と今後の施政方針

今次召集された臨時議會の主目的は、最近の時局に依る軍事費を中心とし、之れに附隨する追加豫算並びに公債案等を討議するにあつたが、それを機會に朝野兩黨間に質問戰の花を咲かせたのは、昨年末突發した不敬事件に絡まる臣節問題、及び年初以來屢々帝都を騷がせた治安問題である。この兩事件は謂ゆる所思想惡化の產物であつて、直接の責任は勿論治安維持の局に當る行政者にあるが、更にその基因を審察すれば、社會問題であり、教育問題である。鳩山文相は二十三日の質問に答へて之が對策を指導教化制度の改善、パンフレット其他に依る開發政治、貧困學生の善導、並に穩健學生及び研究團體の養成に求め得べしと言明して居る。殊に清新な考案といふべきでないが、要はかうした諸考案を如何にして效果あらしむるかにあつて、爲政者が今後最も細心の注意を拂ふべき事項である。

◇

唯この際吾人が特に警告したいのは、大衆、殊に青年大衆の思想問題は、啻に學術知識の指導開發のみに解決の鍵を求めず更に潑剌たる彼等の精神を積極的に鼓舞激勵すべき內省的教養にこれを求めん事である。思想惡化と一口にいふが、その中には國內の經濟事情や、各人生活の行詰に基因する不平が少くない。而してこの不平の勃發する所に、權力に對し、資本力に對する反抗が釀成されるわけだ。それを權力者、資本家が反省顧慮して、世に誤解なからしめる事の必要あるは勿論ながら、同時に、日本の有する地域富源には、到底大衆の機會均等熱を滿足さするに足る自然力が存在せざることを思ふべきである。其處に、人口の必然的增加及び組織向上による新建設熱を緩和利化すべき進路の少ない隘路がある。換言すれば、勞資の鬪爭にしても、狹い範圍內に各々その志を成さんとする矛盾が萌じて互ひに相反噬して自己の活路に資せんとする結果を產むのである。この相關的事情は對內的に緩和され又は改善さるゝことは蓋し至難である。故に進んで眼を海外に注ぎ、國際的活躍を盛んならしめることに依つて、國家的よりも、寧ろ民族的發展の理想と努力心とが鼓舞激勵されねばならぬ。

◇

多くの大陸國では、大衆その者の活動舞臺が廣い。其處に資本力が進入し得る未墾の地域と事物とが殘され、大衆亦各々個人的發展をなし得べき方途に乏しくない。之に反して島國日本の如きは、地理的に甚しい不便がある。人口の增加に伴う生活餘裕の削減はいふまでもなく、學術知識の發達に反比例して、之を應用すべき舞臺が狹くなる。隨つて人心は益々內に抑屈鬱結し、種々の形式において對內的に險象を發露させる。所謂惡化した思想團の行爲を見るに、勿論常理を逸した狷介浮誇の點は多いが、而もその中に、伸びんと欲して伸びることの出來ない不平不滿が、不知不識の間に橫路に迸發した觀も少なくない。果して然らば、かうした時代の傾向を善導するには、それを他の便宜主義に當てはめやうとするのみでなく、自然に發展伸暢し得るやうに鼓舞提撕する必要が頗る多い。海外發展主義の論據も其處にあるが、要は人口問題、生活問題といつた數字的理由のみならず、民心を自からその嚮ふ所に赴かしめるにある。

◇

內政と外交との不可離關係は改めて喋々を要せぬ。外交が紛糾し易い時代は必ず內治に苦惱する時代である。それは畢竟人心が內に鬱屈して、何等か發散の血路を模索するが爲で、人類の移動は古往今來かうした事實を繰返して居る。押へやうとしても押へ切れぬのが大衆の群衆心理で之を善導するのが政治の力である。されば今の內國思想界の險象にしても、之が對策には對內對外の兩方面があつて、潑剌たる青年大衆の憧憬を外に導くには、それに適はしい國際的智見を涵養し、海外生活に必要な雜居相益の平等觀念を養成せねばならぬ。この點において我國從來の社會政策は、硬軟共に消極的であり機械的であつた。大衆の動向についての哲學的思索が缺けて居た。これは最近の時局を發生させた一因であり、更に今後の國政を料理せんとする者の重要な考察點だと主張したい。

全滿蒙に亘つて貿易網を擴充
滿鐵の貿易館も充實

滿鐵商工課が從來日滿貿易の振興並に日本商品の滿蒙奧地における販路擴充のため助成指導せる貿易館は錦州、吉林、敦化、ハルビン、三姓、チチハル、寧古塔の七箇所であるが、商工課ではこれ等の既設貿易館の中には毎月相當額の賣上高を有し邦品の紹介販賣機關としての使命を果しつゝある成績良好なるものもある一方、事變前における支那側地方官憲の壓迫並に排貨運動等のため現在では非常に衰微せるものもあるので近く新年度に入ると同時に既設貿易館の充實、擴張及新設に着手し積極的な滿蒙貿易網の確立を實現することゝなつたが、取敢ず調査員を各地に派遣して奧地需要商品の品質、取引方法其他の實情調査をなさしめ業績不振の貿易館の復活方法、新設候補地の決定等をも行ふ筈であるが、目下の所では北滿の穀倉と稱される扶餘及洮南附近の西太其他數箇所が新設候補地に內定せる模樣で、一方全滿輸組聯合會でも奧地市場開拓のため調査班派遣を計畫しつゝあるなど貿易網擴充計畫は今後注目さるゝこととなつた

滿鐵解體案 具體化必要と思ふ
渡邊鐵藏氏談

東京商議の渡邊鐵藏氏も北滿を視察歸途奉天に立寄り次の如く語る

黑龍江省の廣大なる土地には驚いた、洮南公署で聞いたが近來既に支那から來た苦力がドンドン北に行くさうだ、彼等は良い土地を見つけて耕作にかゝるといふ話だが內地民がグヅグヅしてゐる中に良い耕地は皆彼等渡來の支那人に取られて仕舞はないか、泰安においてあの山積した大豆を見たが、ドウも鐵道運賃が高いので困る、運賃の値下げが急務と思ふ、支那問題委員會決議の結果は來月十四日に開かれる日本商議議員會で審議されるが、奉天商議提出の滿鐵解體案については東京で滿鐵幹部とも相談の上案の內容をもつと具體化して決されることゝ思ふ、聞けば滿鐵解體案は滿鐵內部にも持ち上つて居るといふ話だし注目されるものと思ふ【奉天電話】

阪神爲替市場 久方振りの高値

【大阪二十五日發】午後の阪神爲替はクロス關係にて對英伸び惱むも對米は買手皆無につれ賣手益々賣進み久方振りの高値に續騰し一部には卅二弗八分の七賣もあり氣配强硬である

露領の東支車輛 約七割返還
全部完了は來月上旬

二十五日朝ハルビンより來長したハルビン交涉署事處長鍾毓氏はソ聯邦が事變を利用して國內に輸送した東支鐵道の車輛返還について左の如く語つた

ソ聯邦は東支鐵道附屬の客貨車約半數、機關車約三分一を國境外に輸送ウスリー線に廻入したことは周知の事實であるが、新國家國務院は東支鐵道督辦李紹庚氏をして嚴重抗議せしむるところあり、この結果ソ聯邦は現に續々ウスリー線から逆送しつゝあるが、廿一日迄に返還した車輛は機關車客貨車を合して約十分の七である全部の返還を終るには尙來月上旬迄を要するであらうと【長春電話】

北滿大豆消化に 運賃輕減が必要
大高博多商議會頭視察談

奉天における委員會後北滿を視察した日本商議議員一行は廿四日南下歸途についたが、二十五日奉天に立ち寄つた博多商議會頭大[illegible]太郎氏は語る

私は醬油釀造業をやつて居る關係から北滿の穀物について注意して調べたが泰安における大豆の山に驚いた、然し泰安大豆は一石大洋三元相當で吾々が使ふには頗る下等だ內地で吾々が使ふとすれば品質の改良をせなければならないが、石三元の大豆に改良を加へて使つて居ては內地では引合はぬことになる、又三元の大豆は馬車賃を含んだもので克山の原產地では二元半だ、[illegible]に何程物價が豐富でもさて引き合はない、北滿の產業開發にはまづ鐵道運賃の値下げが急務

沿線取引所信託 現狀のまゝ靜觀
改廢は今の處早計

奉天、長春はじめ外三ケ所の沿線取引所信託會社の成績不振に鑑み其株の過半數を所有する滿鐵當局が滿洲の經濟事情の現勢に對應し整理合併の意圖ありと傳へられてゐるが、右に對し監督官廳たる關東廳商工課當局の意向を探るに小取引所の合併說を否定し現狀維持を唱へてゐる、その言ふ所左の通りである

沿線の五取引所の業績不振は事實であるが滿蒙の情勢も一變せる今日、今遽に取信の改廢は早計ではないかと思ふ、殊に特產の出廻り、錢鈔の動きも見えて來た此際まづ現狀の儘にて今暫く靜觀すべきだと思ふ、監督機關たる取引所合併の意圖なきに信託會社のみの合併に至つては考へられぬ

日本品の滿洲進出顯著

現在の日米爲替三割下落に對して鈔平銀は五割の昂騰といふ釣合の取れない現象をあらはしたり、若し日米爲替の關係から來た銀の昂騰ならば平均紙まで調和されるものでないかと見る向もあるが、兎も角滿洲國側の日本諸物資に對する購買力の增大した事は勿論である、國際運輸安東支店扱び(大阪商船)の本年初入港は廿六日葉山丸で引續き廿九日には第二島海丸の入港を見るがその積荷を見るに主なるものは綿糸布、麥粉、雜貨類で各船共普通は五六百噸位づゝ滿載してゐる事から見ても日本品の滿洲進出は素晴らしいものある物語つてゐる、尤も問屋筋の思惑もあるとしても引續き今後の船荷契約成立してゐる數から見ても例年にない好成績の模樣である

鴨綠江解氷狀況
渭原の附近まで解氷

平安北道管內鴨綠江解氷狀況左の如し

▲新義州署管內三橋川は廿二日の滿潮より渡船を開始した、柳草島三道浪頭間も同日渡船を開始した

▲義州署管內水鎭面內谷所管內は十四日より城坪面青水所中里渡涉地點は十五日より渡涉禁止

▲朔州署管內は廿二日二米乃至三米解氷開始

▲昌城署管內昌州駐在所前は廿二日より氷上交通禁止

▲碧潼署管內龍頭、豐登、東下音北各所の對岸渡涉は廿二日より禁止

▲渭原署管內禿魯江附近下流約五丁廿二日解氷【安東電話】

鴨綠江製紙 工場擴張か

排日貨、滿洲事變、上海事變などで一時不振狀態にあつた鴨綠江製紙會社も滿洲國成立と共に新政府との間に大豆の契約成立し、內地某製紙會社へパルプ供給の約も成り前途に曙光を認め、事變等の解決と共に南北支那の販路開拓をみるべく早晩工場の增築を期待されてゐる【安東電話】

奉天紡紗廠 作業開始
滿洲紡と合併

奉天における支那側經營の紡紗廠は二十五日から[illegible]より午後六時まで十二時間作業を續けてゐるが、確聞するに事變後從來の儘では經營困難なる[illegible]近く遼陽の滿洲紡績會社が合併し工場內を改善して經營する事となる筈で現在滿紡より所長技師が派遣されて工場を調査中である紡紗廠は資本金四百五十萬元の株式組織で[illegible]日紡糸八千ボンド綿布六十四疋產出の能力を有し遼陽の滿紡と略同樣[illegible]

中央銀行總辦に吳恩培氏

滿洲國々營の中央銀行設立問題は二十四日の閣議にて大體決定を見たがその組織條例は未だ發布迄には至つてゐない、而して本店は長春市北大街、現吉林永衡官銀號に置くことに決定、目下その準備を急ぎつゝあるが、第一次總辦は[illegible]行の對外信用、貨幣價格吊上[illegible]から現奉天東三省官銀號總辦吳恩培氏を据えることに決定した模樣である、なほ同銀行業務開始は四月十五日からとなつてゐる【長春電話】

[illegible]の田中大使の來連等について協議を重ね、更に東京にての江口副總裁の滿鐵監事に對する七年度決算見込報告等について意見を交し同五時卅分散會した

日露間に交換した滿洲關係往復文書
ロシア外務省發表

【モスクワ二十四日發】滿洲新國家問題、白衛軍問題、國境に赤衛軍集中問題等に關し日露兩國間に交換されたる往復文書について廿日ロシア外務省は左の如く發表した

一、赤衛軍國境集中問題

ソウエートロシアが赤衛軍を新彊國境に集中して且つ同地方に飛行場を建設しつゝあるとの報道に關し、三月十九日日本政府が廣田駐露大使を通じてロシア政府に提出せる照會につき外交次長カラハン氏は左の如く回答した

朝鮮國境に赤衛軍が集中しつゝあるとの報道は事實無根であるロシアは右地方に軍隊を集中する意思を有しない、且つポーツマス條約に違反する如き軍事施設一切企圖せることなく、今後も企圖する者はない勞農政府は終始一貫平和政策を執りポーツマス條約を嚴守せんとするものである、余は日本の政策並に滿洲國における日本代表者がポーツマス條約の義務を履行せんことを希望する次第である

二、滿洲における白衛軍の活動問題

廣田大使は日本官憲が滿洲における白露系諸團體に對して直接援助を與へたといふ說及び滿洲における白衛軍の侵略的活動は日本の支持を受けたものであるとして外國及び勞農ロシア諸新聞の報道を否認して左の如く聲明した

日本の陸軍省が去る二月二十七日東京に於いて發表せる通り滿洲における日本軍が白系露人を指揮して白衛軍を組織し勞農ロシア國境を攻擊せんとしたとの諸新聞の報道は全然根據がない

若し白系露人の間に日本軍の名を利用して陰謀を企てる分子が存在する場合、日本軍憲は彼等の活動を阻止すべく斷乎たる手段に出る方針である

更に三月十九日廣田大使は同樣の問題に關し日本政府を代表しロシア側に對して左の如く言明した

わが關東軍は白系露人の活動に對し嚴重なる干涉を行ひ、若し必要あれば彼等の勞農聯邦に對する政治的特に叛亂的活動を防壓すべく努力する方針である、右は去る三月十五日廣田大使からカラハン大使に與へた聲明に合致するもので、この際の聲明には若し白系露人が勞農聯邦に對し何等かの行動に出る場合、日本はこれを阻止するに吝でない旨を言明されたものである

三、滿洲新國家承認問題

滿洲新國家に對する日本政府の立場に對し廣田大使はカラハン氏に對し次の如く說明をなした

滿洲新政府にして條約義務を履行し在滿日本人の生命財產を保障すること、日本政府に確約する場合、且つ同政府が日本に對し友誼的感情を披瀝する場合、日本は斯の如き政府を歡迎するに躊躇しない

更に滿洲新國家と諸外國との關係に關しては廣田大使は滿洲國の政策は門戶開放機會均等の原則によるだらうと述べた、なほ廣田大使はカラハン氏に對し

日本は未だ新滿洲國政府を承認してゐない、日本政府は目下の所滿洲における事態の進展を注視してゐるだけである

と述べた

四、ポーツマス條約問題

廣田大使はポーツマス條約問題に關し日本政府の立場につき去る三月五日及び三月十九日の二回に亘り左の說明を爲した

[illegible]の軍隊を輸送し、又同時に軍隊を同方面に集中せしめたるも、右は決してポーツマス條約に違反するものと認めない、何となれば右の日本軍隊の行動は勞農聯邦に對する侵略的目的を有せず單に同方面の在留邦人の生命財產保護を目的とするに過ぎなかつたからである

更に日本軍の東支鐵道の警備に任じたる事實に關し廣田大使は日本側の行動の正當なる所以を力說し左の如く說明した

日本軍の行動は東支鐵道南部に駐屯せる滿蒙洮路軍は逃亡して同鐵道が匪賊の攻擊をうけその輸送が妨害される狀態に至つたのでその方面の秩序に任ぜんがためであつた、しかし三月三日以來日本軍隊は右の行動を停止した、その理由は東鐵南部線の警備は吉林軍によつて行はれることとなつたためである、日本はポーツマス條約を旣に忠實に遵守し居り將來も亦忠實にこれを遵守する方針である、日本は東支鐵道に對し何等侵略的目的を有せず、且つ日本は東支鐵道附近に日本軍隊を駐屯せしめんとするが如き意向は絕對にない

五、日本軍の露鮮國境集中問題

廣田大使は日本軍の露鮮國境集中問題に關し、去る三月五日カラハン氏に對し左の如く說明を爲した

日本政府はわが軍隊のソウエート朝鮮國境集中の事實を否認しない、しかし右は決して勞農境域を脅威する意思に出たものでない

更に右問題に關し廣田大使は重ねて三月十九日カラハン氏に對し露鮮國境に駐屯せる日本軍は單なる境域警備の程度にすぎない日本は日露間の外交關係が再び開始されて以來勞農國境に對し相當軍隊の增加を行つたことはないと言明した

視察旅行から森本少佐歸連

陸軍運輸部大連出張所長森本伊市郎少佐は公用を帶び約一週間の豫定で天津、北平、濟南、青島視察中であつたが廿五日入港の奉天丸で歸連船中語る

平津の地區濟沿線、どこも靜かなものだ、この間迄の騷ぎなぞ何處やら濟南なぞポカポカと桃の花盛り、韓復榘氏は目下機會を覗つて鳴かず飛ばずの有樣だ、平津にしろ青島にしろ一時は上海の煽りで日本軍が押しかけるなぞと流言が飛んだが今では平穩に返つてゐたベタベタ貼り廻された排日ビラは鐵道沿線の小驛にいたるまで綺麗にはがれてゐた

彌生高女團

【東京二十五日發】彌生高女見學團は二十五日午前鳩山文相を訪問種々有益なる諸話を聞き午後は東京市內を見學した、明日日光に向ふ豫定

山岡長官歡迎
日大校友會主催

日本大學校友會滿洲支部では山岡關東長官の來連を機に廿五日午後六時半よりヤマトホテルにおいて同長官の歡迎會を開催、先づ齋藤鷲太郎氏起つて歡迎の辭を述べるやこれに對し長官又謝辭を述べ和氣藹々裡に同九時散會、因に出席者五十餘名頗る盛會であつた

「物を聞く會」開催

今回學術調査及派遣軍慰問の目的をもつて東北帝大の左記四教授來連せるを機とし滿洲電氣協會、滿洲技術協會聯合にて廿六日午後四時半よりヤマトホテルにて四教授に「物を聞く會」を開催し、終了後同所にて四氏歡迎晩餐會をも開く由

工學部教授工學博士八木秀次氏、理學部教授同眞作新六氏、醫學部教授醫學博士山川章太郎氏、金屬材料研究所長理學博士村上竹次郎氏

ばいかる丸船客

【門司特電二十五日發】二十七日入港豫定のばいかる丸船客主なるもの左の如し

田中特命全權大使、外務省書記官坂本立起、外務省屬岩屋宗高、佐藤東北帝大教授、同助教授山岡重知、專修大學講師片山秀太郎、東京電氣清水與七、大連市長小川順之助、會社員谷口英次郎、宗政道、八木省三、江沼四郎、青木正賢、大朝記者本郷賀一、阿部フジエ、末松僖一郎、阿部眞言、キネマ俳優東坊城恭長、入江たか子一行

辭令

【東京二十五日發】

熊本高等工業學校長 三浦鍋太郎

濱松高等工業學校長 川口德三

依願免本官(各通)

熊本高等工業學校教授 遠藤金市

任熊本高等工業學校長(一等) 文部省督學官 長後一

任濱松高等工業學校長(一等)

▲小松雄道氏(日本大學教授)大學教授聯盟派遣奧地視察中のところ二十五日午後八時着列車にて來連

▲吉野不二雄氏(元關東廳海務局庶務課長)退任挨拶のため二十五日市內各方面歷訪

▲天野作藏氏(同專賣局業務課長)同上

▲金谷哲磨氏(同)同上

▲柴田一勝氏(同廳土木主事)同上

映畫館の禁煙

K・S生

(投書歡迎 中傷はさらす 五十行以內)

◇映畫館の禁煙はまことに結構なことであるが、公衆道德に俟つべきものは、飽くまで公衆道德で進んで行きたい、娛樂場にまで「その筋の命により」なんて我々は侮辱を感ずる。

◇映畫館內の喫煙を禁止するのに單に喫煙室を一つ設けたゞけでこれを徹底させやうといふのは無理である、喫煙室の設備勿論必要であるが、いくら喫煙室が完備しても、喫煙室に行つてゐる間に座席を他人にとられるやうではいくらその筋の命でも喫煙室に行く譯に行かぬ。

◇大連の映畫館には、座席もないのに切符を賣る不道德的なのが多い、これを先づ斷然改めること、そして切符と同時に座席券を渡すことにされねばならぬ、これが實現されて始めて客に對して「喫煙の遠慮」を注文し得る筋合のものではないか。

◇映畫館の不道德には何等ふれることなく、觀客に對してのみ公衆道德呼ばはりは聞えませぬ、しかも遠慮してくれといふのではなく、一足飛びに「その筋の禁止」といふのだ、不道德な館主にふれず、我々觀客をのみ取締らうといふその筋の處置が不可解である。

◇我々は協和會館のやうに自分の座席が保護されない限り、席を空けて喫煙室には行かれない、今一度實際に卽したやり方について考へ直して貰ひたい

お答へ 當方の趣旨は館主を保護して觀客を取締るといふのではなく場內で喫煙しないことは公衆衛生上よいことなのだから觀客の方からこの點を考慮して喫まぬやうにして貰ひたいといふのであります、座席の問題は洵に尤もですが一般の映畫館は協和會館とはその性質が異るので座席券を發行するといふことは却々實現困難な點もあるのです席を立つ場合には何か人がゐることが判る程度のものを席に殘して置いたら席をとられるのも緩和されるのではないかと思ひます、當方としても現在の制度にはなほ無理があることを承知して研究を續けてゐるので徐々に改めて徹底するやうにして行く積りでゐます(大連警察署保安係主任)

大觀小觀

「前門の虎」議會も濟んだ「後門の狼」政治問題も解決した▲お陰で狼に似て居た首相の顏も何うやら狆の顏に似て來たさうな▲デマや逆宣傳亂れ飛び盛んに自說を主張した連中も流石に政權に對する執着は捨てられず▲總ての破壞する自爆作用は廟行鎭の三勇士でない限り、めつたに敢行の勇氣も出難く▲況んや事柄が自家撞着の泥試合だけに天下でヤンヤと喝采する譯もなく▲そこは所謂政治家のお歷々、流石に融通が利いて、面子よりも先づ算盤玉と轉んだ處、却々何うして目はしが利いて居る▲表向きは大歡迎、裏へ廻つては立案▲國民政府要人達の徹底したやり方には、流石のリットン卿も驚いてゐるやうだ▲日本はそれを連續的に受け、鞏靱我慢しきれず疳癪玉を破裂さしたのが今度の日支事變の實相▲お判りになつたらどうか調査の規準も其處に置いて貰ひたい▲關東廳が一大診療機關組織の計畫を樹てたのは近ごろよい思ひつきの一ツ▲滿洲國三千萬の民衆に對する隣人愛發揮のためにも早急に實現ありたい▲「病む人をいたわる夢や春の霜」

本日塵報を添ふ

市況(廿五日)

株式 內地株焦付 當市保合

東西市場有力株とも焦付商狀を入れて當市保合ひ丸調

◇後場

銘柄		當限	先限
新豆	寄	一二六八	一二四二
新豆	引	[illegible]	[illegible]
錢鈔	寄	—	—
錢鈔	引	—	—
豆信	寄	—	五三
豆信	引	—	五三
五品	寄	一二六〇	一二六五
五品	中	一二六〇	一二六五
五品	引	一二六〇	一二六四

◇延取引(單位十錢)

銘柄	寄値	高値	安値	大引
五品	一二五〇	一二五四	一二五〇	一二五四
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
滿鐵新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

特產 材料に乏しく一般平調

後場の定期は何等特異の材料もなく各限共平調閑散に大引した

◇定期後場(銀建)

▲大豆(强保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 百二十車

▲普通大豆 出來不申

▲豆粕(弱保合)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
四月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 二萬六千枚

▲豆油 出來不申

▲高粱(小保)單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
三月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高 四十三車

▲包米 出來不申

◇現物後場(銀建)

品目	寄付	大引
混保(袋込)大豆(裸物)	四七一〇	四七三〇

出來高 八十車

品目	寄付	大引
普通大豆(後物)	四六六〇	四六六〇

出來高 二十車

品目	寄付	大引
豆粕	一六五〇	一六五〇

出來高 二千枚

品目	寄付	大引
豆油	一二三五	一二三五

出來高 一千箱

品目	寄付	大引
高粱	二九二〇	二九一〇

出來高 十五車

包米 出來不申

錢鈔 爲替同事 當市變らず

日米爲替後場同事を入れて當市變らず

◇定期後場(單位錢)

期	寄付	高値	安値	大引
近	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
遠期	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

出來高(期近)百六十三萬圓(遠期)三百八十三萬圓

◇現物後場(單位錢)

時刻	銀對金	銀對洋	金對洋
一時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二時半	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三時半	—	一一四〇〇	—

出來高(銀對金)三萬二千圓 (銀對洋)九千圓

商品 麻袋變らず 綿糸引縒り

麻袋は保合ひ綿糸は大阪三品後場引が前場引に比べ各限とも二圓內外戾したので當市相當の手合を見た

綿糸定期

銘柄	約定期	値段	數量
福助	六月限	一四二七	二〇〇
同	七月限	一四三六	一〇〇
同	八月限	一四五六	二〇〇
同	同	一四五四	八〇

出來高 百三十梱

奧地市況

品目		
▲奉天票 現物	八四〇〇	
▲奉天大洋 現物	七二一〇	七一七〇
▲開原大洋 先限	一三八一〇	一三八三〇

市場電報

神戶特產

品目		
大豆現物	四四〇	
大豆先物	三九〇	
豆粕現物	一三六	
豆粕先物	二八七	
滿洲小麥	四九五	
豆油現物	不申	

東京株式(長期)

銘柄	後場寄	後場引
東株	一六九九〇	一六九九〇
東新	一七〇九〇	一七〇八〇
五品	二六〇〇	二六三〇
中	二六七〇	二六七〇
先	二六八〇	二六九〇
豆信	不申	不申
新	二四八〇	二三八〇
中	不申	不申
先	二四七〇	二四四〇

東京株式(短期)

銘柄	東新	鐘紡
寄値	一六七二〇	二〇六五〇
引値	一六七二〇	二〇七一〇
高値	一六七九〇	二〇七七〇
安値	一六六七〇	二〇六五〇

銘柄	鐘新	滿鐵新
寄値	九五三〇	三三六〇
引値	九五七〇	三三五〇
高値	九五九〇	三三六〇
安値	九四九〇	三三〇五〇

大阪株式

銘柄	後場寄	後場引
大株	八〇二〇	八〇三〇
大新	七三三〇	七三九〇
鐘紡	二〇八三〇	二〇八七〇
鐘新	九六八〇	九六八〇
東新	不申	不申
東株	一六九五〇	一六九五〇
日糖	不申	四七〇〇
郵船	不申	不申
滿鐵	五九七〇	不申
滿鐵新	不申	不申

大阪綿糸

限月	後場一節	後場二節
三月	五九一〇	五九五〇
四月	五九一〇	五九五〇
五月	六〇〇〇	六〇四〇
六月	六〇五〇	六一〇〇
七月	六三六〇	六四三〇
八月	六三七〇	六四四〇

橫濱生糸

限月	後場寄	後場引
三月	一三四五〇	一三五五〇
四月	一三七五〇	一三九五〇
五月	一三九〇〇	一四〇五〇
六月	一四〇二〇	一四二三〇
七月	一四二九〇	一四四〇〇
八月	一四四〇〇	一四五八〇
九月	一四五〇〇	一四六七〇

大阪期米

限月	後場寄	後場引
三月	二四〇〇	二三九九
四月	二四四七	二四四九
五月	二四九九	二四九九

神戶期米

限月	後場寄	後場引
三月	二三九〇	二三九三
四月	二四四七	二四四五
五月	二五〇五	二五〇二

哈爾濱・安東

品目	限月		
▲哈爾濱大洋	現物	七二一〇	五八三〇
▲安東鎭平銀	當限	一〇三二	一〇二五
▲安東鎭平銀	先限	一〇三九	一〇三〇
▲哈爾濱大豆	四月	八四二五	八三〇
▲哈爾濱大豆	五月	八六〇〇	八六〇
▲哈爾濱大豆	六月	八八七五	八八五
▲哈爾濱小麥	四月	一七二〇〇	一七五〇
▲哈爾濱小麥	五月	一七五〇〇	一七五七五
▲哈爾濱小麥	六月	一七五〇〇	一七七二五
▲公主嶺大豆	四月	一三四五〇	一三四五〇

家庭

『贅澤』の惡い習慣 斯うして矯正する
幼い時から經濟知識を織込み 子供へ小遣の與へ方

大連の兒童や生徒の特徴は？と學校の先生に質問したらきつと「贅澤だ」といふ一語を間違ひなく聞かされる、それほど贅澤で又先生方をなやましてゐます、然し幼い時から彼等に經濟知識を立派に織り込み指導して行きましたら或る程度まで彼等の奢りを矯正する事ができるものです、小學校、中等學校の新入學期に當つて子供の小遣ひ錢の與へ方につき倉井松林小學校長に伺ひましたお話を左にご紹介しませう

息子 たちには中學校時代に豫算生活をさせてゐなかつたゝめ現在内地の上級學校へ送つて初めてそれが失敗であつた事を知りました、子供たちは月に一定額送金されますとそれは使用してしまふべきものだと考へて殘金を貯金しておくといふことをせず、シヤツが入用だといつては早速「カネオクレ」とか或は「シヤツ送れ」とか云つた手紙を寄越すといつた調子で、送金された金をうまく使用して餘分のものを求めやうと云ふ意がちつともありません

子供 に小遣ひ錢を與へるのが至當か不當かはいろいろ論ぜられてゐますが私は子供に小遣ひ錢を渡すことはよいことだと信じます、然しこれは與へる年齡と指導法によります、尋常小學校へ入學いたしますといろいろな學用品が要りますが三年生ぐらゐまでは金錢は渡さない方がよいと思ひます、一年から三年頃までは未だ彼等の考へはしつかりしてゐませんから指導法が惡かつたら購買慾をそゝるだけで却て惡結果を來す事となります、だからこの時代は忙しくてもお母さんは出納簿だけを作つてやつてその子供のものを求めました時は

僅か 一錢、二錢の品でも記入する樣にされたら數學を實際に應用する事にもなり、また一錢、二錢の物もこんなに多くなるものかといふことが判り、物を粗末にしない樣になります宅では小學四年以上の子供には小遣ひ錢を一定して渡し買つた物は細かに出納簿に記入する樣にしてゐます、彼等は學用品を求める場合僅か一錢、二錢、五錢と知らぬうちに澤山の物を求め總計算して初めて驚く場合がよくあります、斯うして彼等に一定額を與へその中から何でも彼等の必要とするものを求めさせる時

この 豫算生活はいろいろな事を彼等に敎へ數學の應用にもなり今までの贅澤だといはれてゐる惡い習慣も自然に矯正されてゆくのではありますまいか

どちらが世間並？

ヘンリー・ムリンスといふ若者未だ十六歳だといふに七呎八吋二百八十ポンドもあり、ちと見世物になりさうな代物、過般ワシントンに合衆國副大統領カーチス氏を訪問したがカーチス氏も七呎以上の男と並んでは寫眞の樣に小男然と見えるが決して小男ではないとは氏の辯明（寫眞は大男ムリンス君と並んだカーチス副大統領）

春へかけての家庭衞生（〇）
子達を矢鱈に外へ 出すは極く劍呑
滿鐵衞生課長 千種峰藏氏談

★滿洲に住む日本の子供は大變大きい——と申しますと大變結構なやうですが、これは何かの理由で身長だけが異常に促進されてゐるためです 内地の子供に比して身長が遙かに高いだけに體重に於ても幾分優れてゐますが胸隔の方面で憂ふべき現象を多々見出します、内地兒童の生長率を見ますと身長成長の極期は六月でそれから次第に低くなり冬が一番少くなつてゐます、體重に於ては十月頃が極期で身長の伸び盛りの六月頃が一番低くなつてゐます

★これはごく自然的な成長率ですのに滿洲にゐる日本兒童は身長成長の低い筈の期間にも相當な成長率を示してゐます、即ち殆ど半年に近い長い冬を臺灣の盛夏の溫度位の室内で暮すためにかうして不自然な生長を見るのです、この異狀な身長の促進が健實でない事は滿洲に住む日本の子供たちのいろんな病氣に罹る率の高いのでもわかります、殊に多いのは佝僂病とか骨格の發育の不完全なもので多數の子供が小學校へ上るまでにもうそんな異狀が出來上つてゐます

★あの半年の不自然な生活、紫外線の通らない、空氣のにごつた塵埃の多い、濕氣の滅茶な、必要以上の高溫な室内の生活がどんなにかよはい子供の身體を害することか？子供を丈夫に育てるには成るべく自然な環境に置くことで戸外生活は最も理想にかなつてゐるわけです、暖かいこのごろ、戸外生活を叫ぶまでもなく子供は外にとび出してしまふでせうが、冬の間生理的に不利な狀態にあつた子供たちをやたらに外へ出すのはもう一層劍呑なことです、三月四月に呼吸器疾患の最も多いのもこれを裏書きするものです、徐々に、漸次に、そして來るべき冬までに充分戸外生活の習慣を養ひたいものです

春の園藝
今直ぐ蒔いてよい草花や野菜の種類 その手入れ法

氷 がとけて地面もボクボクとやはらかになりました、これからいよいよ庭園藝の季節になりますが同じ春蒔の種子といつても地氷がとけてすぐ種子をまいてよいものと四五月頃になつて相當地溫のあがるのを待つて播きつけるものとあります、後者の方は今から蒔いても相當な地溫にならなければ發芽しませんし、物によつてはあまり長く地中にうづもれてゐる中に腐つたり寒さのために發育をさまたげられたりします

そ の上に長い間無駄な手數がかゝりますから寧ろ早すぎるより少し後れて蒔いた方が萬事好都合で發育もいゝやうです、今すぐ蒔いてよい草花や野菜は
スヰートピー、罌粟類、花輪菊、矢車草、金鷄草、石竹類、蝦夷菊類、金盞花、はるしや菊、飛燕草、二十日大根、ちしや、春菊、かぶ、甘藍、パセリ、豌豆、蠶豆
などです、このうちでも罌粟類、スヰートピーのやうな牛蒡根（直根）の出るものは

移 植を嫌ひますからなるべく苗床に蒔かず直接花壇に蒔くやうにします、もしどうしても移植しなければならぬ場合にはごく幼苗の時移植しないと不結果になり易いのです、さて種子を直接花壇に蒔きつける時には先づ花壇の手入れが必要です、花壇を一尺以上も深く掘り起し土をよくこわしてそれに堆肥、豆粕の粉末、米糠粕、骨粉、藁灰等をまいて底からよく切り混ぜ表土をかきならして自分の希望通りの模樣又はすじ形に深さ一寸位の溝を拵へます

こ の溝に水を充分しみ込ませてその上に種子をまばらに蒔いて上から乾いた土を篩にかけるのです、普通の小さい種子ですと二分位、大きい種子なら直徑の二倍位の厚さに土をかけます、その上から花壇が乾かぬやうに蓆のやうなものを發芽するまでかぶせて置きます、地面が乾いたら細目の如露で種を洗ひ流さぬやうに氣をつけて充分に灌水して又蓆をかぶせて置きます、若し

種 を蒔いておほひをしないでおきますと地表が乾燥して毎日灌水しなければなりません、その手數がかゝる上にあまり再々灌水しますと表土が流れて種子を洗ひ出して不揃に芽が出るおそれがあります、芽の出るのは種類によつていろいろですが普通四五日目から二十日位で發芽します、芽が出たら葉と葉が重ならぬ程度に段々間引して距離を遠くします、苗床に蒔いたものでしたら間引時に丁寧に掘取つて花壇又は他の苗床に植えかへればよいのです

芽 が出ても若し白いかよはさうな芽でしたらはじめ薄いよしずで覆ふて漸次日光にあてるやうにしますと青々した丈夫さうな芽になります、四五月頃に蒔く花壇も今から肥料を入れて拵へておきますと肥料がよくまはつてにはか作りのものより一層よく發育します（安東盛氏の話）

新學年に際して父兄たちへ
大連醫院小兒科醫學博士 加藤了

小兒 が學齡に達し登校を初めるとによつて被る精神上及肉體上の影響は著るしいものであるが、吾々の立場から最も關心を要することは學校が傳染病感染の機會となることである、吾々が日常診療に從事し最もよく耳にすることは學校で感染したと云ふ訴へであつて、自家の子供が發病さへすると同時にどの位傳染せしめたかといふ事は少しも考へない方が多い、併し私は常に考へる子供の保健のためには感染することよりもうつすことを考へて欲しい、例へば自己の子供が傳染病の潛伏期或は發病期に登校して他の兒童延いては他の家庭に如何に多くの迷惑を及ぼすかといふことに考へ及んで戴きたいと思ふ。

最近 經驗した實例を擧げるならば本年一月頭より二月にかけて暴威を逞うした流行性感冒であつてその爲に各學校の休校を餘儀なくせしめたのは吾々の記憶に新なる事柄である、學校の敎室の如き狹い場所に多數の者が密集して居て比較的長時間同じ仕事を繰返して居る所では一人の子供から忽ち他の多くの子供に傳染して行く、此の際始めの子供が病氣を押て學校へ通ふと云ふことはそれ自身が健康上、不利を蒙るのみでなく同時に多數の同級生に對してもその疾患を傳染させて迷惑を及ぼすことになる、故にさう云ふ場合があつたならばそこの理をよく保護者が念頭に置いて假令子供が

通學 したがつても努めて休學して保養する樣な習慣をつけたならば其結果は非常によく必ずや病氣の豫防と云ふ實が擧がるに違ひないのである、これは單に一敎室に就いて言つたことであるが假に大連市だけを考へて見ても一の學校には如何に少く見積つても十二の級があるわけであり大きな學校では一校に二十或はそれ以上の學級があるのであるからして大連市中全體から見たならば非常な差違が出來て來るのである、況んや他の都市等全滿の學校を考へたならば重大なる結果を生ずるわけである、「コレラ」とか「ペスト」とか云ふ

特殊 の傳染病流行は如何に恐るべきかは周知のとであり國家がその豫防と撲滅とに努めるし又一般でも無論細心の注意をする、併し「コレラ」や「ペスト」は始終あるものではなく流行性感冒や肺炎等と比較に出來ぬ、子供の健康のためには年中絕えず生命を脅かす小兒傳染病の方が遙かに重大な意義を有するものである殊に將來我國を背負つて立つべき重大な使命を帶びてゐる學齡兒童が單に學校を休むと困るとか或は一年遲れては恥だなどゝいふ一個人の些細な問題を重要視するために非常な害毒を社會に流し一般に惡い影響を及ぼすといふことは事の輕重を見誤つたものであつて敎育の本末を過ることになるこの問題こそは「コレラ」や「ペスト」の流行時に騷ぐのと同等或はそれ以上に注意を拂はなければならぬことである。

以上 は疾病に罹つて居る兒童が登校する場合を述べたのであるが更に疾病に罹つてゐる兒童の兄妹が其疾病の潛伏期の間に登校する時も同樣であつて、自分自身疾病の苦痛を持つてゐないために不識不知の間に他の兒童に及ぼす影響は外部に表れないため人の注意を引かないだけ更に大きいものである、上述した樣に傳染病に罹つてゐる兒童又は潛伏期にあるその兄妹が登校することによつて他の兒童延いては他の家庭に非常に多くの迷惑を及ぼすものである

外國 では此ために傳染病患者が發生した場合にはその兄妹は疾病の潛伏期間だけ登校を法律によつて禁ずる事になつて居る、我國にはかゝる法律上の規定はないが法律は消極的一手段に過ぎないのであるから各保護者はその公德心に訴へて家庭に傳染病發生の場合は患兒は勿論、その兄妹も左記の潛伏期間だけ進んで登校を禁じて戴きたいものである、これが勵行によつて初めて學校の傳染病撲滅が可能となり延いては上述した樣な國家の大損失を未然に防ぐことが出來るものであり

お互 に安心して子弟を學校に託することが出來る

病名	潛伏期間
チフス パラチフス（法定）	七日—廿一日
ヂフテリー（法定）	二日—七日
コレラ（法定）	一日—八日
赤痢、疫痢（法定）	三日—八日
流行性腦脊髓膜炎（法定）	四日—五日
ペスト（法定）	二日—十日
天然痘（法定）	十日—十四日
猩紅熱（法定）	三日—十一日
百日咳	二日—十四日
流行性耳下腺炎	十八日—廿一日
痲疹	十一日
水痘	十二日—十七日
風疹	十四日—廿一日
流行性感冒	一日—四日

（法定）は法定傳染病の事を示す

滿日各地版

地方農民の救濟資金融通請願
安東縣では廿五萬元

【安東】馬匪賊の跳梁に資產を掠奪され殆ど着のみ着のまゝの悲慘な狀態にある地方農民は解氷後の播種期を目睫に控へて農耕具の購入すらできず爲に焦慮し居り各縣當局に於ても之が救濟資金の融通方法には頭を惱ましてゐるが今般滿洲國から五百萬元奉天省政府から百萬元の融通を受ける事となり目下各縣の割當額につき派遣員をして實情調査中で、安東縣の請求額は約五萬元（播種及び農耕購入資金）で尚先般公布された布告に依り鐵道兩側二百米突以内に高草類の種付を許さぬため之による損害補塡額として更に二十五萬元の融通方を請願中である地方の治安が保たれこの融通資金が地方民を潤す事となれば懸念された飢饉も招來せず來るべき秋の收穫と共に逼迫せる經濟界にも驚て景氣恢復の聲が聞かれる可く豫想される

拓務省出張所
奉天と長春に設置か
笹川拓務書記官歸京の途語る

【安東】曩に滿蒙開發、鮮人救濟の用務を帶びて奉天に出張中の拓務省笹川書記官は二十三日午前七時五十分安東着列車で南行したが往訪の記者に語る
拓務省に於て滿蒙に移住民の計畫があるとて本省並に奉天出張所に多數の申込者があるが未だ計畫時代だ、卽ち移住を彼等が云ふ儘に許容すべきでもなく特に愼重に取扱はねばならぬと思ふ、勿論拓務省が直接手を下す譯ではなく、どうせ他の會社でやることにならうし、それでも東拓は近年滿蒙から手を引き朝鮮方面に主に力を注ぎつゝあるから結局東亞勸業の方が適當の仕事かとも思つてゐる、避難鮮人も最近では少々原住地に歸還した者もあるが奥地方面では相變らず迫害を受けて再び避難する者等あり治安の維持が保たれる迄遠のやうに思はれる、この全部原住地に何時歸へれるかは尙農耕期を目前に控へて實に大切な時であるから是非この際何とか彼等に安心して農耕に從事せしめる樣方法を講じなくてはならぬと關係各方面と協議を重ねてゐる譯である、今般の新國家首府が長春になつた以上拓務省の出張所も長春に移るのではないかとよく聞かれるがそう一概にも云はれぬ、奉天を全然捨てる譯にも行かず結局奉天と長春の二箇所に出張所を設ける樣になるかとも思ふ

聖旨令旨傳達
阿南侍從武官鳳凰城を訪ふ

【鳳凰城】既報阿南侍從武官は二十三日午後零時裝甲列車で連山關より當驛着出迎への曾我部守備隊長の先導で自動車にて守備隊にいたり營庭に於て全隊員に對し聖旨令旨を傳達し終つて曾我部隊長の狀況報告があり小憩の後守備隊を出で驛にいたる途中指導委員仙波清氏より鳳城縣に於ける產業狀態及其他の事情を、また驛に於ては曾我部隊長より昨年十二月二十六日約八百の匪賊の大集團が當地を包圍來襲せる當時の戰況を細かにきゝ、かくて六列車で安東に向つたが安東守備隊よりは笠森中尉當驛迄出迎へた、此の日沿道は軍警の警備いかめしく各戸國旗を揭げ在住官民小學生は驛頭に迎送敬意を表した

撫順炭礦華工に多數の替玉混入
受領證の指紋から判明

【撫順】撫順炭礦では華工採炭夫に對する諸給與金の受領證は從來僞造印等の支障が多かつたので去る二月末給與より印鑑を廢し指紋を以て之に替へたが、受領證の指紋と採用の際とつた本人の指紋と全然違つてゐるのが頗る多くはしなくも現從業者中には多數の替玉があること判明し、炭礦事務所では今更のやうに彼等の巧妙な手段に一驚を喫し、善後策を講じてゐるが、各採炭所、運輸事務所等二萬餘名の華工中には相當多數の替玉がある模樣である

愛國の迸り
素晴らしい吉林の滿洲號獻納金募集の成績

【吉林】二月十四日より開始した滿洲號獻納金募集は三月二十日を以て締切りたる處最初の豫定の約一千圓を突破する事實に三千餘圓に達して吉林に於ける愛國熱を如實に物語つて居る卽ち其内譯は
一、日本人側總額四千百三十三圓六十二錢にして應募者三百四十九名あり之れを一人平均とする時は十一圓二十七錢となる、尙吉林の人口九百人なるを以て全人口の平均とするに一人四圓六十錢弱となる
二、朝鮮人側總額三十八圓應募者鮮人民會及個人八名にして平均一圓になる
三、滿洲國人側は同文商業學校（日滿合同經營）生徒にて十三圓十五錢
右の如くにして應募者は資產身分等にて最高一百圓最低一圓にて其人口により見る時は約三名に對して一名の割合となり戶數より見る時は約一倍三に當り成績頗る良好である

撫順避難の鮮農歸還

【撫順】撫順に於ける避難鮮農は二十二日の第一次歸農に次いで二十四日も第二次歸農者約三百名、午後十二時二十分撫順站發列車で瀋海沿線各地に歸還したが、殘る二千二百餘の鮮農等も治安の回復と總督府の有利なる條件に刺戟され一兩日中に全部撫順を立ち現農地に引揚ぐることゝなつた

佛大連領事
長官を訪問

【旅順】在奉フランス領事館では今回大連にも領事館を設置する事

なつかしい原農地へ歸る
撫順避難の鮮農三百名

撫順に避難してゐた瀋海沿線の鮮農三百名は播種期が迫つたので原地の不安を思ひながらも第一次歸農團として我警察官十三名に護られ「永らくお世話になりました、しつかり活躍します」と雄々しい言葉を殘して去る二十二日撫順驛發の臨時列車で牛歲振りになつかしい原農地に歸つて行つた

先づ安東で滿蒙豫備知識
渡滿者誘致策

【安東】春の滿洲目差して內地よりドシ／＼と訪れる人を如何にして安東に下車せしめるかと地方事務所、商工會議所邊では種々協議中であるが先づ第一に滿蒙事情の豫備知識を安東で求めしめる必要があるとし、現在商工會議所の商品陳列所を改造して同所に滿蒙商品及資料實調査書類等を備へつけることになり安東地方事務所勸業係よりは本社に對しこれが豫算を要求した

旅大署員の武道試合

【旅順】二十四日午前十時から旅順警察署演武場に於て林警務局長、森本警務課長、泉、土屋兩警部を始め淸水署長以下署員多數參觀の下に旅大柔劍道助手以上の練習試合を行つたが當日の猛者メンバーは左の如し
▲柔道　日浦五段（花田三段、阿部、三間、伊藤、星各四段）田中四段（門脇、花田各三段、阿部四段）目黑四段（花田、三段阿部、伊藤、田中各四段）
▲劍道　甲田四段（有友二段、南部、佐藤各三段、渡邊、阿部各四段）高橋五段（東、黑田、渡邊各四段、辻丸、石橋各五段）

櫻花臺四人殺し以來旅順市民も恐慌

【旅順】大連櫻花臺の四人慘殺事件以來平和鄕の旅順にも大なるセンセイションを與へ殊に新市街方面の家庭なぞは舊市街の使用支那人とはいろ／＼な意味で違ふ處があるため多大の注意を拂ふに至つた、旅順警察署に於ては本事件に鑑み各受持派出所に命じボーイ雇用の各家庭に對しては一層注意を拂ふべき旨示達する處があつた、當局では
事件が起きてからでは何んにもならん、今後は遠慮なくボーイを雇つてゐる家庭で萬一主人が留守をするか又は旅行する場合直ちに派出所へ屆出て貰ふと大變好いと思ふ、勿論これから雇入れるに當つても又現在使用しつゝある家庭では身分素情、ボーイの出入先友達關係等なぞは最も必要な事柄故參考の爲め是非注意して置いて頂き度い、不幸な事件を豫想する事は別としても平素種々な關係を保つ上に於ては從來の樣な有樣では誠に寒心に堪へない事で細心な注意と用意あればこそ大事を未然に防ぐ事が出來る事はよく念頭に留いて貰ひ度い
と語つてゐた

戀を追ふ藝妓
大連から奉天へ

【奉天】春に乘つて戀を追ふ女…數日前奉天署保安係へ大連署から藝妓の所在搜査依賴狀が舞込んだそれに依れば大連市惠比須町一樂方抱藝妓松尾ヤエ（二二）はかれて病身で思ふ働きも出來ず憂鬱な日を送るうち之に同情した大連無電局勤務の島村義男（二九）と戀の芽生えに醉ひ續けてゐたが島村は事變以來繁忙な事務に追はれ北滿に活動しつゝあつた、ヤエは男の後を追ふてはかない逢瀨に樂しむうち多忙な島村とも分れ／＼に病氣に惱む身を病床に横たへる日が續き餘命なきを覺悟し焦躁にかられて只管島村を戀ふ想ひに悚惱してゐたが、島村は關東軍司令部附となり最近奉天に居をかまへたに堪え切れず身も心も捧げた島村の後を追ふてヤエは遂に奉天へ出奔した、抱主の搜査願によりヤエは吳服代金九十二圓をそのまゝ逃走したことが判明し奉天署では行方を搜査中であるがヤエは奉天へ走つたとのみで今日まで何の手懸りもない

遼陽城內の窮民に
于冲漢氏一千元を救恤

【遼陽】遼陽城內に邸宅を有する滿洲國監察院長于冲漢氏は二十二日副島遼陽自治指導委員長に託して銀一千元を城內窮民救恤の爲め寄附されたので指導部では早速調査を遂げ三百五十五戶の窮民に分配給與した尙于氏は銀一千元を縣警察隊に寄附したと

二百餘の兵匪陳家屯に潛入

【鐵嶺】鷄冠山の激戰で張海鵬軍に追はれた兵匪二百餘は二十三日開原縣下馬家寨の東南八支里陳家屯に潛入し先發隊は金家口の村公所に對し金品の提供を迫つたので部落民は其襲來を恐れ平頂堡に向け續々避難して來た

洽啦巴で自衞團交戰

【鐵嶺】二十四日午前十一時頃瀋源縣騎兵隊自衞團及開原縣第二區自衞團聯合三百名は洽啦巴（開原縣李家臺南方十二支里）に於て趙亞洲の別働隊三百名と遭遇交戰し

張海鵬軍活躍

【鐵嶺】出動中の張海鵬軍第一支隊は二十二日午前六時より十時頃まで大甸子に於て方振國趙亞洲の聯合軍と交戰し敵七十餘を殪し捕虜三十四名を得た張軍は死傷者各一名を出したるのみ賊は東方に向つて敗走し張軍猛烈に追擊したと

羅振玉氏歸長す
使命を終へて

【長春】滿洲國執政溥儀氏の命により本庄軍司令官及び內田滿鐵總裁に答禮記念品贈呈の爲め國使として派遣せられてゐた羅振玉氏は二十三日午後一時着列車にて歸長直に執政に面謁し復命するところあつた

紅勝の一團西方に移動

【遼陽】煙臺炭坑東方韮菜臺には二十日來頭目紅勝の一團が又前方の土門子部落には崔恩中、葬山紅吳國璧の一團が蟠居互に對峙してゐたが廿三日午前十一時頃から交戰開始紅勝の一團は同地の西方後西子村に移動したと

撫順の除隊兵四月上旬歸國

【撫順】事變のため除隊延期中の撫順守備隊所屬士卒四十七名は今回いよ／＼除隊せらるゝこととなり來る四月九日を以て平時に事變に思出多い營舍や川上隊長以下の上官戰友諸氏と別れなつかしの撫順を引揚ぐると

頭目于子藻歸順を申込

【撫順】撫順縣南方に蟠居し猛威を揮ふてゐた匪賊頭目于子藻の一團は過般兩頭目の喧嘩別れ以來劉が渾河々北に移るも于は依然同地に根據として動かず別個の行動を採りつゝあつたが最近に於ては糧食彈藥盡きて大いに窮り附近各部落の村長宛歸順するから自警團にして貰へまいかとの書狀を寄せ來つたので部落では縣警察とも協議し善後措置考究中であると

自衞團長銃を奪はる

【遼陽】東煙臺自衞團長兼第二區長蘇某は他出不在中紅勝のために長銃五十餘挺を掠奪されたので警甲二百餘名を率ゐて數日中に紅勝を討伐すべく準備を整へてゐると

吉林小學校の創立記念展

【吉林】吉林小學校の創立二十周年記念兒童生活展覽會は豫てより木村校長以下各職員の計畫の通り十九、二十日の兩日開催されたが兩日とも父兄は勿論一般在留民も朝から押掛け參觀する有樣にて頗る盛會であつた、吉林に於ては此種展覽會は初めての催しの事とて一般からも興味をもつて見られ非常に好評を博した

二月中の我軍出動數

【奉天】滿鐵線、奉山線、打通線四洮線等の各部落を横行し掠奪放火を敢行してゐる匪賊掃蕩のため我軍の出動せる二月中の回數は實に四十七回の多きに及び我戰死七名戰傷十九名を出したが敵の遺棄せる死體だけでも六百に達してゐると

不慮の死を遂げた

【吉林】吉敦沿線黃泥河子に於て支那兵匪のため不慮の死を遂げた故大高市太郎氏は廿三日午後三時自宅に於て告別式を執行した、又東洋醫院にて手當の結果其効なく絶命した故中島貫一（既報民藏は誤り）氏は吉林に於て火葬のうへ夫人以下多數の知人に護られ廿三日午後六時三十分發列車にて長春の自宅に向つた因に中島氏の家庭は十二歲を頭に五人の子供があると

霞亭の改築

【安東】春めいて來る昨今各方面よりの滿蒙視察團も增してくるので外般來より種々と改築の叫ばれてゐた安東鎭江山公園の霞亭も今回愈々これが具體化し板倉久五郎氏は本年の解氷期を待つて直に着手することゝなつた、之が改築は以前と全然一變した煉瓦造二階建のモダーンで外客誘致には充分であり登山者も頗る便利となるので一般市民からまだか／＼と改造を待ちわびてゐるが竣工迄には相當の時日を要すると

熙洽氏歸吉

【長春】二十一日の滿洲國々務院會議出席のため吉林より來長中であつた財政部總長熙洽氏はその後多忙を極めてゐたがこれが大體整理も終つたので二十三日午後二時發列車にて一先づ歸吉した

守備隊の檢閱

【鐵嶺】獨立守備第五大隊では二十五日より鐵嶺中隊を始めとして開原四平街等各中隊に對し第一期檢閱を實施すると

沿線往來

▲長山遼陽署長　廿四日鞍山往復
▲山崎遼陽領事　同上

瓦房店小學校の卒業式

瓦房店小學校にては既報の如く二十三日午前十時より本年度卒業證書授與式を擧行した定刻父兄來賓多數列席の上開式唱歌君ケ代に始まり勅語捧讀次で卒業證書を授與した後中條校長は卒業生一同に對し卒業後の心得として上級學校に入る者家庭に止まる者高等科に入る者等に分け教訓を與へ管理者荒井所長の告辭來賓及父兄總代の祝辭あり終つて在校生總代の送辭卒業生總代の答辭あり卒業式唱歌を以て閉式した當日は生徒製作品のバザーもあり頗る盛會を極めた尙尋常科卒業生にして授賞された者は福井ますみ、土屋品、板橋隆夫等であつた

羽田家の不幸

瓦房店警察署勤務羽田繁三氏の令嬢のぶ子孃（七）は二十二日午後十時死去廿四日午後四時自宅出棺葬祭場にて神式にて告別式を行ふた

梅毒の一難症を救ふ
成績優秀なる全身驅梅療法

梅毒の慘害

文化と共に益々多くなる病は恐るべき梅毒であります。獨逸の神經病の大家クラフトエビング博士が「文化は卽ち梅毒化である」と言ふた如く、梅毒は全世界の人類に延して、身心を滅ぼさんとする人類共通の大敵であります。梅毒は初め局部或は感染した皮膚の部分に變化を起します。それから段々スピロヘータ、（梅毒病原體）が身體內部の諸器官に這入つて、血行中で蕃殖し血液を汚濁しますから、忽ち肉も骨も侵されて見るに忍びない醜狀と苦惱さを呈します。

往々狂ひ死に

先づ皮膚のは發疹し、口や咽喉がたゞれ、毛髮が薄くなり心臟病、腎臟病、肝臟病などを起しさせる癡癲性痴呆といふ所謂腦梅毒の危險な症狀を見る事が少くありません。
梅毒の症狀は横痃や局部の變化などが現はれゝば大概氣がつきますが、他の傳染病の樣に急激なる苦痛が伴はないためと一時變化がありましても自然に消失したり、又體質によつて著るしい變化を起さない方も相當あるため却々初期に根治する方が少い樣であります、從つて多くは潜伏性となり知らず識らずの中に病毒が深部へ侵蝕し二期三期と進行して神經衰弱のやうに夜眠られなかつたり頭痛や眩暈や耳鳴りなどを覺え忘れつぽくなり、誇大妄想、短期、沈鬱、脅迫觀念等、精神狀態に變調を來して、段々進行し二三ケ月か半年位で惡化して智力は全く衰へ痴呆狀態になるのであります。

此の恐ろしい

梅毒も六〇六號注射が發表された當時は梅毒患者の救世主の如く喧傳され醫者も患者も根治療法として信じてゐたりましたが、其後の實驗成績に依ると種々な缺點が指摘され、一部では失望の聲さへ放つに至りました。先年も大阪で開催された第八回醫學會の特別講演者として招聘された獨逸ボン大學教授エリックホフマン博士は「近時注射獨療法の不備から潜伏梅毒が非常に多くなり、その七割以上が潜伏性である、それを撲滅するには、どうしても注射以外に完全な內服藥が必要である」と公表されました。
注射萬能の時代は去つて梅毒菌スピロヘータの活動を止め之を快愉せしめる內服藥ではベルツ丸など最も代表的で梅毒に惱む人々の福音であります。
永年身を切られる思ひをして二十本三十本と注射をしても、未だ治りきらぬといふお氣の毒な方々は何をおいてもベルツ丸を試みていたゞきたい。注射はもとより何を服んでも効かなかつたがベルツ丸を試みた所、其効果の絶大なのに感謝して症狀を寄越された方が机上に山積してゐます。殊に

親の梅毒が子供に

傳はる先天梅毒俗に胎毒と申して吹出物やたゞれの多い子供があります。一體親が梅毒に罹ると其毒血をうけた胎兒は流產や死產や早產し、生れても病弱で多くは白痴や低能兒や盲目となつたり、腦膜炎に罹つたりして夭死することが多いのですが、さういふ子供が假に育つたとしても、先天梅毒だといふことが一目で分る特徴を供へてゐます。
生れた時からすぐに鼻がつまつて哺乳を吸ふのに如何にも苦さうなのは素人は餘り知りませんが、大概梅毒の子です。白目になる角膜實質炎や、耳の聽こえない慢性中耳炎や齒の形の異常などは先天梅毒の特徴と云はれてゐますから不幸にして梅毒に犯されたら妻や子孫に害毒を及ぼさぬ內、ベルツ丸の服用が大切です。

潜伏梅毒に注意

梅毒で一番油斷の出來ないのは潜伏梅毒で良くこんな話がある「私は梅毒はない」といふ母親から梅毒の子が生れる事があります。そんな時母親は外見上何の變化もなく苦痛もないが、血液の檢査をして見ると、立派に梅毒の反應があります。さう云ふ時は注射療法では駄目です。注射は梅毒に罹つてから二三ケ月遲くも一年以內に行ふのがよいが、一ケ年以上も經過し全身潜伏のもの遺傳梅毒等は、ベルツ丸の內服によつて內部から徹底的驅梅を行ふより途がないと言はれてゐます。

急速に効く適應藥

內服藥ベルツ丸は、梅毒病原體の根絶を目的として貴重なる數種の
●洋藥漢藥を合理的に配劑し梅毒の
●あらゆる症狀に一々適應するやう
●苦心創製せる完成藥でその卓効と
●安價なる點は、他品の追隨を許しませんから、第一期症狀のない遺傳梅毒や、一ケ年以上も經過した全身梅毒、或は注射で治らぬ樣な第三期梅毒にも卓効があります。

長春

西廣場小學校の卒業式

長春西廣場尋常小學校では廿六日午前十時より同校講堂に於て第五回卒業證書授與式を行ふ

公學校卒業式

長春公學校では廿七日午前十時より同校講堂に於て第十七回卒業證書授與式を擧行する

鐵嶺

小學校卒業式

鐵嶺小學校卒業生八十六名の卒業式は二十四日午前十時より講堂に於て擧行されたるが在鐵有力者父兄等百數十名列席盛大な擧式でプログラム通り卒業證書修了證書賞狀授與あり岡山校長の誨告、前田所長の告辭、小野博士、田所中佐、小平驛長等それぞれ巣立つ八十六名に對し祝辭と激勵を與へ下山父兄會長の挨拶に次いで在校生總代の送別辭卒業生總代の答辭あり螢の光、仰げば尊しの留送別歌を交して式を閉ぢた

家庭副業講習

當地家庭副業研究所では來る四月より講習科目を充實し從來は毎週金土の二日洋服の裁斷を主として居たが今後は刺繍に編物和洋料理講習をも加へるにつき此際家庭婦人方は成るべく多數入會せられんこと希望するが會費は一ケ月一圓入會希望者は地方事務所社會係に申込まれたしと

鐵嶺雜聞

◇來る二十九、三十の兩日午後一時より滿鐵醫院に於て接客業者に對する定期健康診斷が施行されると

◇敦化の激戰に負傷せる勇士十三名は二十四日午後三時半着列車にて來鐵官民多數の慰問出迎へを受けて衛戍病院に入院した

◇八面城西大街義興合方に二十二日夕六時頃三人組の強盗押入り拳銃で家人を脅迫現大洋七百元拳銃一挺を強奪公安隊自警團追跡せるも巧みに行方を晦ました

撫順

スポーツ座談會

體育協會では二十三日午後四時から青イ塔樓上に於て理事及び各部幹事並にその他體育關係者參集の上スポーツ座談會を催し

方法

一、撫順の體育施設について
二、社員體育（男子女子）の獎勵
三、撫順スポーツ界の缺陷と對策
四、各部本年度の計畫及希望
五、撫順スポーツ界の將來

等につき各自腹藏なき意見を交換したが、大いに得るところがあつたと、尚弓道部の七年度スケジユールは

五月全奉天對抗、七月同上、八月奉天大會遠征、九月大連全滿選手權大會、全奉天對抗、九月二十三日撫順大會、十月十六日同優勝大會、奉天醫大對抗

公安隊を組織

當地千金寨支那街では這般來附近に有力なる馬賊團出沒し、頻々たる小被害を受くる一方市街地襲擊說等が流布され人心恟々たる有樣であつたので、農商務會では今回隊長以下五十名を以て撫順市街臨時自警公安隊を組織し〇〇〇より長銃四十挺其他を借り受け專ら市街地の警備に當ることゝなつた

聯盟調査員

リツトン卿一行の國際聯盟調査委員は來る四月上旬多分七日頃來撫の豫定であるが、關係當局では夫々歡迎準備中である

炭塊

千金小學校卒業式は二十四日午前十時から撫順普通學堂卒業式は同午後一時から何れも同校講堂に於て來賓、父兄多數列席の上擧行された▲家事講習所では二十八日午前十時より卒業式を行ふ由▲炭礦庶務課主催家庭榮養料理講習會は三十日三十一日毎日午前九時より一時迄千金寨の講習所和服部に於て開催、講師は今回滿鐵にて招聘した榮養研究所經濟榮養室調理主任農學士中村分一氏で會費は一日五十錢、二十九日正午迄社會係へ申込まれたしと▲古城子瓢爾屯部落舊南昌洋行出張所構内王世田（五〇）方に二十三日午前零時頃支那偸を携へたる五人組強盗押入り家人を脅迫して懷中時計、長衣等を強奪西窯地方面へ逃走したと

鳳凰城

阿南侍從武官

阿南侍從武官は二十三日午後零時裝甲列車にて連山關より來鳳、當地守備隊に對し聖旨並に令旨を傳達し同日午後三時十二分發列車で安東に向つたが軍隊、小學生、在住官民多數驛頭に迎送した

派遣警官慰問

朝鮮黃海道警務課長谷口慶弘氏は黃海道より派遣の警察官慰問のため二十二日午後一時の北行列車で當地下車、辻警部補以下十三名に對し慰問の辭を述べたる後、城内市中を見物し同三時の輕油動車で林家臺に向つたが當地大橋巡査部長も同行した

分教場修了式

鳳凰城小學分教場の修了式は二十四日午前十時より同校講堂に於て擧行された、定刻兒童職員並に來賓父兄着席し君ケ代合唱、繁本鷄冠山本校々長勅語捧讀、辻分教場主任の學事報告、證書賞狀の授與校長の誨告、辻主任の訓辭あり學校管理者代理として四枝地事公署主任の祝辭、來賓代表渡邊郵便局長、堀口巡査の祝詞、父兄總代岡口保線助役謝辭を述べ在校生總修了生總代の挨拶あり在校生の螢の光、修了生の仰げばとうとしの唱歌ありて午前十一時半式を終つた

守備隊の檢閱

入營當初より實戰實務に當つて訓練されてゐた獨立守備隊第四大隊第一中隊初年兵四十七名の第一期檢閱は二十四日午前十時より當地に於て午前中は驛前野球グラウンドに於て各個教練を午後は城南山に於て分隊教練を實施されたが午後四時檢閱を終り板津大隊長の講評があつた、因に成績は極めて良好の由である

映畫會盛況

滿鐵主催、自治指導部後援の映畫會（電光影會）は二十三日午後二時より滿洲街共和茶園に於て開催されたが定刻前早くも觀衆場に溢れ大盛況を呈し同五時頃終了した

安東

青堆子を匪賊襲擊

廿三日午前十時半大孤山臨時維持會よりの電話によれば廿二日正午頃突然匪賊二百餘名が青堆子市街を來襲したので同地に在つて嚴重防禦中の警察、自警團數百名は直に應戰すべく準備中、賊の後續部隊多數ありとの事に全部青堆子市街を棄て逃走した、この報に接した日本側軍隊は五臺の自動車に分乘し莊河縣より青堆子街に到着したが、此の時匪賊團は既に東北方に逃走した後で賊影無きため各戶毎に嚴重搜査のうへ城外に於て示威射擊をなし午後四時過ぎ全部莊河縣に引揚げた、大孤山、莊河、青堆子は日本軍隊の來援で一般鮮民は大いに安堵してゐる

守備隊滿期兵　安東で就職希望

安東守備隊滿期兵は四月八、九日頃退營するがその中廿七名は安東で就職すべき希望を持つて居り其内警官志望は十七名、他は滿鐵保安區、保線區、檢車區等へ就職方を希望してゐると

普通學校卒業式擧行

安東普通學校第十五回卒業證書授與式は廿三日午前十時より同校講堂で擧行されたが來賓席には多田地事所長、高橋地委議長等多數の參列者あり盛會裡に式を終了した

不逞輩の安東潜入を防止

解氷と同時に安東を目ざして押しよせる山東方面から苦力の群は毎年數萬を算してゐるが、これ等苦力に混じつて治安を攪亂する不逞輩の潜入を未然に防止する事は最も重大事である爲め安東縣當局では水上署用の監視艦配置の至急實現方を省政府に請願中である

奉天暫編第一旅警備につく

奉天暫編第一旅團中百二十名は齊光典軍機處長に引率され廿三日來安公安局と共同し警備に就く事となつた

遼陽

民會委員會

遼陽居留民會の行政委員會は廿二日領事館で開催七年度の收支豫算案に付協議し終つて山崎領事から晩餐に招かれた

中根書記生出發

元遼陽領事館在勤後赤峰領事館事務代理であつた中根書記生は今回錦州に在勤することになり廿四日午前八時四十二分着列車で來遼領事館訪問の上同日午前十一時四十四分發列車で營口に向け出發した

鞍山

滿洲號献金　五千圓突破せん

飛行機滿洲號基金は鞍山より五千圓献金豫定になつてゐるが二十三日迄の累計は金二千五百三十一圓九十錢に達してゐる、この外製鋼所地方事務所及び今後一週間の募集に依り五千圓は優に突破するものと見られてゐる

郵便局長更迭

鞍山郵便局長井上善藏氏は二十三日附四平街郵便局長に榮轉し近く赴任するが後任は安東局より遞信書記佐藤敏行氏が來任すると、井上氏は昭和四年十月蓋平局より鞍山局長として來任、人格高潔にして局員よりは慈父の如く欣慕され地方側ともよく融和し公共の爲には私利私慾を離れ盡瘁して來た氏今回の離鞍は鞍山官民より惜まれてゐる

久留島採鑛課長

製鋼所久留島採鑛課長は既報の通り二十二日午後無事歸鞍したので今回の遭難に對する挨拶廻りの爲二十三日奉天往復し同夜十時四十五分發列車にて赴連本社に出頭した

爆彈勇士の弔慰金募集

爆彈三勇士の内、作江伊之助、北川丞の兩勇士を出した長崎縣北松浦郡の舊平戶藩は平戶一門の異常なる感激と誇りであるとて在滿平戶藩出身者は廣く弔慰金を募り兩勇士の英靈に供へたいと募集を開始して居るが鞍山附近は便宜上發起人の一人たる製鋼所次長富永能雄氏迄御送金ありたいと

熊岳城

時局婦人會の献金

當地時局婦人會にては出動兵士の慰問、戰傷兵士の見舞、戰死者の慰弔、軍人警官社外線出張滿鐵社員家族の慰問等事變以來極力奉公の誠意を以て活動してゐたが「滿洲號」製作運動起るや各家庭より應分の醵金をなせる外各家庭婦人も婦人の立場として報國の微意を捧げたしとの申合せにより三月三日の女子の節句を有意義に記念すべく此の分に應じて寄附の申出をなし献金袋に各自の眞心を籠めて集つた金員七十六圓七十五錢也を委員長小川大連市長宛熊岳城時局婦人會の名を以て二十三日送金を了した、狹小なる土地の小人數の會員としては非常な成績である

電燈會社の發展

熊岳城電燈會社にては今年に入り電燈の城内引込み等事業區域を擴張せるに依り今回新に機械係り技師長として多田勇造氏を任用し益々營業發展策を講じ需要家の便を計ることゝなつた、尚同社にては去る二十日より廿六日に至る電氣週間に際しイルミネーションを點じショーウインド内の電燈化により電氣愛用の宣傳に努めてゐる

旅順

接客業者の檢査

旅順警察署では逐日來遊者の増加帝國聯合艦隊來航等々市中における料理店飲食店、カフエー其他一般接客業者に對し嚴重なる檢査を行ふ事となり廿三日各派出所に對しそれぞれ示達する處があつた

陣歿者法要

旅順東本願寺信徒一同は來る二十五、六日の兩日晝は午後一時三十分より夜は午後七時半より今回の滿洲、上海に於て陣歿された將士の追弔法要を營む事となり幸ひ來滿中の特派布教師大友良照師を招聘一度の講演を乞ふ由で多數の來聽參詣を希望すと

谷警部に記念品

轉任を惜まれた谷竹次郎警部に對し在旅市民有志は記念品を贈る事となつた希望者は一人一圓以上醵金とし本月三十一日迄市役所庶務係又は滿日中井記者迄申込まれたいと

兎耳鷲目

◇旅順語學校では來る廿八日午後七時から第廿五回卒業式を擧行する

◇旅順署では廿三日附を以て杉町警務主任を保安、衞生主任を兼務し德田警部補は同補助に、中島高等主任は司法主任を兼務、吉川警部補は同係補助を命ぜられた

◇旅順市參事會員は二十四日午後一時半から市役所に集合昭和園以下、大正七年度戶別割賦課額査定に關し打合せを爲した

◇退職の上長崎へ引揚ぐる博物館長津田元德氏は二十六日午後六時在旅新聞記者を壽に招じ晩餐宴を催す

◇旅順市役所では廿三日を以て野村第三艦隊司令長官に對し慰問袋一、二七五個、兒童作品二一個を白川派遣軍司令官に對し慰問袋一一七九個、兒童作品二〇個を梱包發送した

◇旅順ヤマトホテルでは今回送別會懇親會、披露宴等に對しては最も經濟的に利用し得る事となり會費も二圓以上料理は注文通りに調製、コールミーも一人前一圓以上となし御茶の會談話會等も家庭の延長として和室希望の場合は疊敷を提供する等大に舊來の面目を脫する事となつた

◇旅順製氷總會では廿三日午後一時から滿洲製氷會社に於て定時總會を開催議案終了後役員改選の結果、組合長東畑英夫（重任）副組合長岡野榮次郎（重任）理事會計製氷會社代表（新任）小野原近（同）幹事有田潤吉、釘島實度兩氏重任の他村松常次郎氏新任となつた

第二の反抗 (184)

三宅やす子
阿部金剛畫

整理（四）

「何てこつた、ほんとかえ、まあ――それにしてもどえらい事になつたなあ」

村では寄ると、さはると、此話で持ち切りだ。

「間違へちやれえ、ちやんと手續きをふんでのことださうだ」

「そいで、いつからだ」

「さあ、そいつは、まだ、ちよつくらには行くめえが、大體受諾けることに相談がまとまつたつてんだから、話さいつきや、らちの明くのは早いや」

「何しろ、さきで云ひ出した話だ――」

「それで奧さんと子供は、どうするんだ」

「そんな事心配するがものはれえ子供が一生食ふに困らないものはちやんと殘してあるさうだ」

「さうだらう。さうでなくちやならねえ」

「自分たちが、一生安樂に暮せるだけ殘して、あとを俺たちにくれてしまつたつて、大したこつちやれえや」

「莫迦、そんなことがあるもんか太吉爺さんを見な。死んでも小判は離されえつて格好で、握り込むだけ握つて圏業を張つたぢやれえか」

「それよりもあのいけすかれえ奧子がよ」

「あれや罰がちやんと當つた」

「あんな男に、何だつて、あんないゝ嫁さんがまぎれ込んだものかなあ」

「あの若さで――後家にしとくな全く惜いもんだ」

「よせやい――變な聲出しやがつて」

「さういふ手めえが、目の色變へてゐるぢやあれえか」

「アッハ、、違ひれえ――俺らあの奧さんを見ると、後光がさすやうで、まぶしくてなられえんだ」

「莫迦いつてらあ。無駄口をきかれえで、さ、ちよつくら、片づけちまはふぢやれえか」

「よし來た」

村の活氣がついて來た。

佐枝子は、ぢつと、村の樣子を見て、彼女の仕事を、着々と、實行しやうとして居るのだつた。

「何しろどえらい事になつたもんこれつくれえ、手つ取早く話のつくことはれえ」

「山田のおやぢめ、死物狂ひでとめ立てしたさよ」

「あの腕ぶしでな――恐ろしいこつた」

「相手は女だ。まさか殴り飛ばしもしなかつたらうが、先代様からの年代記を繰つて、三日三晩夜あかしみてえに、ぐぢり立てたつてな」

「六がしやべつたんか」

「橋本の奉公人たちも、大抵ひまが出るんで、けふ日は、涙金の評定でえらい騷ぎよ」

「物のわかつた奧さんだ。ひどい扱ひはしめえから、そんなこた心配れえ」

「一人だけ女中を殘すんだつてんで、みんな、我こそ、と殘りたがつてるよ。此村はじまつて以來、あんな樂しのいゝ奧さんつてなあるもんぢやれえってな」

移民のトップを切り大凌河畔に五十家族
樺太から日本人農夫
在鄕軍人多く屯田兵式に働く

日蓮宗の信徒を以て組織する甲州身延山立正安國一乘會の慰問使として來滿約一ケ月に亘つて滿洲各地の駐屯軍隊慰問中であつた同會鶴林天學氏は無事任務を果し廿四日來連したが氏は慰問のため各地を廻る傍ら日本人農民の

集團移民 の計畫を立て各方面で交渉の結果、完全に目的を達し、既にその移民先發隊十家族は廿三日來滿、直に現地に赴き內地集團移民のトップを切り殘り四十家族も四月一日までに來滿の筈である、移民團は一乘會樺太支部長増田金之助氏を代表者とし現在樺太に住む日本人農夫で組織され在鄕軍人、一乘會員を中心とし全部で五十家族が移住の筈で場所は奉山沿線大凌河附近約

六百町歩 の地を占め、大凌河集團農場と名附けられてゐる而して今回同集團農場が占める土地はその土地第一の豪族祭定氏から讓り受けたもので土地も肥沃で氣候もさして惡くなく絶好の耕作地とされてゐるが何分日本人として最初の移民であるだけに萬全の策を施してその成功を期してゐる即ち同農場の移住民は幸ひ在鄕軍人が中心であるため一種の屯田兵的自衞組織とし住宅は一時祭定氏の住宅の一部を借入れることとなつてゐるが、農場の中央には一乘會の

教會所を 設け晝間はそれを學校に使用して子供の教育に當て、夜間は同所を一般家族の教養信仰の場所として常に農民の內的生活の向上を計る計畫を立てゝゐる、また一家族の耕地面積は約十町歩水田經營の豫定であるが、最初の一ケ年間は準備等の關係から大農式による筈である、なほ集團の耕作費用は一戶當り五百圓計二萬五千圓でこれは在鄕軍人分會の保證で借入れることゝなつてゐる大凌河集團農場は大體この程度であるが、一乘會では更に移民問題解決に踏み出し既に東支

東部線に 約二百萬町歩の土地買ひ占め計畫を進めて居り更に第二計畫として熱河方面に約五十萬町歩の土地を物色中であるさ

宗教心を强めて成功させる決心
粟を食ふ覺悟で働く
一乘會鶴林天學氏語る

布計畫を成功させた鶴林天學氏は南はボンベイから西藏、北は沿海州まで旅行した人であるが廿五日訪問の記者に語る

私は外國の例などを見ますのに移民の失敗は大抵宗教心の不足からです、だから私は滿洲には先づ宗教を植ゑつけてから移民することを痛切に感じましたので今度の集團移民にも宗教心を强めて信念を固めさす考で私も一度內地に歸りすぐ滿洲に引返して自分から先になりその傍ら布教につとめます、今度の移民團は全部樺太の農民ですが、同農民は今非常に悲慘な境遇にあり、隨分生活程度の低い暮しをしてゐますし、寒さも馴れてゐますからこちらに來ても大丈夫だと信じます、皆粟を食つても好いといつてゐる程でこの點で失敗するとは決してありません

防野曹長遺骨

二十日午後五時頃新民屯附近に於て匪賊の大集團に包圍され勇敢に單身肉彈を以て銃を揮ひ孤軍奮鬪遂に名譽の戰死を遂げた平壤〇〇聯隊第〇中隊通信班曹長防野嘉一郎(三九)氏の遺骨は廿五日午前七時五十分戰友に護られ過安南行した驛頭には市民多數の迎送あつた【安東電話】

敦化附近の各官兵漸次兵匪團に合流
大刀會敦化襲擊を準備

敦化驛黃土腰子からの情報によれば敦化驛黃土腰子出動中であつた延吉警備司令下にある步兵第六百七團第一營長吳連明の部下第四連長鞠林祥以下六十九名は二十二日各自武裝のまゝ逃走して王德林軍と合流した、これがため吳は殘餘部隊を引率し二十四日哈爾巴嶺に引上げた一方蛟道河子から敦化に着いた農民の談によれば大荒溝子において我軍と交戰した大刀會員約六百名は蛟道河子(敦化東南方六邦里)に移動して王德林軍と連絡し敦化城占領の準備中である、斯くして敦化を中心とした附近の官兵は何れも兵匪に統一され事態は正に滿洲國の癌と化さんとしつゝあるの重大時局に立ち至つて居る【長春電話】

李海靑の匪賊團益々勢力を増す
扶餘縣の陳團も合流

【吉林特電二十五日發】頭目李海靑の率ゆる匪賊は扶餘縣に蟠居し

扶餘農安兩縣の兵匪跳梁

扶餘、農安兩縣內における匪賊の猖獗はその極に達してゐるが二十五日農安劉旅長からの報告によると山屯駐屯の第十二連から頭目一隻眼が江南に逃走し來つたとの情報をうけたので直に步兵二個營を派遣し殲滅準備中であるが現在

山岡長官の視察

山岡關東長官は勸原地方課長を隨へ二十五日午前十一時四十分來連、直に大連取引所に臨り事務視察をなしヤマトホテルに引返し晝食を饗し午後は若草山測候所、滿蒙資源館を視察したなほ夜は六時からヤマトホテルに於ける日本大學校友會の歡迎宴に列席した【寫眞は若草山觀測所屋上における長官(右)と草間所長(左)】

在任九ケ月半中事件頻發に多忙
歸朝する大橋總領事談

【ハルビン特電二十五日發】ハルビン總領事大橋忠一氏は突然歸朝命令を受け廿六日ハルビン出發、家族を引まとめて歸朝するが、氏は語る

僕は昨年六月二日以來在任九ケ月半である、短かい期間ではあつたが實に事變の多かつた時だ赴任途中長春領事館で開かれた例の萬寶山事件、七月には朝鮮の支那人襲擊事件、それから扶餘、敦化等の鮮人壓迫問題、續いて柔家溝、滿洲、一面坡、ハルビンの邦人虐殺事件、それから例の明治神社事件さ

實に多忙 でした、然かもそれらの事件が一つも解決がつかぬ、殺した犯人さへも擧がらないといふ始末だ、如何に交渉しても効果がなかつた、僕方面

拳銃密輸團大連方面からも

【東京二十五日發】警視廳特高課內鮮係は本月中頃から大活動を開始し內鮮人十數名に依つて組織されたピストル密輸團中十名を檢擧取調と共に逃走した一味を捜査中である、此の一團は暴力團及び思想系統の各方面に密賣してゐたもので大阪を本據とし上海から直接輸入し相當多數流れ込んだ形跡があり其の發見捜査には非常に困難を極めてゐる、之が發覺の端緖は去る八日府下多摩川村で鮮人土工がピストル射擊の練習をしてゐるを附近の者が發見屆け出たものである

約二百名の匪賊團また陶家屯を狙ふ
昨夜七時頃から蠢動

陶家屯附近駐地を襲擊せんとする匪賊はさきにわが軍警聯合のもとに散々やられた三條樂子、白龍、草上飛、三省を頭目とせる馬賊の敗殘部隊で頭目は現存してゐる三條樂子と三省(さきに射殺されたは草上飛のあやまり)の二名で彼等は我が軍警の爲潰滅した恨みを晴らすべく折柄の暴風雨を利用して警備手薄の陶家屯を占領せんとするものらしくさきに滿鐵本線の破壞事件もあり目下我が軍部の手で嚴重警戒中【長春電話】

六時頃同驛南方二邦里餘の部落に約二百名餘の匪賊の集團現はれ陶家屯附近駐地を襲擊せんとの形勢にあり尙これと相前後して劉房子驛長より長春驛にも同樣の通報あつた、長春警察署では直に驛と交渉の上臨時列車を出動の準備中である【長春電話】

長春署員出動準備

廿五日午後六時四十五分滿鐵本線

銃聲頻に聞ゆ

耿火信號所よりの情報によれば廿五日午後六時四十分頃から同信號所より西方五百米附近において銃聲しきりに聞えてゐると【長春電話】

敵十六名を斬り刺し違へて戰死
勇敢なる二勇士發見

【上海二十五日發】歸江〇隊に最も壯烈な戰死を遂げた二勇士のあつたことが新たに發見された、即ち豫備上等兵野地巖、同一等兵新開捨吉兩君は二月二十一日夜金家宅前方部隊に傳令として連絡に行つた歸途、道を過り敵前に出で敵に發見されたので敢然敵部隊內に突入し突いて突きまくり敵兵十六名を斬り倒したが、遂に衆寡敵せず力盡きて最後に敵兵と刺し違へ壯烈な戰死を遂げたもので二勇士の死體は二十四日前線の戰場掃除の結果發見されたものである

公園內の料亭撤退さす
大連署で手續

多年の懸案となつてゐる市內中央公園內に散在する料理店、貸席の撤去問題は種々の事情から實現を見なかつたところ今回大連署原田保安主任は西園亭、喜月、南華園の三軒に對し、斷然撤退すべき旨申し出て、二十五日附林警務局

吉長間の電線切斷

長春、吉林間の電信線は廿四日夜切斷され不通となつたが一兩日中に復舊の見込にあり、之れは便衣隊の仕業と見られてゐる【長春電話】

東京城方面の匪賊討伐

鐵道守備步兵第〇大隊は右縱隊を以て二十三日朝大架鵝河を出發し小沙灘東方高地にあつた三百名の敵を擊退し該地に露營したがわが損害負傷兵二名、同部隊は更に廿四日午前六時同地を出發し約一里の地點の山林內を通過中六十名の伏匪の射擊を受けたので、この敵を包圍し擊滅した、わが損害戰死二名負傷下士一名、兵五名、又同部隊左縱隊は廿四日午前十一時斗溝子東京城地區において約百名の兵匪より射擊を受けこれを擊退し續いて東京城西北方約一キロの地點に達した時斗溝子、東京城、阿堡の三方面より約千名よりなる大集團の兵匪に包圍され敵の目前に對峙し猛烈な交戰を行つてゐるが我損害今林中尉以下戰死五名負傷八名を出し敵の損害多大の見込【奉天電話】

松林園京都見學

【京都二十五日發】松林母國見學團は二十五日午前伏見桃山に行き明治大帝の御陵に參拜し午後は本願寺、清水寺より東山一帶を見て平安の古都を偲び豫定の見學を終へた

穆稜方面に兵匪暴虐
掠奪、放火、虐殺

【ハルビン二十五日發】東鐵東部線の穆稜を基點とする穆稜鐵道沿線の李樹鎭は兵匪約四百の跳梁の巷と化し掠奪虐殺に次で放火し折柄の强風に全市火の海と化し民家數百戶全燒、鮮人二百餘名虐殺さるとの報あるも眞僞不明、鮮人總々ハルビンに避難中

斷・郊・競・走
愈よけふ四時半から

大連アスレチック倶樂部主催本社後援の大連運動場附沙河口驛間往復クロスカンツリーレースは愈々二十六日午後四時半より旅大一流選手四十九名の多數選手參加の下に擧行するが旅順よりの參加は今回初めてであり殊にコースは新コースであり加ふるに長距離選手と一般參加者とを區別して行ふので例年に增した興味を以て迎へられてゐる

產婆看護婦養成所

大連醫師會附屬產婆看護婦養成所は來る二十七日午後四時より第十回卒業證書授與式を兼ね十周年記念式を擧行する

昨夜榮町の强盜騷ぎ

廿五日午後九時十分頃市內小崗子署に强盜出現の電話が掛り直に警戒網を張るやら司法係の總出動で大活躍に移つた、市內榮町七十二番屋號泰來當主周永武方に同時頃に一名の怪漢が裏口より潛み込まんとするのを店員三名で辛うじて戶外に突きだした所開けろと怒號するのでさては强盜と一店員が早

滿洲號獻金六萬三千圓

滿洲號の獻金は六萬三千圓となりなほ續々申込みつゝあるが小笠原長太郎氏の個人で千圓、東洋拓殖會社、正金銀行、朝鮮銀行、三井物產各支店等の各千圓宛、大連汽船會社、正隆銀行の各五百圓宛の大

ロシアも

夜間飛行をやつてゐる

驅逐せぬ

在留邦人

全く反對

嶺前北區で獻金を勸誘

吳秀三博士

黑礁屯の火事

人馬供給入札

賽錢を贈呈

日出新聞社長

暴風警報解除

曙の鐘 (237)

倉田潮　河野想多畫

文明の裏面 (一)

あけみは芳川と外泊して來た次日から、お夏の樣子が違つて來たのに氣がついた。

お夏はうすうすあけみに新しい戀人が出來たのに氣がついて、それを非常に嫌つてゐるらしかつた。時々あけみの部屋に來て、また「この前のやうな處」に行かないかとすゝめ「今度はきつとお氣にめす人」を呼ぶと云つた。

あけみはうるさい氣がした。海岸の村の一夜を境として彼女の心へではありませんか……」

さお夏は大膽に云つて、意味ありげに眼を瞬かせた。

「お夏、お前、知つてるの」

「知つてますわ、お孃樣」

「何うして」

「御歸りの時の御樣子を一と目見た時、私さう思ひましたのよ。それに旅館の廣告ビラが御鞄に貼つてありましたので」

「まあ」

あけみは氣のきかない村の旅籠が恨めしかつた。同時にかう云ふは全く芳川に引つけられてゐた。今まては行きずりにふとかいま見た男の姿が春木ではないかと驚かされることがよくあつたのに、今はそれさへ芳川ではないかと思ふやうに變つてゐた。いや、芳川以外に彼女には男が眼につかなくなつてしまつたのだつた。

「お夏、もうそんなことを云はないでよ」とあけみは最後につひにきつぱり斷つた。「私、父のやうな……あんな生活をしたくないのよ」

「でも、濡れぬ中こそ露をもいとことにかけると怖ろしいほど眼のきくお夏がこわくなつた。

「お夏、お前、それぢあ私が戀人を見つけたとでも云ふの」

「見つけないとは云はせませんわお孃樣」

「では、何んな人を……」

「それはあなたの方がよく御存知ですわよ。その方と一昨夜その旅館に……」

「泊つて來たつていゝぢあないの」

とあけみは紅くなつた。

「惡いなんて云ひはしませんわよでも、それなら私の行くところへも、一緒に來て下さつてもいゝぢあありませんか。一人を思ひつめると氣がふさぎますわ」

「私、いやだわ」

あけみはお夏の云ふことに烈しい反感を感じた譯ではなかつたが芳川以外の男をつくる氣にはなれなかつた。お夏は相手の弱點を見つけた爲か今日はしやあしやあして對等のやうな物の言ひ方をした。

「御孃樣もずゐぶん物の見さかひがつかない時もおありですわれ。あんなすれつからしの、もう幾度も戀を知つてゐる成らずものに……」

さう云つてお夏はさげすんだやうに笑ふのだつた。あけみは吃驚した。

「お前、知つてるの」

「知つてゐますわよ」

「云つてごらん」

「おこつてはいやですわ」

「いゝえ、おこらないわよ」

「では云ひますわ」とお夏はにやりと笑つた。「あなたの……その男の方ては、こゝにゐた召使ひのおさがりでせう」

あけみは恥と怒りとに顏が眞紅になつて口がきけなかつた。が、やうやう立ちなほつて

「嘘ばつかり」

「嘘ではありませんわよ。私、その芳川て人は一度およりさんと外に出た時、逢つたことがありますのよ。やせこけた田舍の壯士芝居みたいな男ぢやありませんか」

「あ!」

とあけみは心の中で低く叫んだ同時に先日郵便受箱から芳川の手紙を持つて來てくれたのがこのお夏であつたことを思ひついた。

あけみは今迄守つて來たたゞ一つの節操も、めちやめちやになつて行くだらうと感じて、已の身のなり行く果に恐しい豫見を投げないではゐられなかつた。

第一回 滿日特選碁戰

互先 長谷川章(四段)
四目込出先番 呉清源(四段)

一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	十一	十二	十三	十四	十五	十六	十七	十八	十九

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

●一六一ハ十　○一六二タ十
●一六三ヨ九　○一六四ワ十
●一六五ル四十　○一六六テ四十
●一六七ル一十　○一六八テ二十
●一六九ル八　○一七〇リ一十
●一七一ロ九　○一七二ロ七
●一七三イ七　○一七四ト七
●一七五ニ七　○一七六ホ七
●一七七ハ八　○一七八ニ六
●一七九ニ八　○一八〇ホ八

—【9】—

對局者の感想

黑曰く 黑一六五邊で(ヘの十二)に打つ所でした、白に一七〇と打たれることになつたのは大きかつたです

瀬越七段の評釋

白一七六は形であるが、シボツた後に(への六)に切取が殘つた一層一七七にツイでる方がトクであるまいか、キラれても(ロの二)に打てば活だから

柳壇

（高柄月南選）

登

山登りの丸辨當に喉が鳴り　撫順　和泉清風
犧牲者も出て登山熱いやさかえ　奉天　糸永奇峰
昇格を待つて結婚式を擧げ　遼陽　星野花飄
登臨の今日を待つこと二十年
登庸の辭令へ一家皆んな春
明日登る道を聞いてる旅の宿
台場のスター一座を背負つて立ち　大連　吉田潮凉
汗かいて登りつめたる氣持よさ
數へ子の登る姿をほゝえみつ　撫順　上田闘朗
登山隊遭難談を土産にし
メンマスト登る水夫に友の聲
山登り中途に飯の蓋をあけ
斷崖を登つて山の高さ知り　大連　中川虚舟
登記所で親つくづくと有難味
講中のいと賑かに登る山
登記所で馬鹿の息子も夢がさめ　大連　林子禾
登りつめ峠のないは不二ばかり
鯉は尾に力たゝへて瀧登り
ハルビン　西さだを
富士登山あと三合と力みだし
ほがらかな小島の磐へ登る山
絕頂の景色に躍る登山の子
登山隊生木に刻む記念の名　大連　佐久間句雀
蟻なんの苦もなく登る猿すべり　旅順　上倉都一
登る子の尻を押し押し段梯子
山登り抱いておぶつて歩るかして　周水子　王木包山
山登り後二合目で嫌やになり
登樓に寢覺めの惡い妻の夢
遭難者あつても登山尙やまず　大連　風早隆
初登校誰れより先に早く覺め
山登りプランに暮れる休暇前　大連　長谷井通佑
登る風子の健やかさ語る朝
一躍の夢さめ鰻登りなり
雛壇の登壇相手なりやまず　尊聞店　河本登志錨
登樓をこれしかないと値切つてる
一大事大久保たらひで登城をし
登つたがも少しとゞかぬ熟れた柿　旅順　岡野榮丸
閣僚の登壇彌黨の野次が飛び
床の間の鯉急流の瀧登り
商戰へ登錄商標ふりかざし
登樓の客の資格を見る仲居　大連　藤富淀月
電柱の上を女等褒めて呆れ
竹生島登る氣滿ちて船を降り
登山靴草鞋と峠茶屋にゐる
級長の登校まつい服と靴
木登りをひやひやさせるホームラン　長春　上倉泥柳
登壇をしてから先がぼつとなり
初旅は宿の階段なつかしみ
苦節二十年へ宣帝今日登り
登るだけ登つて擧良日惜しがり
階段へ女の裾は纏れ合ひ

滿日柳壇募集

▽題「肉彈」「風」「理想鄕」
▽句 各題五句必ず別紙のこと
▽締 四月五日着便まで
▽宛 大連市能登町十高橋月南

滿日俳壇募集規定

次回課題「春の宵」「猫の戀」「春草」
▲句數無制限▲用紙半紙▲各題別紙▲締切四月八日▲封筒に滿日俳句と明記▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田靑峰宛

新刊紹介

▲靑泥（第二十四號）定價十錢、大連市久方町五大連川柳社發行
▲ぬかご（四月號）定價七十五錢東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社發行
▲敎育問題研究（三月號）定價四十錢、東京市麴町區四番町七第一出版協會發行
▲婦人公論所載「僞れる未亡人」を讀む
婦人公論四月號には、問題の小說「僞れる未亡人」の第一回分が發表された。三宅やす子氏がこの小說を書くために命を捧げた自傳小說で十年の未亡人生活四十女の愛慾情痴の世界が展開する。故恒方博士たる五藤が急逝して女主人公の冷たい空氣を感じ始める頃から書き出され、劈頭に牧さいふ愛人を登場させてゐる。婦人公論の本號が恰度二百號に當る三大別冊附錄三大特輯記事を寂せた豪華版雜誌である。第一別冊附錄の「モダン手ほどき」五十餘種の項目を讀んでゆくと私設簡易圖書館といつた觀を呈してゐるし、第二別冊である「モダン服飾展覽會」では、現代の流行界が一眸下に展觀できて、第三附錄五大畫家の執筆した五色刷の封筒では幸福なたよりを書かせようといふ仕組である。特輯記事の第一は「美しく賢く生きる十年の道」第二の「怖るべき春の病氣の手當法」と第三の「支那とはどんな國か」である。最後に「夫婦千夜一夜物語」を讀者の前に推薦しやう。

けふの放送

大連 JQAK

三月廿六日 電氣週間の夕
▲午前七時ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニュース
▲講話（滿洲に於ける動力資源の開發に就て）旅順工科大學學長 野田淸一郞
▲唱歌（電氣屋さん）大連高等音樂院三村幸子、伊藤美智子、藏掛淸子、池田昭子、伴奏村岡樂童
▲童話（ブラ巣、マイナ巣）中日文化協會中溝新一
▲淸元（浴衣汗雷）淸元榮造社中
▲俗謠（安來節、都々逸、立山）唄淡月富若、同石龍、三味線淸元榮造、上調子淡月吉奴
▲快樂お國、三味線同政次
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニュース

東京 JOAK

三月廿六日午後六時卅分
▲講演（發明の實際化に就て）理化學硏究所長子爵大河內正敏▲連續講談（渡邊五郞次）一龍齋貞山▲淸元（榮能春延壽）淨瑠璃淸元梅子太夫、同梅代太夫、三味線同梅助、上調子同千代吉▲長唄（外記猿）唄富士田新藏、同音松同德藏、三味線杵屋榮次郞、同榮三郞

人生の光明
男性器の強健發育
日常の氣分朗らかに
進取の勇氣勃興す

貧乏でも 夫婦共稼ぎで、和合した家庭が多い、その見る目も羨ましい程和合が、金持階級に却て家庭の波瀾が多く、夫婦喧嘩をして財産上や離婚の訴訟を提起したり、妻の三角關係で家の恥を世にさらす樣な出來事が多いが、それは主人公が夫婦生活に疎そかであつたり、或は花柳界に耽溺して妻を性的に煩悶させたりするに因る場合もあるが、最も多くの場合は男子の靑年時代の不自然行爲などのため、生殖器發育不完全機能障害になつて居て、夫たる資格を缺いで居るのに原因することは社會裏面の眞相であるから、生殖器弱小の男子は處世上の前途が暗雲に掩はれて居るのであるが、その悲しむべき運命を一轉して

日出的光明を與ふるものは、斬新なる物理療法の尖端的發明品たる **專賣特許ホリツク眞空水治療法器** である、本器は極めて巧妙なる構造裝置により理學的眞空吸引力を起して、貧血、萎縮、無力なる生殖器をグングン具體的に發育せしめ同時に眞空力と水の微妙なる交錯作用で神秘極まりなき

エンツンテユング作用を發生し、眠むれるが如く衰衰せる局部神經を目覺める樣に復活せしめ、手淫、過淫の害、遺精、夢精、早漏、陰萎、勃起力減退を速やかに回復し、ますます人生無上の幸福を增進することは、藥物療法の如き間接的り遠きものにあらずして

局部へ直接に物理療法を行ふのであるから、最初の第一回目より時間的又數字的に效果が直ちに目に見へて現はれ、一日一回、一回僅に五分間づゝ、自分で簡單、祕密に使用することによつて、弱小なる性器も改造的に强健發育し、日常生活の氣分まても朗らかになる、人生幸福成功の出發點として先づ本器により男子一生の資格を滿點的に速成し、前途希望あり榮光ある運命を開拓せられよ。

◎**無料進呈**（非賣品）**圖入說明書**

內容　一、造化の祕密、性的新知識開放滿載　一、本器のくわしい說明　一、多數實驗者の赤裸々なる眞劍的告白文集

◇**ハガキ**で御照會あれ　祕密安心全部無料匿名發送す
◇本器は直ぐ御求めになつても早速役立ちます。
醫學博士十二名實驗證明推獎
各博覽會名譽大金牌受領
專賣特許（登錄商標）◇◇**ホリ眞空水治療法器**金四圓五十錢　送料內地廿一錢
◇◇**ツク包莖安全自療器**金三圓八十錢　料植民地五十一錢
◇**包莖**は特許包莖安全自療器で無血無痛切らずに治る。
◇代金引換は（療器說明書付）と注文次第送る、代引送料十五錢增

東京市芝區神谷町十八　電話芝三一二三九　振替東京七七三一一　東京 新療法硏究所
大阪堂島中二丁目三二　電話北八二六八　振替大阪五七九九　大阪支部 新療法硏究所

淋病、消渴は
世評の如く不治なるや?
妙藥「ナイセル」新發見
急性三日、慢性一週間で全快

今まで淋病は絕對根治できないものと世人は勿論專門家も往々信じてゐたものです、處が決して全治せないと言ふ事はありません。只この病は他病に比して特に攝生如何に依り治療上非常に關係があります、依つて一意專心根絕に向つて攝生宜しきを得、且つ信賴すべき妙藥を信念のもとに服用すれば治癒する事は顯微鏡檢査に依つて證明が出來ます。

然るに此の病氣は他の病氣の樣に起きて居られぬと言ふ事がないから痛や濃がされると遂不攝生になりがちで治癒せない內に服藥を止めて終ふので中々根絕が困難であります、然らば淋病妙藥を服用し攝生宜しきを得ば百パーセントの全治をするかと申しますと此れは淋病に限らず他病の妙藥でも決して百パーセントの全治をさせる理想的妙藥とは如何なるものであるかと言へば其全治率の最も多きものを以て妙藥とせねばなりません然かも巷間販賣せらるゝ此種藥劑は數百種を以て數ふるも一つとして如上の目的に適ふ淋病消渴藥は絕無と言つてよいのであります

そこに至ると「ナイセル」の如きは服藥者の總てが其效果の的確なるに激賞をなしまざる妙藥で目下專門家の間に問題となつて居る色素療法などは疾く以前より配劑し該療法の元祖とも言ふべく、其他南洋植物性靈藥を數種配合せるものて本藥服用者のひとしく賞讚を博せる所以であります。

この藥か何故一般から其名を知られてゐないかと申しますと諸大廣告で一時的の暴利を貪る樣な主義でなく奉仕的家傳藥として效力本意を標語に全快者の宣傳により分讓してゐたからで服用者以外には知られない譯であります。

尙服藥全快の方々から斯樣な國衰病とも言ふべき性病妙藥を世人に知らせないのは國家的損失であるから人助けに全國的に公開せよとの多大の勸めにより如何にも一般へ頒藥する事にした次第であります。營利主義でなく價格も頗る低廉他の淋病藥の追隨を許さないものであります。

奉仕主義の家傳妙藥と言ふ事を信用して各種の誇大廣告に迷はず本病になやむ方々には一時も早く御試藥お勸め申上ます。

高價藥必ずしも良藥にあらず廉價藥必ずしも不良藥にあらざる事を併て申添ます。

定價　三日分 一圓、八日分 二圓、十三日分 三圓、廿五日分 五圓

淋病妙藥ナイセル本舖　松井濟民堂製藥所　福岡縣直方市殿町（振替福岡六三五九番）

（全國有名藥店にあり）

二號長方型

水一升ヲ沸カスニ要スル時間
電氣 四〇分
石油 二六分
木炭 二二分
ガス 一七分
アルコール 一五分

長サ 尺〇五分　巾 七寸五分　高サ 三寸五分

飛ぶ樣に賣れる
▼携帶用ベビーコンロ▲

◎登山　◎キャンプ　◎旅行　◎遊山　◎等ニ便利

長サ 八寸　巾 五寸　高サ 三寸

アルコール GAS コンロ

◎特長
◎取扱簡單
◎燃料費僅少
◎持運ビ便利
◎堅牢ニシテ安全
◎火力强大調節自由
◎琺瑯製ノ爲掃除簡易
◎優美ニシテ耐久力ニ富ム

最新式酒精ガス窯

米一升ヲ炊ク費用
電熱 二錢八厘
瓦斯 一錢三厘
木炭 二錢二厘
石油コンロ 一錢三厘
アルコールコンロ 一錢二厘

（釜枠ゴム管付）

丸型 徑一尺 高釜枠付八寸

特約店至急募集

特約店規定並に型錄進呈
至急御申込を乞ふ

製造發賣元　合名會社 柴田商店
名古屋市中區古澤町四
電話南二一一三番　振替名古屋二一三一一番　受信電略ナゴヤガスヤ

性慾と頭腦の春はトツカピンから

白粉は愛する女性を愛す
は移り氣をきらひます!

レート白粉の愛人は常に美しい

「一つの白粉を愛する」＝これが貴女を麗しくする秘訣なのです。

昨日は彼の白粉…今日は此の白粉…明日はまた別な白粉…と漁り迷ふ方は何時までも御自分の眞の美しさを見出すことが出來ないでせう。

一途にレート白粉をお愛し下さい。

時代色とりどりの

レート白粉

固煉―白色と標準色の肌色
煉白粉―白色と標準色の肌色
水白粉―白色・肌色・クリーム色　オレンヂ色・ダーク・桃色
粉白粉―白色・肌色・クリーム色　オレンヂ色・ダーク・桃色
頰白粉（コンパクト）―白色・肌色・クリーム色　オレンヂ色・ダーク・桃色

素晴らしい色白粉オン・パレード!

鏡臺には　レート固煉白粉　レート煉白粉　レート水白粉　レート粉白粉
手提（ハンドバツク）には　レート頰（コンパクト）白粉　レート紙白粉

頰紅　オレンヂ色・肌色・クリーム色・ダーク　鏡付容器入と棒形
口紅　ダブルオレンヂと眞紅　鏡付容器入　棒形　瓶入
黛　サック入棒形煉製と鏡付容器入粉製

株式會社 平尾贊平商店 ―東京―

蓄音器とレコード

米國ユナイテッド蓄音器直輸入
ツバメ商會　電七〇七〇　大連連鎖街京極通

高級銘酒 金桂月

京都伏見 島本釀造

京都島本釀造清酒にして開設以來最高金牌を受けること實に五十有餘回の多き光榮は如何に金桂月が其の品質の拔群なるかを證明するに足るものなり

滿洲總代理店　內藤商店　大連市西通九番地　電フミクミ二三九三番

花の春のお支度には

片山特別仕立のワイシャツを
春向新柄到着!
體裁と實質と廉價との三拍子揃ひ

ワイシャツ王國　片山　大連市紀伊町　電七五二五

サア春です!

踊りませう
唄ひませう
心ゆくまゝ……
フルーツ召して

西瓜　ネーブル　苺　上海ミカン　廿世紀梨　オキスタオレンヂ　ハツサクオレンヂ　晩三吉梨

遠近不問配達迅速

大連トキワ橋　ミノルヤ果物店　電話三八七三番

八丁鑛業所

鑛業に關する總ての御相談に應じます

大連市兒玉町四　電話六五四四番

滿洲日報

支那に依然誠意無く 急速なる解決は困難
日支和平會議の第二日

【上海特電二十五日發】本日の和平會議においては先づ和平解決の一助となるべき相互の意思を冒さない事等について豫備協定三項目の討議に先立ち、決定せんとしてゐるが、支那側はこれに對し直接停戰交渉と關係なく又政治的意義を含むものとして極力回避しなりる問題を圓卓會議迄押しやらんとする模様である、この會議においては四國協議協定もあり多少の進捗をみつゝも急速なる解決は困難と觀らる

【上海二十五日發】日支和平交渉正式會議第二日目は本朝十時からイギリス總領事館に開催され日支代表、四ケ國公使(伊代理公使)全部出席した

便衣隊の取締問題
日支意見遂に一致せず

【上海二十五日發】昨日の停戰會議は基礎案第一項「支那軍は現在線に止まるべし」を討議したが、日本側は便衣隊の取締を主張し、支那側は支那軍中に便衣隊なしと論の必要を認めずと主張し遂に意見の一致を見ず、尚日本は會議の進行を切望する見地から此點の審議を後廻しとして本日は別の事項を審議する筈

平會議は午後六時二十五分に終つたが、重光公使は語る

本日は一般的問題について討議し若干の進捗をみた細目の討議に入る迄には至らなかつたが停頓などはしてゐない

又會議後郭泰祺代表は語る

午後の會議では英公使ランプソン氏から上海事件につき見解を述べ、これを基礎として一般的解釋論が行はれた、本日はこれだけで細目の協議は行はれなかつたが、明日の會議では三項目と日本側提議につき論議する事が出來やう、豫期通り順調に進んでゐる事は事實だ

會議は順調

【上海二十五日發】二十四日の和

日支兩委員の對策協議

【上海廿四日發】停戰正式會議參加後重光、植田、田代、島田の委員に野村司令長官を加へ總領事館內重光公使の室にて廿五日の對策につき協議した、一方支那側は郭泰祺以下宋子文邸に赴き會議の結果を報告し明日の作戰にふけつた

誤解され誠に遺憾
聯盟委員滯滬抗議問題につき
リツトン卿眞意表明

【上海二十五日發】宋子文が顧維鈞、通じジユネーヴに對しリツトン卿一行が上海に長く滯在するに抗議したとの報に接し、リツトン卿は意外の面持で語る

自分は顧維鈞を通じ南京政府と密接な關係をとりつゝ此處で調査に從事してゐるのだ、宋子文の抗議は何かの誤解に基くものであらう、自分の眞意が誤解されたのは誠に遺憾だ

調査員滯在に抗議せず
郭泰祺代表聲明

【上海二十四日發】郭泰祺代表は二十四日夜左のステートメントを發表した

ルーター通信のジユネーヴ電報は、聯盟調査團の上海長逗留に對し支那が聯盟に抗議したと報じてゐるが右は全く虛報で國民政府は右の如き訓電を施肇基に發した事實はない、若し施肇基がそんなことを聯盟に出したとすれば何かの誤りであらう

ハバス支局が電文を發表

【上海二十五日發】宋子文の抗議問題につき今朝宋子文は郭泰祺と殆ど同樣の聲明を發し否認した、同時にハバス上海支局も聲明を發しその責任を明らかにした、ハバスによれば宋子文より顧維鈞に宛てた電文左の如し

滿洲調査團の行程及び順序は部昨年十二月十日の國際聯盟決議委員會決議に規定されてゐる、支那政府は之が變更され

支那の對日抗議
滿洲國と爆撃に關し

【上海二十四日發】南京國府外交部は本日我政府に對し二通の覺書を送附した、その一通は滿洲國に對する日本の回答に對して抗議したもので、他の一通は我飛行機の蘇州、杭州地方に對する爆撃に抗議したもので損害賠償要求權利を留保するものである。滿洲國に關すると述べ、滿洲國に關するのには日本政府が滿洲國を支持するのみならず實際に滿洲政府の組織に援助を與へ支那官吏は傀儡に過ぎぬと抗議してゐる、なほ滿洲に關するものは聯盟にも送附した

伏見總裁宮發明博場內を御巡覽

伏見總裁宮殿下(中央の海軍服御姿)

現代科學の粹を集め上野の花に魁けし發明博覽會は廿日伏見總裁宮台臨の下に開會式は擧行された、寫眞は場內御巡覽中

兩勇士に感狀授與

【上海二十四日發】白川司令官は去る三月一日龍華鎮、大場鎮附近の戰鬪に奮戰せる第〇〇〇隊の荒山一等兵、平野上等兵に對し感狀を授與した兩勇士奮戰狀況は左の如くである

三月一日歩兵第〇〇隊の江灣鎮西方附近攻擊の際第〇〇〇隊にあつて戰鬪中の操縱手平野上等兵負傷して視力を失ひたるため射擊手荒山一等兵はこれに代つて操縱しつゝ射擊を繼續したが彼亦傷つき加ふるに戰車も敵彈のため、一時進退の自由を失ひ荒山一等兵は更に腹部に彈丸を受け操縱不能となるや、視力を失つた平野上等兵は奮然として再び操縱につき兩名は重傷を意とせず相協力して射擊並に操縱を繼續し勇戰奮鬪任務を全うしその壯烈言語に絕するものあり、今回司令官より感狀授與されるに至つた

兩兵感激す

【上海廿四日發】本日午後五時白川軍司令官は軍司令部で三月一日江灣鎮西部の戰鬪で殊勳を現した獨立戰車第〇中隊第〇小隊並に同隊の歩兵上等兵荒山後、同一等兵平野一樹兩君に對し感狀を授與した、荒山、平野兩君共目下野戰病院入院中で平野一等兵は視力を失つたので軍參謀次長岡村大佐は病院に到り感狀を讀んで聞かせた

宋子文宅に爆彈投入
廣東派便衣隊か

【上海二十四日發】本日午後三時十五分フランス租界に在る宋子文の住宅に爆彈を投込んだものがあつたが、幸ひ爆彈は庭の植込みに爆發したので召使の女一人負傷したのみで他に損傷はなかつた、犯人は停戰會議反對の廣東派の便衣隊と觀られてゐる

けふ內閣改造を斷行
內相鈴木氏、法相川村氏

【東京二十五日發】森翰長は二十五日閉院式に先立ち午前十時四十分院內大臣室において犬養首相と會見、內閣改造問題に關し臨時議會も終了した事とて改造を斷行せらるゝ意思ならば速かに之を行はれたい旨を進言した、よつて犬養首相は午前十一時三十分參內陛下に拜謁仰付けられ內閣改造の御裁可を得たので午後五時左の如く親任式を擧行する事となつた

任內務大臣 從三位勳二等 司法大臣正三位勳一等 鈴木喜三郎

任司法大臣 從三位勳二等 川村竹治

免兼官 內閣總理大臣兼內務大臣 正三位勳一等 犬養毅

森翰長の留任決定

【東京二十五日發】森內閣書記官長は留任に決定した

翰長に飜意勸說

【東京二十五日發】犬養首相は廿五日朝院內で鈴木法相と會見し內閣改造問題につき協議した後、森翰長の辭意を飜へさしめるについ一懇談した結果犬養、鈴木兩相は鳩山文相をして森翰長の留任を得させることゝなり、鳩山文相は十時三十分首相の旨を受けて森翰長と見約三十分に亘り飜意を勸說

けふの閉院式
優渥なる勅語を賜はる

【東京二十五日發】第六十一臨時議會の五日間の會期は二十四日を以て滯りなく滿了したので、閉院式は二十五日午前十一時貴族院で行はれた、この日天皇陛下には親臨遊ばされ、犬養首相以下各閣僚德川、秋田、近衞、植原兩院正副議長始め各議員燕尾服又は禮服に勳章を輝かせて九時半頃から續々登院、衆議院の朝野兩代議士も連日に亘る鬪士も忘れ顏にこの日ばかりは敵味方なく雜談に耽つてゐる十時五十分振鈴が響き渡ると各議員は式場に入り各閣僚も參列する、斯くて正十一時燕尾服に勳一等旭日大綬章を帶びた犬養首相恭しく玉座に向つて最敬禮の後、橫溝內閣書記官の捧ぐる勅語を拜し謹嚴なる語調で本大臣は勅命を奉じて閉院式の勅語を捧讀するの光榮を有しますと述べ、諸員最敬禮裡に優渥なる勅語を捧讀し終つて德川議長之を拜受し同五分意義深い閉院式は滯りなく終了を告げ諸員退場したの午餐會を催し各閣僚も列席は一場の挨拶を述べ之に對し議長の謝辭があり午後一時半した

閉院式勅語

【東京二十五日發】閉院式勅語左の如し

朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク

朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ、併テ卿等賛補克ク協賛ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉奬ス

協賛を經たる法律と豫算
あすの官報で公布

鈴木系決議

【東京二十五日發】政友會鈴木系六十餘名は二十四日午後七時新花月に會合し

一、內閣改造は總裁の所信斷行を望む

一、幹部は議會終了直後改選

一、森翰長の辭任は極力これを留む

の三項を決議し丹下、尾島、西、內田氏等を實行委員に舉げ犬養首相に進言することゝし十二時散會した

わが將校斥候に支那兵挑戰
きのふ西竹橋附近で

【龍華鎮廿四日發】我軍の將校斥候は廿四日朝八時半西竹橋附近に於て支那兵と衝突、彼より發砲

首相官邸の午餐會

【東京二十五日發】犬養首相參內諸政務奏上

大朝特派員更迭

長春に理事公館
滿鐵近く設置に決定

首都長春の建設は四圍の事情急速に實現される機運に至つた樣であるが、これがため滿鐵では取敢ずこの解氷期を待つて理事館を建設することに決定したその敷地は西公園入口右側中央に面した處である【長春電話】

土地貸下料未納が三分の一

奉天事務所地方課管內における地貸下料未納額は二十餘萬圓がその中赤字となる滯納額は下料總額の三分の一に達して萬圓でその未納者殆ど全部が國人である、本年も年度末

五艦廢棄
四月一日附で

吉林實業廳長

東亞の謎
國枝史郎
插畫 伊藤順三

反吉林軍歸順
各將領はけふ方正から來哈し
軍隊は全部武裝解除

【ハルビン二十五日發】多門○團が方正にある丁超を討伐すべく行動を開始したのに怖氣づいた丁超は二十四日代表王之佑をハルビンに派し土肥原特務機關長との間に和平解決交渉の結果、二十五日朝六時に至り交渉は圓滿に成立した

一、丁超、李杜、邢占清その他の將領は二十五日中に方正發ハルビンに來る事
二、吉林軍は目下同濱南方に駐屯する者を後方に退かしめ全部武裝解除を受ける事
三、降服軍隊の武裝解除は吉林熙洽に一任する事

に決定し反吉林軍は全軍を擧げて歸順した

敦化を狙ふ大刀會
ますます勢力增大
各地の駐屯兵と連絡

匪賊軍の腕章を附した大刀會員が延吉縣から敦化縣方面に亘つて遊動し何事か畫策しつゝあることは既報の如くであるがその勢力の增大につれ各地駐屯の軍隊と連絡し叛亂を誘發せしめる等事態は頗る重大性を帶びるに至りこれ等兵匪の討伐をせず、このまゝ放置するに於ては如何なる事態となるやも計り難く附近住民は人心兢々として生業に安んじ得ず頗る憂慮されてゐる【長春電話】

安圖縣を占領 更らに進出
後續部隊三千と傳ふ

延吉縣境警備隊子からの情報に依れば大刀會員百十六名は二十二日安圖縣を占領し同日午後三時ごろ永樂堂附近で食事したのを目擊した者あると而してこの部隊は北方哈爾巴嶺方面に進出する模樣あり將來敦化方面を襲擊する計畫あるもの如くなほ後續部隊は三千餘名と傳へられてゐる【長春電話】

御下賜金を 鮮人に傳達

【ハルビン特電二十四日發】在哈朝鮮人に御下賜金傳達のため朝鮮總督府阪部屬は廿三日來哈、廿四日哈爾濱小學校に朝鮮人の主立つた人を集め傳達式を擧行した

軍艦便乘は 兩艦隊で三千名
海の勇士歡迎方法を けふ市役所で協議會

聯合艦隊歡迎方法の協議會は二十五日午前十時から市役所に於て開催された、出席者は民政署、滿鐵、大連警察署、大連憲兵分隊、在鄕軍人聯合分會、海軍協會、海友會、海務局、市役所、大連、滿日兩新聞社、その他各團體代表者約二十名

一、艦隊乘組士官の軍事講演に關する件
二、軍樂隊演奏に關する件
三、相撲(艦隊側、市中側)に關する件
四、旅大間軍艦便乘に關する件
五、軍艦拜觀に關する件
六、その他の歡迎に關する件

に就き協議したが艦隊乘組士官の軍事講演は海軍協會、海務協會、滿洲日報社主催で七日午後六時より滿鐵協和會館に於て「上海事件と海軍の活動」なる題下で開催、講演者は主催者側に於て艦隊側と交渉の事、相撲は市役所主催で六日午後二時より電氣遊園下廣場に於て艦隊側、市中側各四十名の選手を出して行ふ事、旅大間軍艦便乘は慣例により海軍協會、海務協會、滿洲日報社共同主催により擧行し便乘員數は第一艦隊一千名、第二艦隊二千名、二十名每に一名の指導員を附すること、午前七時乘船として詳細は主催者側に於て取決める事、軍艦拜觀に關しては一切準備事務所に於て取扱ひ、期間および時間、方法等は追つて決定の事、その他歡迎の方法として電車の無賃乘車、浴場、活動寫眞館等の無料公開をなして海の勇士達を犒ふべくそれぞれ市役所より關係筋に交渉する事にし正午散會した

三千萬民衆のために 醫療施設完備計畫
各地に常駐療養所と巡回班

關東廳衛生課では山岡長官の發議により滿鐵その他の民間慈善團體と協力し一大診療機關を組織し、四省民衆の診療に當るべく計畫中である

右は近く母國より來滿の赤十字巡回診療團に刺戟されたのが近因でもあるが根本は山岡長官が滿洲の現局に對し一方に警備を充實して治安の維持を完うし鐵道附屬地及其附近居住の日鮮支露の滿洲人を保護すると共に深く奧地にこの診療團の手によつて間接的に日滿融和の實を擧げん意肚より出でたものである

それには多數の日滿人醫師を必要とするにつき奉天醫大の巡療班は素より結構であるが斯かる高級の團體でなくともこの際短期の教育にて多數の醫師を急速に養成し滿蒙の如何なる邊陬の地方にも往き亘らしむべく各地に常駐診療所を設くると共に、幾十班の巡邏を作つて定時的でなしに絶えず巡廻施療せしめんとするのである、このため從前の有資格は勿論、將來奉天醫大出身者には卒業と否とを論ぜず技倆次第にて醫師免狀を附與し日醫大の專門部を鐵置し、此處に多數の日滿鮮學生を收容し、本計畫に參與せしむると

機械の故障と 不起訴處分
運轉臺から發火した 電車の運轉手と車掌

昭和五年九月二十日午後六時ごろ市内山縣通を進行中の四號系統電車が運轉臺スキッチより火を發し遂に乘客中より死者一名、重輕傷者七名を出した椿事は大連地方法院高井檢察官係で運轉手鄭敬田([illegible])及び後部車掌姚邦一([illegible])を業務上過失致死及び傷害罪で取調中のところ廿五日スキッチより火を發した事實は機關の故障によるもので從業者の職務上の責任はないといふので不起訴處分の決定が與へられ、交通事故頻發で嚴罰主義を以て臨まれてゐる折柄、檢察局の見解は各方面に異常のショックを投げてゐる

五品事件公判 卅一日に開廷

五品取引所不正事件として大連財界を騷がせた元五品理事長原田耕一、元職員業務田邊三樹爾氏にかゝる業務橫領事件の第一回公判は來る卅一日午前十時大連地方法院長島裁判長係り開廷に決定した

事變眞相を 外人宣教師視察
けふ上海から滿洲へ 駐日基教關係者一行來る

上海事變に對し拔け目ない支那側はあらゆる機關を通じ出鱈目な宣傳と虛構の事實で事件の眞相を包みかくさうとしてゐる、殊に上海基督教青年會の

暗中 飛躍は物凄いもので事實に疎い外人間には相當の宣傳效果をあげてゐるが、日本における駐在基督教青年會關係者及び外人宣教師の間で現地につき事實を明るみに出し檢討し、併せて今後の日支の親善關係促進に努力せんとさきに一行十九名(内日本人四名)の駐日外人宣教師は上海に向つたが漸く事變の本質を掴み、一行中青年會同盟名譽主事ジョウゲンセン氏、早大教授ベニンホフ氏並びに日本基督教青年會總主事寛光顯氏同主事松澤光茂氏の四名は引つゞき

滿洲 視察のため廿五日入港の奉天丸で來連した、一行中松澤主事は語る

去る十二日に上海につき支那側の基督教青年會の肝入りで在滬外人達及び宣教師達と忌憚ない意見を換して來た、それ等の人達の中には極端な排日論者や又日本に對し全然認識を持たない外人達もあつたが、それ等の全然事實にうとい人達に對しては日本から同行した外人宣教師が大いに骨を折つてよく了解のいく樣に說明して貰つた、この訂正說明が非常に効果ある事は恐らく今後何等かの形で現はれると思ふ、何分一行中には上海の事件のどんなものかを全然知らない人が居り今日まで上海よりの友人の消息や外字新聞を通じて知つただけにその間

認識の 不足な點があつたが、實地の視察によつて綺麗に訂正された、そしてお互に話合つたんだが今後は日支親善に如何なる方法で心懸くべきかを協議して來たのであるそして早くボイコットをやめ和やかな國交を結ぶべきである事を力說した

今日こちらに來たジョウゲンセン氏は二年前、ベニンホフ氏は一年前大連に來た事があるんだ自分達が滿洲に廻つたのは何故に日本が滿洲に力を入れ、生命線であると宣言するかについてよく見て貰ふものであつて二週間に亘りチチハル、ハルビン、吉林と廻る、兩名の方は一應日本に歸つて近く歸米するが恐らく滿洲問題を聞かれ、上海事件につき問ひたゞされる事だらうし又兩名も各地で講演をする筈であるから間違ひのないところを見て貰ひたいと思つてゐる一番

愉快に 感じたのは支那側が上海であらゆる手段で宣傳をたくましくしたが、何等効果なくむしろ眞事實につき充分了解を與へた事はうれしかつた【寫眞は一行】

事變以來の列車妨害
昨日までに總計廿八件

九月十八日から三月廿四日までの滿鐵本社に達した鐵道運輸事故件數は總計廿八件で月別にすると九月八件、十月九件、十一月五件、一月三件、二月二件、三月一件となり事變直後に不逞住民の列車妨害が激しかつたことを如實に物語つており殊に九月の如きは十八日以來二十二日まで連日列車妨害が行はれてゐる、妨害のうち最多を占めるものは置石妨害で十六件に達し、また特筆すべき妨害として九月十八日の柳條溝線路爆破、一月一日五龍背湯山城間における旅客第二列車への匪賊の發砲及び三月二十一日大屯驛での線路破壞等である

手紙上手は一生の得

どんな場合の手紙でも思ひの儘にスラスラ書ける、美本『婦人書翰文範』は婦人倶樂部四月號の附錄について大評判です。

劇藥取引で 十二名處罰さる
モヒの聞込みで檢擧

去る二月十日午後十時ごろ市内松林町四六番地松林タクシー二階で大量モヒの取引密談中との聞き込みに大連署刑事が踏みこみ一味數名を一網打盡し本署に引致取調べると

麻醉劑取引ではなく實は市内但馬町十九番地賣藥商、藥劑師上坂常二郎(三七)が若狹町二〇三番地賣藥商前川鐵治(三六)が藥劑師の資格なきに拘らず劇藥鹽酸ヒドロコタルニン五十瓩(價額五千圓)の賣却方を依賴し見本として五瓩を手渡した所これが藥劑師の資格なき十名の手に轉々と渡り最後に市内大黑町八四番地木材商岡島十圓(五〇)の手に渡り二月十日夜松林タクシー二階で支那人張松本に賣却交渉中のものであることが判明

しかし劇藥の取扱ひは藥劑師の資格なきものは出來ぬことになつてゐるので一味十二名は殆ど藥品取締規則違反に問はれ關東大連署演光郎決係が取調中二十五日左の如く科料處分に附されたが僅か劇藥五瓩で十二名が處罰された

科料十圓市内但馬町十九番地賣藥商上坂常二郎(三七)▲同市内若狹町二〇三番地賣藥商前川鐵治(三六)▲同市内監部通百十四番地大連洋行管理人松井勇藏(三〇)▲科料五圓市内榮町二番地賣藥商稻垣準三(四五)▲同市内播磨町百十七番地無職石田支流(五七)▲同市内榮町一番地石川方雇人設計中村眞一(三三)▲同石田の内縁の妻山名ナミ(五〇)▲同市内松林町十三番地附添婦谷ミヨ(五五)▲同市内東鄕町十八番地木材業菅元重(六七)▲同大黑町八四番地木材商岡島十圓(五〇)▲同朝日町二番地綏村方無職濱田眞幸(二八)

長春から放送

獨立守備步兵第一大隊の吉田大尉は二十六日午後八時三十分より長春ヤマトホテルのマイクロホンより「南嶺について」と題する講演を全國中繼で放送することゝなつたが廿七日は同時刻に前田氏が「執政について」と題し執政溥儀氏の最近の日常生活を詳細に放送する筈【長春電話】

彌生高女生が 奧地慰問へ
春休みを利用して 今夜、校友會代表が出發

いよいよ廿六日より春休みを迎へる大連彌生高女では休暇を利用して校友會代表五年生十一名が田中外河、松原三教諭に引率されて奧地軍警慰問に出かけることになり二十五日午後九時半發の列車で北上の筈である

一行は翌朝奉天着直ちに關東軍司令部を慰問して、昨秋來八百の乙女達が種々の勞力奉仕によつて集めた獻金のうち一千二百圓を司令部に獻納し關東廳出張所、警察方面を慰問し、その後は軍部の指圖に從つて沿線各地に軍警、傷病兵等を見舞ふ筈で慰問團一行の行嚢にはこれらの人々を慰めるべき全校生徒のあたたかいプレゼントが一ぱいに詰められてゐる

なほ一行は慰問のかたはら戰跡を見學し出來ればチチハル方面も訪問したい希望であるが旅行日數は往復共一週間の豫定である

太平洋逆コース 名越大尉が橫斷
四月二十日頃に決行

【鹿兒島二十五日發】鹿兒島縣熊毛郡種子ケ島出身の陸軍工兵大尉名越愛德氏(三四)はニユーヨークに滯在して居るが太平洋橫斷を逆コースに米國から日本迄無着陸で飛行すると同氏から鄕里種子ケ島の嚴父梶原義藏氏に便りがあつた時期は四月二十日頃である

春は水邊に

故ル大統領令孃に 金品要求の脅迫狀
ロンドンタイムス特派員にも
米國ギヤング時代

【ワシントン二十四日發】リンディ第二世事件が迷宮に入らんとしてゐる時故大統領ルーズベルトの令孃アリス・ロングワース未亡人に金品要求の脅迫狀を送り又ロンドンタイムス特派員サー・ウイルモット・ルイズ氏にも金品を要求し應ぜざれば令息を誘拐すると書いた脅迫狀が舞ひ込んで來たので大センセイションを起し警察は兩氏の邸宅を嚴戒中である一般民衆はこの不逞漢の橫行に戰々兢々としてゐる

一錢銅貨と 小洋銀貨を僞造
三春柳の自宅で發見

最近沙河口方面で僞造貨幣が盛に行使され被害頻々としてあるので沙河口署では極力犯人搜査中沙河口管内三春柳家溝一〇四居住の鐵工職郭恩有(三二)が自宅にて貨幣僞造を行つてゐることを探知し同署の織島刑事が二十五日午前五時ごろ張込中外出先より歸宅したところを大格鬪の上逮捕石膏その他多數の證據品を押收して引き揚げた

同人は本月中旬三春柳に引越して以來共犯三名と共に日本銀貨五十錢十錢一錢銅貨並に小洋二十錢を鉛で既に三百餘圓を僞造しこれが處分に長春方面に共犯者が赴いてゐることが判明したので同署では直ちに同地に手配取押へ方を依賴した

血盟暗殺團 十三名起訴
殺人共同犯

【東京二十四日發】血盟暗殺團は遂に一味全部を擧げられ廿五日午後當局首腦部協議の上一味十三名を殺人共同正犯として起訴するに決定した、彼等の狙つた人々は園公、德川公、牧野內府、犬養總理、床次鐵相、若槻總裁、幣原男、故井上氏、故團男、郷男等特權、政界、財界首腦部二十餘名である

清野三郎に 無期懲役
情狀酌量さる

旅大道路に於て自動車運轉手を射殺した清野三郎に對して二十五日旅順軍法會議で無期懲役を宣告されたが、理由は清野は昂々溪、チチハル方面の戰鬪に於て、しばしば勳功を現はしたため情狀酌量されたものであると

土地競賣入札

大連民政署では二十七日午前十時より午後四時までの間千草町十四筆、早苗町九筆、下藤町十五筆、不老街二十一筆計五千二百八十四坪の競賣を行ふが入札保證金は各自入札價格の百分の五以上の現金又は國債で當日入札前納入する事が必要である

なほ入札希望者は民政署財務課につき入札心得書、契約書案、競賣地圖面その他諸規則を承合せられたいと

ライヘル氏逝去

【パリー二十四日發】フランスに於けるアマチュア・スポーツの父と云はれ曾て千九百二十四年パリーに行はれたオリムピツク大會の主事フランス、ライヘル氏は本日逝去した

ポスター展

新國家建設に際し祝賀宣傳の意味を以て全滿各地に配布されたビラ、ポスター、寫眞類は夥しい數量と種類とを有し、何れも新興の意氣に燃ゆる新國家の精神を表現してゐるので日本橋圖書館に於ては、沿線各地圖書館に於て蒐集した資料を借受け廿六、七の兩日間陳列公開する

清酒品評會

關東州酒造組合第十三回清酒品評會は來る二十四五日兩日間旅順民政署において開催の上二十六日午前十時から旅順市役所において褒賞授與式及び祝宴を催す事となつた

天氣豫報

二十六日 西の風晴れ一時曇り

各地溫度

	廿五日午前十一時	昨日最低
大連	八、五	零下〇、二
旅順	一三、〇	同 〇、三
營口	七、八	同 六、一
奉天	六、五	同 三、七
長春	五、九	同 九、四

暴風警報 二十五日午前六時風強かるべし南滿洲一帶を警戒す

けふの小洋相場(正午) 金百圓は一五九圓五錢

武門血笑記 (95)

下村悦夫作　布施長春挿畫

道中双六(十五)

晝間でさへ薄暗い物置の中は、夕闇が訪れると、闇夜のやうに暗かつた。

ブンと鼻を打つ埃ぽい臭ひ、ぢめぢめと漂つてゐる濕氣、雑然と投げ込まれてゐるがらくた物、お梨花はがつくりと項垂れたまゝ、その中に坐つて、泣くにも泣けないやうな絶望的な氣持で、今日半日の出來事を思ひつゞけてゐた。外では、もう雨が降り止んだと見えて、ポタンポタンと雨滴の音が幽かに聞えるだけである。

彼女は縫馬の後を追ひかけやうと、立場の人混の中で空駕籠を探してゐた。

と、待つてゐたやうに鼻の先へ持つて來た一挺の駕籠があつた。縫馬の事で一ぱいになつた彼女は何を考へる隙もなく、その駕籠に乘つた。

(おや)と氣が附いた時には、駕籠はもうづつと街道を離れて、山の中に入つてゐた。驚いて飛び出した途端、懐劍に手をかけたのが悪かつた、彼女は篠突く雨と一緒に降つて來た四五本の息杖に、無殘に打ちのめされて、氣を失つたさうして、氣が附いた時には、手も足も麻繩でぐるぐる巻きにされて、この山中の山王樣の拜殿に續いた物置の中に投げ込まれてゐたのであつた。

逃げやうにも、外には絶えず見張りの男がついてゐた。泣いたとて、喚いたとて、人里には屆きさうにもない山の中であつた。

お梨花は、ぢつと觀念の眼をとぢて、神佛の加護を祈るより外なかつた。

と、何處からか歸つて來たらしく二人の雲助が、見張りの男と何か小聲に話しだしてゐる聲が聞えた。

間もなく、その男達は、心張棒をカタコトと外して、雨戸を開けて、覗き込んだ。

外から差し込んで來る薄明るい夕闇の光に、お梨花のほの白い美しい顔が浮んで見えた。がつくりと、首のあたりに崩れて、亂れた黒髪、崩れた裾のあたりにちらつと見せてゐる媚かな脚の線男達は、ぶんと鼻を打つ若い女の甘酸い匂ひに、顔を見合せて、淫な薄笑ひを浮べた。

と、ぞろぞろと二三人が中へ入つて來た。

「こう、御女中、もう觀念しれえ。泣いたつて笑つたつて、しやうがねえや、はつはつ……」

「何もお前を、俺達がどうしやうてえんぢやないんだ。俺達あ、れつきとした人に頼まれただけの事だ、聞きやあ、御前もその虫も殺さぬやうな綺麗な顔で、太え事をしたつてえぢやねえか」

「おい、作十、一人で口說いちやいけねえよ」

と、外の一人が笑ふ。

「でも、見りや見る程、このまゝ返すのあ惜い代物だなあ」

「おつさ、變な眞似をして、玉を臺無しにしちや、れたが上つてゐるだけに、こつちの首が危れえや」

「音無しく、注文通り渡してやつて、お禮の現金で達摩でも抱くしやうか……」

口々に笑談を云ひながら、無作法な高笑ひ。

お梨花は死んだやうに眼をとぢて、唇を噛みしめたまゝ、息を殺してゐた。

「さあ、寛のさゝれえ中に、ぼつぼつ連れて行かうか」

「この分なら立場まで行く中に、さつぷり暮れちまふから」

「こう姉や、さあ立ちれえ」

と、一人がお梨花の身體に手をかけた。

「おい、一人で觸つちやいけねえよ」

「はは……」

と、四人の男は、皆んなで擔ぎ上げるやうにして、お梨花を、駕籠の中へ運び入れた。

長春岸本氏が河合映畫契約

河合映畫の沿線配給のため過日來奧地に出張中の峰島河合映畫支社長は明廿六日朝歸連の豫定であるが、長春の演藝館(新興キネマ上映)經營者である樂器店吉野屋岸本榮次郎氏との間に配給契約をなした、契約內容その他は峰島支社長歸連まで不明である

駐滿軍隊慰問に入江たか子來滿

來る廿七日入港ばいかる丸 「新金色夜叉」を實演

駐滿軍隊慰問のため來滿する新興キネマ入社の入江たか子東坊城監督の兄妹一行五名は既報の如く昨二十四日神戸出帆のばいかる丸に乘船、來る廿七日來連するが、一行は日程の都合上、同日から大日活にて「新金色夜叉」を實演することに確定した、實演中の映畫は阪東妻三郎主演「月形半平太」及び現代劇女優總出演の「丸の内五人女」である、なほ入江たか子兄妹の來滿に關し、大日活館主長次郎吉氏は語る

二月に上阪した際、立花新興キネマ事務に入江たか子氏らの軍隊慰問を諮つたところ、双手を擧げて賛成され、入江たか子氏も亦、御國のために盡される軍隊の方々を慰問出來ればこの上ない光榮であると忽ち來滿が確定しましたが、新興キネマへの正式入社發表まで實は一行の來滿を秘密にしてゐました、斯る事情で今回の來滿は軍隊慰問が目的ですが、日程の都合上、大連上陸後、大日活の實演だけ先にして、それから奉天、長春へ行き、軍司令部、新國家に敬意を表し、また各地の軍隊を慰問し、その間各地の新興キネマ上映館に出演する豫定です

再生の港

フオツクス映畫　映樂館上映

ラオル・ウオルシユ監督ジヤネット・ゲイナー、チヤールス・フアーレル主演のフオックス發聲映畫であるが、この一篇は從來の邦文字幕による日本版から更に一歩を進めて、蔭に日本人を使つて試作された全日本語版といふところに興味がある、この日本語版の製作には南加州大學の日本語教授中野健氏といふ邦人が當つたのだそうだが、内地封切以來問題となつた如く使用された日本語のまづさが氣になり過ぎる俳優の演技とダイヤローグは驚く程巧みにシンクロナイズされてゐるのが、このまづい日本語が折角の名案と苦心をブチ壞して終つてゐるのは惜しいレコーディングされた日本語が先づ第一に標準語でないことが缺點で、發聲法も整調がされず、それに用語の不統一なことが、全く氣分を損れて、寧ろオリジナルを見たい氣持にするほどである、殊に臺辭廻しが初期の翻譯劇を見るやうな生硬さがつき纏ふことも苦痛であり、板につかず聞き苦しい、それに何といつても中國筋の訛を持つたアメリカ製日本語がいけない、そのためにジヤネット・ゲイナーらが日本語を喋舌るといふ興味ある面白味の反面に、光と音とが全く二つの別なものとなつて終始平行してゐる、その點どうしてもピッタリと來ないのは已むを得まい

またこの一篇をオリジナルとして見てもゲイナーとフアーレルのコンビものとして決して秀れた作品でもない、要はゲイナーをはじめ出演者が一見不自然でなく日本語を喋り、ゲイナーとフアーレルの共演映畫だといふところに特異な興味とスターバリユウを持つ作品であり、新しい試みとして映畫フアンは一度見て置くべき作品ではある

喜多流婦人會

大連喜多流婦人會では來る二十七日午前十時より白井師宅にて婦人素謡會を催すが番組左の如し

草紙洗小町、巴、櫻川、百萬、蟬丸

福王會例會

福王會では故福王家元九世旭叟師十三回忌及び同家元十世知徹師一周忌を兼ねて來る二十七日午後一時より浪速町ほていに於て追善謡曲會を催すが當日の番組左の如し

▲海士、朝長、熊野、龍太鼓、當麻、自然居士

噂話

長二郎の新劇出演が内地同樣フアンの興味を集め「金色夜叉」の中央映畫館は果然初日から大入り▲同時に上映中の「世直し大明神」は血盟團の宣傳映畫の樣だと映畫雀が轉つてゐるが、その筈でこれは一時檢閲を保留された問題の映畫である▲「再生の港」で今度は男學生だけの學生デーをやる筈だつたが昨夜協和會館で學生方が見た結果▲日本語で喋舌るので刺戟が強すぎるから見せない方がよからうと假に中止されたが成程刺戟が強い筈でゲイナーがうつかり女だてらに「わしや」といふ、フアンも「わしやツライ」と俄然話題を賑やかしてゐる▲昨日船に乘つた筈の入江たか子、お午過ぎでも入電がないのでヤキモキした大日活、船に電報を打つやら大騷ぎ▲やつと船から返電が來て一安心して曰く「矢張りお公卿さんはのんびりしてゐる」

◇◇世直し大明神◇◇ 田沼大老と佐野善左衛門を扱つた大森痴雪の原作を秋篠珊次郎脚色、井上金太郎監督、阪東好太郎飯塚敏子主演で製作した松竹下加茂の時代劇作品【中央映畫館上映中】

今般滿洲國政府樹立ニ伴ヒ從來本委員會ニ於テ管掌シタル事項一切ハ交通部ニ於テ其ノ債權債務ト共ニ繼承セラル、コト、相成本月二十五日解散ノ上其ノ引繼テ完了致候間御諒承相成度此段謹告候也

大同元年三月廿六日　東北交通委員會

滿洲日報
（昭和六年十二月二十五日 第三種郵便物認可）
發行人 鈴木 編輯人 橋本喜代治 印刷人 本村武雄
發行所 大連市東公園町廿一番地 株式會社滿洲日報社

議長黨籍決議案 政友多數で否決
野黨の攻擊手應へなく 呆氣なく臨時議會終了

【東京二十四日發】本議會掉尾の廿四日下院本會議は野黨必死の追擊戰が人氣を呼んで雲霞樣の大盛況で開會したが、與黨内は正副議長黨籍離脫反對の決議案問題で此處にも紛糾離に禍ひされ定刻より遙かに遲れて二時四十五分漸く議長開會を宣したが直に休憩となる、民政側はあつけにとられ何だ何だと連呼すれば與黨側から休憩とは休む事だと應酬傍聽人も失望裡にさつさと退場する、三時五十八分再開、議事進行に關して

武富濟氏(民)前日の犬養首相の答辯速記錄を朗讀

思想惡化の責任は前內閣であると云ふが證據如何、この答辯といひ又卓を叩いて興奮する如き全く首相として不穩當極まるものだ、首相は宜しく之を取消せ

と迫れば議長「議長は國務大臣の言論に干涉する權能はありませぬ」とつつぱね次いで日程を變更し

一、議長、副議長の黨籍に關する決議案

を上程し提案理由說明のため

岩切重雄氏(民)登壇

大正十四年五十議會は正副議長は黨籍を離脫す可しとの決議案が通過してゐる

さて決議を讀上げ「議長は希望決議であるといふがその內容には九割の强制を意味してゐる」と形式論實質論から述べ立て黨籍離脫の必要を强調して降壇直に討論に入り

牧野良三氏(政友)「十四年の決議案は希望決議で强制力を有するものではない」と論駁し提案に反對

一松定吉氏(民)

希望決議であるとしても立派に院議が現存してゐる以上之を無視する事は出來無い

と述べ「議長が黨籍を離脫しないと決議案の可決された當時の情勢のは、政友會內の勢力爭ひから發議權を失ひ度く無い爲めではないか」と詰めつき

鈴木正吾氏(中) 中立論を述べて朝野兩黨を喜ばす斯くて討論終つて議長起立に問ふたが少數否決次いで

日程第三決議案 正副議長の黨籍に關する件

東武君他十六名提出は靑木精一君(政)の動議で撤回

一、滿洲國に醫療施設普及に關する建議案

を上程、大野伴睦君(政)提案理由を說明大多數で可決

一、上海同胞救濟に關する緊急質問

を議題に供し

三宅磐氏(民)登壇

上海在住邦人二萬數千は事件發生以來我權益擁護に努力し同地に骨を埋むる決心である

と前提し

一、首相は上海在住邦人救護の意思ありや
一、事件發生以來保護救濟に就き何をなしたか
一、今後の救濟に就き具體的計畫と用意ありや

を質し大臣留守の答辯に傳達を希望し之に對し政府委員登壇するや民政で大臣を出せと彌次り喧騷裡に堀城次官何事かを述べて降壇

議長「今政府委員の發言を許したが主旨は大臣に傳達する」と答へ次いで

一、出征軍人家族救濟に關する緊急質問

小山邦太郎氏(民)登壇

「大臣出席まで待つ」と演壇に頑張つたが議長「政府委員が居るから發言されたい」と促され止むを得ず軍人家族救護の現狀並に今後の方針に關する內務當局の答辯を求め之に對し松野內務次官數字を擧げ詳細に答辯次いで

一、議會否認直接行動橫行に關する緊急質問

を上程

龜井貫一郎氏(社民) 議會否認と直接行動橫行の原因は第一に世界經濟の危機からであり第二に世界經濟情勢に關連し日本經濟界の危機からであり第二は議會制度自身の運用宜しきを得ざる事であり第三は社會不安に伴ふ勞働者及び農村の狀況等に淵源してゐる

と斷じ現下の經濟界を解剖批判し公正經濟を高唱す此のあたり議場だれ切つて半數以上は退場不眞面目な彌次がさぶ、龜井君構はず世界資本の重壓下にある日本が滿蒙新國家を擁し如何にするかの不安がファッショ思想を橫行せしめた所以、要は十二血盟團の檢擧になく公正經濟を以つてこれに對抗するが急務であるが實施の意思ありや否や

轉じて議會制度の問題に觸れ選擧法改正の急務を說き最後に社會不安の問題を論じ學生の思想問題に言及し

文相のスポーツ獎勵は思想善導に何等效果はない

と文相を僞善家と呼ぶので政友騷ぐ龜井君更に

飜譯主義の資本主義と共產主義を廢し新しい指導精神を作り出すにある

と質問を打切る

鳩山文相 思想取締に就いては二十三日の本會議の答辯で盡きてゐる

文相スポーツに就いても一席辯じ輕く一蹴、此の時靑木精一君より散會の動議あり野黨の罵聲裡に成立議長から二十五日閉院式擧催の旨報告あり騷擾裡に午後六時三十分本會議を散會臨時議會は終幕となつた

議長黨籍問題で 政友內部に異論起る
政友對抗案 撤回に決す

【東京二十四日發】民政黨の提出した院議尊重決議案は過般秋田植原正副議長が黨籍離脫反對を表明し右提出したものであるが之れに對抗して政友會から「本院正副議長は在職中黨籍に在るを妨げず」との決議案を提出するに決した處二十四日午後零時より開會された政友會代議士會で星島二郎氏より右對抗決議案は穩當を缺ぐため提出に反對なる旨を述べたのに對し牧野總務より本決議案は黨籍離脫の必要なしと云ふに非ずして離脫せざるも妨げずと云ふに在り本人の自由意思により何れ共決せられる事で主旨に於て星島氏の議論と變りなしと說明したが星島案を支持する者は幹部に案の撤回を求めて止まざる爲め一應代議士會を散會し議場に臨み本會議は直に休憩して更に最後の態度を決する事となつた此の爲め本會議は定刻開會を見る事が出來ず漸く午後二時四十分迄開會が延期された

【東京二十四日發】政友會は議長黨籍離脫不必要決議案を提出して民政黨の院議尊重決議案に對抗したが黨內に反對論があつて幹部會を開いた結果是を撤回と決し午後三時半代議士會に其旨通告した

選擧干涉質問に 第二段の方法をさる
民政黨飽く迄粘る

【東京二十四日發】民政黨は二十四日午後一時四十五分院內に代議士會を開き八並院內總務より各派交涉會の交涉經過を報告特に「政黨提出の選擧干涉官憲彈劾の緊急質問は政友會が上程を拒みたるも伊豆氏の質問ぜんとする熊本縣の現職警官起訴收容問題は聖代の不祥事なれば幹部として之れが上程につき第二段の方法を考究中である」と述べ各代議士幹部の强硬なる希望し二時半散會した

選擧干涉の質問戰 次期議會へ

【東京二十四日發】民政黨は二十四日本會議に選擧干涉に關し質問を提出する方針で各派交涉會に臨んだ處政友會は時局に關係なしとの理由で上程に不同意を表した爲め民政黨は已むを得ず次期議會にこれを保留するに決した

選擧法改正案を 通常議會に提出
審議機關を設け研究

【東京廿五日發】犬養首相は臨時議會も終了したのでその持論たる選擧法改正につき審議機關を設置する事となつた、而してその抱懷する案の內容は

比例代表制の採用
選擧費の縮減
同士打の絕滅
選擧人の便宜

等を眼目とし委員には學者、實業兩院議員より選び超黨派的に研究するものでこの改正案は通常議會に提出の豫定である

『早く濟んで滿足だが これからが大變』
感想を語る……犬養首相

【東京二十四日發】犬養首相は二十四日議會終了後、議會感想並に內閣改造問題其の他時局問題に就き左の如く述べた

五十年も政治生活を續けてゐるのだから別に感想は起らないが何れも議事が早く濟んで滿足だ然しこれからが大變だ愈々黨の政策たる產業振興に着手し次の臨時議會までには頭位出したいと思つてゐるそして通常議會までには完成案を出したい、內閣改造の時機は話せぬ、內相を兼任してゐても別に忙しくないから暫く此の儘にして置くかも知れぬ改造問題は大した事はない內相後任の話もせぬし森翰長の辭表も未だ手許に屆かぬ辭意を漏らした事も知らない、次の臨時議會は未だ豫想出來ぬ役員改選は黨でやるだらうが最高諮問機關設置の要はない選擧區は是非共革正しなくてはならぬ仲間同志の競爭を避け、選擧費の僅少化を圖り無產黨からも、もう少し出す樣にしたいがこれは比例代表制に限る

諮問機關設置 相當紛糾せん

【東京二十四日發】內閣改造の紛亂中に起つた政友會中正派の決議した最高諮問機關設置に就いては鈴木系は背後に副總裁設置の目的が介在すと見て反對し犬養氏亦是に反對して居るため實現は頗る困難であらうが改造問題に絡み今後相當紛糾すべしと見られて居る

附託案を可決 上院特別委員會

【東京二十四日發】貴族院の滿洲事件費支辨公債發行法律案ほか五件特別委員會は廿四日午前十時八分開會、片岡直溫氏から景氣問題公債問題等につき高橋藏相と質問を重ねた後質問者なく附託法律案を可決承諾案はこれを承諾に決し午前十一時廿八分散會した

日支和平會議 具體的討論に入る
支那軍の不進出決定

【上海二十五日發】停戰和平交涉會議は午後零時四十五分一旦休憩午後三時から續行する事となつた本日は昨日に引續き一般問題として日支相互の意見不可侵問題が討議された後、その根本條項たる三項中第一項たる「支那軍の現在線より進出せざる事」の具體的決定をみ、次いで第二項「日本部隊の撤退時期及びその區域問題」に關する具體的討論に入つた

遲々たる停戰會議

【上海二十四日發】日支停戰第一回正式會議は午前十時開會三時間餘討論を行つたが當初より議論紛糾し全般的大綱を蒸し返して細目討議に入らず零時四十五分一旦休憩午後三時より再開に決す

【上海二十四日發】日支停戰交涉は午後三時十分再開された

【上海二十四日發】停戰會議は午後六時二十分散會したが豫備交涉の協定より少しも進捗せず無結果に終つた明二十五日午前十時より續行重光公使は語る

若干の進捗を見たが細目に觸れるまでには至らぬ、會議の前途は悲觀すべきでない

正式會議の出席者

【上海二十四日發】本日の日支停戰第一回正式會議に出席せる日支兩國代表及び四國公使は次の如くである

日本側 重光公使、植田第〇師團長、同參謀長田代少將、第〇艦隊參謀長島田少將、喜多陸軍大佐、水野海軍中佐、林出書記官、岡崎書記官

支那側 外交部次長郭泰祺、淞滬警備司令戴戟、同副官黃强

四國公使 ラムプソン氏(英)ジョンソン氏(米)ウイルデン氏(佛)チアノ氏(伊代理)

調査員罵倒のビラ撒き

【上海二十四日發】聯盟調查委員の宿舍カセーホテル附近に本日正午頃多數共產黨員現はれ

帝國主義强盜の手先となり支那分割を爲さんとする調查團を驅逐せよ支那を分割する一切の調停案約に反對す、民衆よ、武裝し反日戰を擴大せよ、國民黨を打倒せよ

と記したビラを撒いて逃走した爲め調查員の身邊は特に警戒を嚴重にされた

聯盟調查員日程
滿洲に三週間滯在

【東京二十五日發】二十五日外務省着電によれば調查委員の調查日程は

一、二十六日上海發、四日間南京滯在、漢口二日滯在、次で北平に數日間滯在
一、五月一日迄に滿洲問題の豫備報告提出のため四月上旬滿洲に赴き三週間滯在
一、その後日本に渡り日本政府の意向を聽取、更に支那に渡り支那政府の意向を聞きたる後、北戴河にて最後の報告を發する筈

一、米專賣制度の實現を期す
一、肥料政策の確立を期す
一、滯貨生絲十八萬梱の處分斷行を期す
一、農、漁、山村の負債整理金融の圓滑を期す
一、用水、排水、灌漑事業、開墾事業の助成促進を期す
一、副業の生產、販賣統制に關する方策の確立を期す

政友農政研究會の決議

【東京二十五日發】政友會の農政研究會は廿五日午前十一時半閉院式終了後院內に會合し左の決議をなした

民政議員總會

【東京二十五日發】民政黨は二十五日午後三時東京會館に今期議會納めの議員總會を開き、席上若槻總裁、小山院內總務の挨拶あり今後結束を固め政府追擊戰に移ること、更に議會報告書起草委員を擧げた後、引續き懇親會を開いた

政友會の役員改選
幹事長山崎氏か

【東京二十五日發】議會終了と共に政友會では三四日中に役員の改選を行ふ事となつたが、新幹事長には山崎達之輔氏最も有力視されてゐるが、山口義一氏も頻りに運動中で一波瀾は免れ難き形勢である

議員自重運動
壬申會の聲明

【東京二十五日發】民政黨の新議員團體たる壬申會は二十五日閉院式後、院內に總會を開き、全議員に檄を飛ばし議場における議員の自重達成のため行動を開始する事とし聲明を發表した

共匪討伐軍 續々共匪に投降

【漢口二十四日發】數日來湖北東部各地に駐屯せる共匪討伐軍に兵變起り共匪軍に投ずる者續出しつゝあり二十二日黃梅に駐屯の二十一師は共產軍赤衞隊の奇襲に遭ひ全滅し二十三日は天門駐屯の四十八師二團は兵變を起し團長以下共匪軍に投降し洪湖の匪據に駐屯せる三十四師の六團も兵變を起し民家を掠奪武器を以て賀龍に投じつゝあり之が原因は數ケ月に亘る給料不渡りの爲めである

滿洲事件費 借入交涉を開始
公債發行は六月以後

【東京二十五日發】滿洲事件費豫算は全部成立したので、大藏省の荒井國債課長は廿五日午前日銀に土方總裁を訪ひ、本年度滿洲事件費借入金七百五十七萬九千圓について交涉した、依つて廿三日中に日步一錢六厘、期間六ケ月位で借入れ實行するに決した、公債發行は六月以後となる見込みである

未發行公債 二千百十萬圓

【東京二十五日發】本年度公債發行豫定計畫中、未發行分は鐵道二千萬圓、臺灣五十萬圓、關東廳六十萬圓、合計二千百十萬圓であるが、三十日預金部引受で發行する模樣である、歲入減退で遣り繰り窮迫を極めた國庫金は先日の八千七百餘萬圓の公債發行、千四百九十萬圓の借入れ金に依つて手許潤澤となつたので、近日中に追加發行される、之がため當分大藏證券の發行の必要を認めまいと當局は稱してゐる

日銀が近日中更に 金利一厘引下
英蘭銀行も更に引下

【東京二十五日發】世界的低金利時代における主要國中央銀行公定步合はニューヨーク準備銀行三分英蘭銀行三分五厘、日本銀行日步一錢六厘となつてゐるが、各種の事情よりして此等**中央銀行の公定步合はなほ引下げられる**ものと見らる、殊にその實現性濃厚なのは英蘭銀行で最近のロンドン金融狀勢は日貸二分、割引步合二分五厘三月據大藏證券二分一厘五毛見當で、英蘭銀行の公定步合と著ろしき開きがあるのみならず、フランス資本の流出入において流入超過の傾向あり、クロスレートは英蘭銀行程利下げの必要に迫られざるも、最近イギリスにニューヨークは强調を帶び産業界に好影響を與へないので低金利政策を必要とせられる、次と同樣であり、且つ對內的に景氣振興のため低金利を必要とするので、英蘭銀行の再利下げあらばニューヨークも之に倣ふべく、最後に**日銀の金利についても金融界としては低金利より通貨の供給を必要**とし且つ發行稅の關係よりしても利下げの餘地少くなつてゐるけれども景氣の振興の見地から、産業方面に低金利要望が強いので之に副ふため金融情勢はさて置き**政策見地から近日中更に一厘利下**が行はれるであらう

配當を六分に減じ 八億八千萬圓に增資
滿鐵監事會で決定

【東京二十四日發】本日滿鐵監事會開催の結果民間配當六分案(前期より二分減)承認と共に增資問題も內諾した

增資は倍額の八億八千萬圓で政府が六分配當の補償をなす模樣である

募債するも五千萬圓迄
硫安は內地と協力 ＝江口副總裁談＝

【東京特電二十四日發】滿鐵監事會は本日正午麻布飯倉片町の總裁邸に於て開會、監事の外江口副總裁、十河、首藤、村上、竹中、木村各理事、大淵支社長等出席、午後一時散會した、しかして江口副總裁は監事會議にした後、江口副總裁より滿鐵の現狀を報告し且資金調達に關しシンジケート銀行團及政府に諒解を求めたる報告をなし、各監事よりの質問あり、午後一時散會

[illegible]

安保大將の情況奏上

【東京二十四日發】天皇陛下には二十四日午後二時より宮中御學問所にこの程重大使命を帶び上海方面を視察して歸京した海軍大將安保清種氏を召され上海方面海軍部隊の情報と關する奏上を約一時間に亘つて御聽取遊され御下問の御言葉を賜つた【寫眞は廿一日東京驛着の安保大將】

地方農民の救濟資金融通請願
安東縣では廿五萬元

【安東】馬匪賊の跳梁に資產を掠奪され殆ど着のみ着のまゝの悲慘な狀態にある地方農民は解氷後の播種期を目睫に控へて農耕具の購入すらできず爲に焦慮し居り各縣當局に於ても之が救濟資金の融通方法には頭を惱ましてゐるが今般滿洲國から五百萬元奉天省政府から百萬元の融通を受ける事となり目下各縣の割當額につき派遣員をして實情調査中で、安東縣の請求額は約五萬元（播種及び農耕購入資金）で今般公布された布告に依り線道兩側二百米突以内に高草類の種付を許さぬため之による損害補塡額として更に二十五萬元の融通方を請願中である地方の治安が保たれこの融通資金が地方民を潤す事となれば懸念された飢饉も招來せず來るべき秋の收穫と共に逼迫せる經濟界にも轉じて景氣恢復の聲が聞かれる可く豫想される

拓務省出張所
奉天と長春に設置か
笹川拓務書記官歸京の途語る

【安東】曩に滿蒙開發、鮮人救濟の用務を帶びて奉天に出張中の拓務省笹川書記官は二十三日午前七時五十分安東着列車で南行したが往訪の記者に語る
拓務省に於て滿蒙に移住民の計畫があるさて本省並に奉天出張所に多數の申込者があるが未だ計畫時代だ、卽ち移住を彼等が云ふ儘に許容すべきでもなく特に愼重に取扱はねばならぬと思ふ、勿論拓務省が直接手を下す譯ではなく、どうせ他の會社でやることにならうし、それでも東拓は近年滿蒙から手を引き朝鮮方面に主に力を注ぎつゝあるから結局東亞勸業の方が適當の仕事かとも思つてゐる、避難鮮人も最近では少々原住地に還した者もあるが奧地方面では相變らず迫害を受けて再び避難する者等あり治安の維持が保たれ全部原住地に何時歸へれるかは尚遼遠のやうに思はれる、この農耕期を目前に控へて實に大切な時であるから是非この際何とか彼等に安心して農耕に從事せしめる樣方法を講じなくてはならぬと關係各方面と協議を重ねてゐる譯である、今般の新國家首府が長春になつた以上拓務省の出張所も長春に移るのではないかとよく聞かれるがそう一概にも云はれぬ、奉天を全然捨てる譯にも行かず結局奉天と長春の二箇所に出張所を設ける樣になるかとも思ふ

愛國の迸り
素晴らしい吉林の滿洲號獻納金募集の成績

【吉林】二月十四日より開始した滿洲號獻納金募集は三月二十日を以て締切りたる處最初の豫定の約一千圓を突破する事實に三千餘圓に達して吉林に於ける愛國熱を如實に物語つて居る卽ち其內譯は
一、日本人側總額四千百三十三圓六十二錢にして應募者三百四十九名あり之れを一人平均さする時は十一圓二十七錢となる、尚吉林の人口九百人なるを以て全人口の平均とするに一人四圓六十錢弱となる
二、朝鮮人側總額三十八圓應募者鮮人民會及個人八名にして平均一圓になる
三、滿洲國人側は同文商業學校（日滿合同經營）生徒にて十三圓十五錢
右の如くにして應募者は資產身分等にて最高一百圓最低一圓にて其人口により見る時は約三名に對して一名の割合となり戸數より見る時は約一倍三に當り成績頗る良好である

撫順避難の鮮農歸還

【撫順】撫順に於ける避難鮮農は二十二日の第一次歸農に次いで二十四日も第二次歸農者約三百名、午後十二時二十分撫順站發列車で渾海線各地に歸還したが、殘る二千二百餘の鮮農等も治安の回復と總督府の有利なる條件に刺戟され一兩日中に全部撫順を立ち現農地に引揚ぐることゝなつた

佛大連領事長官を訪問

【旅順】在滿フランス領事館では今回大連にも領事館を設置する事

なつかしい原農地へ歸る
撫順避難の鮮農三百名

撫順に避難してゐた撫海沿線の鮮農三百名は播種期が迫つたので原地の不安を思ひながらも第一次歸農團として我警察官十三名に護られ「永らくお世話になりました、しつかり活躍します」と懷しい言葉を殘して去る二十二日撫順驛發の臨時列車で中城振りになつかしい原農地に歸つて行つた

撫順炭礦華工に多數の替玉混入
受領證の指紋から判明

【撫順】撫順炭礦では華工採炭夫に對する諸給與金の受領證は從來僞造印等の支障が多かつたので去る二月末給與より印鑑を廢し指紋を以て之に替へたが、受領證の指紋と採用の際とつた本人の指紋と全然違つてゐるのが頗る多くはしなくも現從業者中には多數の替玉があることと判明し、炭礦事務所では今更のやうに彼等の巧妙な手段に一驚を喫し、善後策を講じてゐるが、各採炭所、運輸事務所等二萬餘名の華工中には相當多數の替玉がある模樣である

聖旨令旨傳達
阿南侍從武官鳳凰城を訪ふ

【鳳凰城】既報阿南侍從武官は二十三日午後（發中列車）で連山關より當驛着出迎への曾我部守備隊長の先導で自動車にて守備隊にいたり營庭に於て全隊員に對し聖旨令旨の傳達し終つて曾我部隊長の狀況報告があり小憩の後守備隊を出で驛にいたる途中指導委員仙波氏より鳳城縣に於ける產業狀態及其他の事情を、また驛に於てはプラットホームに立ちて曾我部隊長より昨年十二月二十六日約八百の匪賊の大集團が當地を包圍來襲せる當時の戰況を細かにきゝ、かくて六列車で安東に向つたが安東守備隊よりは笠森中尉當驛まで出迎へた、此の日沿道は軍警の警備いかめしく各戸國旗を揚げ在住官民小學生は驛頭に迎送敬意を表した

先づ安東で滿蒙豫備知識
渡滿者誘致策

【安東】春の滿洲目差して內地よりドシドシと訪れる人を如何にして安東に下車せしめるかと地方事務所、商工會議所邊では種々協議中であるが先づ第一に滿蒙事情の豫備知識を安東で求めしめる必要があるとし、現在商工會議所の商品陳列所を改造して同所に滿蒙商品及說明調査書類等を備へつけることになり安東地方事務所勸業係よりは本社に對しこれが豫算を要求した

旅大署員の武道試合

【旅順】二十四日午前十時から旅順警察署演武場に於て林警務局長、松本警務課長、外、土屋警部を始め清水署長以下署員多數參觀の下に旅大柔劍道助手以上の練習試合を行つたが當日の猛者メンバーは左の如し
◆柔道 日浦五段（花田三段、阿部、三間、伊藤、星各四段）田中四段（門脇、花田各三段、阿部四段）目黑四段（花田、三段、阿部、伊藤、田中各四段）
◆劍道 甲田四段（有友二段、南部、佐藤各三段、渡邊、阿部各四段）高橋五段（東、黑田、渡邊各四段、辻丸、石橋各五段）

櫻花臺四人殺し以來
旅順市民も恐慌

【旅順】大連櫻花臺の四人慘殺事件以來平和郷の旅順にも大なるセンセイションを與へ殊に新市街方面の家庭などは舊市街の使用支那人とはいろ〳〵な意味で違ふ處があるため多大の注意を拂ふに至つた、旅順警察署に於ては本事件に鑑み各受持派出所に命じボーイ雇用の各家庭に對しては一層注意を拂ふべき旨示達する處があつた、當局では
事件が起きてからでは何んにもならん、今後は遠慮なくボーイを雇つてゐる家庭で萬一主人が留守をするか又は旅行する場合直ちに派出所へ屆出て貰ふと大變好いと思ふ、勿論これから雇入れるに當つても又現在使用しつゝある家庭では身分素情、ボーイの出入先友達關係等なぞは最も必要な事柄故參考の爲め是非注意して置いて頂き度い、不幸な事件を豫想する事は別として平素種々な關係を保つ上に於ては從來の樣な有機な寒心に堪へない事で細心な注意用意あればこそ大事を未然に防ぐ事が出來る事はよく念頭に置いて貰ひ度いと語つてゐた

張海鵬軍活躍

【洮南】出動中の張海鵬軍第一支隊は二十二日午前六時より十時頃まで大句子に於て方振國趙亞洲の聯合軍と交戰し敵七十餘を殪し捕虜三十四名を得た張軍は死傷者各一名を出したるのみ賊は東方に向つて敗走し張軍猛烈に追擊したと

洽啦巴で自衛團交戰

【鐵嶺】二十四日午前十一時頃鐵嶺騎兵隊自衛隊及開原縣第二區自衛團聯合三百名は洽啦巴（開原縣李家臺南方十二支里）に於て趙亞洲の別働隊三百名と遭遇交戰したるが賊側は彈丸缺乏して戰鬪力を失ひ續々降伏し百五十名を武裝解除し[illegible]に護送して來たと向李家堡居住邦人國田某は右交戰を聞き支那人と共に避難開原に引揚げたが途中から行方不明となつた

遼陽城內の窮民に
于沖漢氏一千元を救恤

【遼陽】遼陽城內に邸宅を有する滿洲國監察院長于沖漢氏は二十二日副島遼陽自治指導委員長に託して銀一千元を城內窮民救恤の爲め寄附されたので指導部では早速調査を遂げ三百五十五戸の窮民に分配給與した尚于氏は銀一千元を縣警察隊に寄附したと

二百餘の兵匪陳家屯に潜入

【鐵嶺】鷄冠山の激戰で張海鵬軍に追はれた兵匪二百餘は二十三日開原縣下馬家寨の東南八支里陳家屯に潜入し先發隊は金家口の村公所に對し金品の提供を迫つたので部落民は其襲來を恐れ平頂堡に向け續々避難して來た

羅振玉氏歸長す
使命を終へて

【長春】滿洲國執政溥儀氏の命により本庄軍司令官及び內田滿鐵總裁に答禮記念品贈呈の爲め國使として派遣せられてゐた羅振玉氏は二十三日午後一時着列車にて歸長直に執政に面謁し復命するところあつた

紅勝の一團西方に移動

【遼陽】煙臺炭坑東方蔡家溝には二十日來頭目紅勝の一團が又前方の土門子部落には韓恩中、靠山紅、與國堅の一團が蟠居互に對峙してゐたが廿三日午前十一時頃から交戰開始紅勝の一團は同地の西方後西子村に移動したと

二月中の我軍出動數

【奉天】滿鐵線、安奉線、打通線、四洮線等の各部落を横行し掠奪放火を敢行してゐる匪賊討伐のため我軍の出動せる二月中の回數は實に四十七回の多きに及び我戰死七名戰傷十九名を出したが鹵獲遺棄せる死體だけでも六百に達してゐると

不慮の死を遂げた

【吉林】吉敦沿線黃泥河子に於て支那兵匪のため不慮の死を遂げた故大高市太郎氏は廿三日午後三時自宅に於て告別式を執行した、又東洋醫院にて手當の結果其効なく絶命した故中島眞一（既報氏は誤り）氏は吉林に於て火葬のうへ六人以下多數の知人に護られ廿三日午後六時三十分發列車にて長春の自宅に向つた因に中島氏の家庭には十二歲を頭に五人の子供があると

霞亭の改築

【安東】春めいて來る昨今各方面よりの滿蒙視察團も增してくるので先般來より種々と改築の叫ばれてゐた安東鎭江山公園の霞亭も今回愈々これが具體化し板倉久五郎氏は本年の解氷期を待つて直に着手することゝなつた、之が改築は以前と全然一變した煉瓦造二階建のモダーンで外客誘致には充分であり登山者も頗る便利となるので一般市民からまだか〳〵と改造を待ちわびてゐるが竣工迄には相當の時日を要すると

熙洽氏歸吉

【長春】二十一日の滿洲國々務會議出席のため吉林より來長中であつた財政部總長熙洽氏はその後多忙を極めてゐたがこれが大體の整理も終つたので二十三日午後二時發列車にて一先づ歸吉した

撫順の除隊兵四月上旬歸國

【撫順】事變のため除隊延期中の撫順守備隊所屬士卒四十七名は今回いよ〳〵除隊せらるゝことゝなり來る四月九日を以て平時に事變に思出多い營舍や川上隊長以下の上官戰友諸氏と別れなつかしの故郷へ引揚ぐると

頭目于子藻歸順を申込

【撫順】嘗て頭目劉海泉と共に撫順南方に蟠居し猛威を揮ふてゐた匪賊頭目于子藻の一團は最近頭目の喧嘩別れ以來劉が渾河々北に移るも于は依然同地に根據として動かず別個の行動を採りつゝあつたが最近に於ては糧食彈藥盡きて大いに窮り附近各部落の村長宛歸順するから自警團にして貰へまいかとの書狀を寄せ來つたので部落では警察とも協議し善後措置考究中であると

自衛團長銃を奪はる

【鐵嶺】東煙臺自衛團長兼第二區長劉某は他出不在中紅勝のため長銃五十餘挺を掠奪されたので警士二百餘名を率ゐて數日中に紅匪討伐すべく準備を整へてゐると

戀を追ふ藝妓
大連から奉天へ

【奉天】春に乘つて戀を追ふ女…數日前奉天署保安係へ大連署から藝妓の所在搜査依頼狀が舞込んだそれに依れば大連市若比須町一方抱藝妓松尾ヤエ（二一）はかれて病身で思ふ働きも出來ず憂鬱な日を送るうち之に同情した大連無電局勤務の島村義男（二七）と戀の芽生えに醉ひ續けてゐたが島村は事變以來繁忙な事務に追はれ北滿に活動しつゝあつた、ヤエは男の後を追ふてはかない逢瀬に樂しむうち多忙な島村とも分れ〴〵に病狀に惱む身は、餘命なき戀に病床に臥たへる日が續き身にからはれて只管島村を慕ひに憔悴してゐたが、島村は關東軍司令部附となり最近奉天に居るを聞かされかまへたに堪え切れず身も心も捧げた島村の後を追ふてヤエは遂に奉天へ出奔した、抱主の搜査願によりヤエは吳服代金九十二圓をそのまゝ逃走したことが判明し奉天署では行方を搜査中であるがヤエは奉天へ走つたとのみで今日まで何の手懸りもない

吉林小學校の創立記念展

【吉林】吉林小學校の創立二十周年記念兒童生活展覽會は豫てより木村校長以下各職員の計畫の通り十九、二十日の兩日開催されたが兩日とも父兄は勿論一般在留民も朝から押掛け參觀する有樣にて頗る盛會であつた、吉林に於ては此

羽田家の不幸

瓦房店警察署勤務羽田雄三氏の令孃（一）は二十二日午後十時死去廿四日午後四時自宅出棺神式にて告別式を行ふた

瓦房店小學校の卒業式

瓦房店小學校にては既報の如く二十三日午前十時より本年度卒業證書授與式を擧行した定刻父兄來賓多數列席の上開式唱歌、君が代に始まり勅語捧讀次で卒業證書を授與した後中條校長は卒業生一同に對し卒業後の心得として上級學校に入る者家庭に止まる者高等科に入る者等に分け教訓を與へ管理者荒井所長の告辭來賓及父兄總代の祝辭あり終つて在校生總代の送辭卒業生總代の答辭あり卒業式唱歌を以て閉式した當日は生徒製作品のバザーもあり頗る盛會を極めた尚送辭は織井ますみ、土屋品、板橋隆夫等であつた

沿線往來

▲長山遼陽署長 廿四日鞍山往復
▲山崎遼陽領事 同上

守備隊の檢閲

【鐵嶺】獨立守備第五大隊では二十五日より鐵嶺中隊を始めとして開原四平街等各中隊に對し第一期檢閲を實施すると

長春

西廣場小學校の卒業式

長春西廣場尋常小學校では廿六日午前十時より同校講堂に於て第五回卒業證書授與式を行ふ

公學校卒業式

長春公學校では廿七日午前十時より同校講堂に於て第十七回卒業證書授與式を擧行する

鐵嶺

小學校卒業式

鐵嶺小學校卒業生八十六名の卒業式は二十四日午前十時より講堂に於て擧行されたるが在鐵有力者父兄等百數十名列席盛大な式でプログラム通り卒業證書修了證書賞狀授與あり岡山校長の諭告、前田所長の告辭、小野博士、田所中佐、小平驛長等それぞれ起立つ八十六名に對し祝辭と激勵を與へ下山父兄會長の挨拶に次いで在校生總代の送別辭卒業生總代の答辭あり螢の光、仰げば尊しの留送別歌を交して式を閉ぢた

家庭副業講習

當地家庭副業研究所では來る四月より講習科目を充實し從來は每週金土の二日洋服の裁斷を主として居たが今後は刺繡に編物和洋料理講習をも加へるにつき此際家庭婦人方は成るべく多數入會せられんこと希望すると會費は一ケ月一圓入會希望者は地方事務所社會係に申込まれたしと

鐵嶺雜聞

◇來る二十九、三十の兩日午後一時より滿鐵醫院に於て接客業者に對する定期健康診斷が施行されると
◇敦化の激戰に負傷せる勇士十三名は二十四日午後三時半着列車にて來鐵官民多數の慰問出迎へを受けて衛戍病院に入院した
◇八面城西大街義興合方に二十二日夕六時頃三人組の強盜押入り拳銃で家人を脅迫現大洋七百元拳銃一挺を強奪公安隊自警團追跡せるも巧みに行方を晦ました

撫順

スポーツ座談會

撫順體育協會では二十三日午後四時から青イ塔樓上に於て理事及び各部幹事並にその他體育關係者參集の上スポーツ座談會を催し
一、撫順の體育施設について
二、社員體育(男子女子)の獎勵方法
三、撫順スポーツ界の缺陷と對策
四、各部本年度の計畫及希望
五、撫順スポーツ界の將來
等につき各自腹藏なき意見を交換したが、大いに得るところがあつたと、尙弓道部の七年度スケジユールは
五月全奉天對抗、七月同上、八月奉天大會遠征、九月大連全滿選手權大會、全奉天對抗、九月二十三日撫順大會、十月十六日同優勝大會、奉天醫大對抗

公安隊を組織

當地千金寨支那街では諸般來附近に有力なる馬賊團出沒し、頻々たる小被害を受くる一方市街襲擊說等が流布され人心恟々たる有樣であつたので、農務會では今回隊長以下五十名を以て撫順市街臨時自警公安隊を組織し○○より長銃四十挺其他を借り受け專ら市街地の警備に當ることゝなつた

聯盟調査員

リツトン卿一行の國際聯盟調査委員は來る四月上旬多分七日頃來撫の豫定であるが、關係當局では夫々歡迎準備中である

炭塊

千金小學校卒業式は二十四日午前十時から撫順普通學堂卒業式は同午後一時から何れも同校講堂に於て來賓、父兄多數列席の上擧行された▲家事講習所では二十八日午前十時より卒業式を行ふ由▲炭礦庶務課主催家庭榮養料理講習會は三十日三十一日每日午前九時より一時まで千金寨の講習所和服部に於て開催、講師は今回滿鐵にて招聘した榮養研究所經濟榮養室調理主任農學士中村分一氏で會費は一日五十錢、二十九日正午迄社會係へ申込まれたしと▲古城子瓢爾屯部落葉南昌洋行出張所構內王世田(五〇)方に二十三日午前零時頃支那馬賊を携へたる五人組強盜押入り家人を脅迫して懷中時計、長衣等を強奪西方面へ逃走したと

鳳凰城

阿南侍從武官

阿南侍從武官は二十三日午後零時裝甲列車にて連山關より來鳳、當地守備隊に對し聖旨並に令旨を傳達し同日午後三時十二分發列車で安東に向つたが軍隊、小學生、在住官民多數驛頭に迎送した

派遣警官慰問

朝鮮黃海道より派遣の警察官慰問のため黃海道警務課長谷口慶弘氏は二十二日午後一時の北行列車で當地下車、辻警部補以下十三名に對し慰問の辭を述べたる後、城內市中を見物し同三時の輕油動車で林家臺に向つたが當地大橋巡查部長も同行した

分教場修了式

鳳凰城小學分教場の修了式は二十四日午前十時より同校講堂に於て擧行された、定刻兒童職員並に來賓父兄着席し君ケ代合唱、繁本鷄冠山本校々長勅語捧讀、辻分教場主任の學事報告、證書賞狀の授與、校長の諭告、辻主任の訓辭あり學校管理者代理として四校地事公貢主任の祝辭、來賓代表滿遞郵便局長、堀口巡查の祝詞、父兄總代岡口保線助役謝辭を述べ在校生總代修了生總代の挨拶あり在校生の螢の光、修了生の仰げばとうとしの唱歌ありて午前十一時半式を終つた

守備隊の檢閲

入鳳當初より實戰實務に當つて訓練されてゐた獨立守備隊第四大隊第一中隊初年兵四十七名の第一期檢閱は二十四日午前十時より當地に於て午前中は驛前野球グラウンドに於て各個教練を午後は城南山に於て分隊教練を實施されたが午後四時檢閱を終り板津大隊長の講評があつた、因に成績は極めて良好の由である

映畫會盛況

滿鐵主催、自治指導部後援の映畫會(電光影會)は二十三日午後二時より滿洲街共和茶園に於て開催されたが定刻前早くも觀衆場に溢れ大盛況を呈し同五時頃終了した

安東

青堆子を匪賊襲擊

廿三日午前十時半大孤山臨時維持會よりの電話によれば廿二日正午頃突然匪賊二百餘名が青堆子市街を來襲したので同地に在つて聯軍防禦中の警察、自警團數百名は直に應戰すべく準備中、賊の後續部隊多數ありとの事に全部青堆子市街を棄て逃走した、この報に接した日本側軍隊は五臺の自動車に分乘し莊河驛より青堆子街に到着したが、此の時匪賊團は既に東北方に逃走した後で賊影無きため各戶每に嚴重搜查のうへ城外に於て示威射擊をなし午後四時過ぎ全部莊河驛に引揚げた、大孤山、莊河、青堆子は日本軍隊の來援で一般臘民は大いに安堵してゐる

守備隊滿期兵 安東で就職希望

安東守備隊滿期兵は四月八、九日頃退營するがその中廿七名は安東で就職すべき希望を持つて居り其內警官志望は十七名、他は滿鐵保安區、保線區、機車區等へ就職方を希望してゐると

普通學校卒業式擧行

安東普通學校第十五回卒業證書授與式は廿三日午前十時より同校講堂で擧行されたが來賓席には多田地事所長、高橋地委議長等多數の參列者あり盛會裡に式を終了した

不逞輩の安東潛入を防止

解氷と同時に安東を目ざして押しよせる山東方面から苦力の群は每年數萬を算してゐるが、これ等苦力に混じつて治安を攪亂する不逞輩の潛入を未然に防止する事は最も重大事であるため安東縣當局では水上署用の監視艇配置の至急實現方を省政府に請願中である

奉天暫編第一旅警備につく

奉天暫編第一旅隊中百二十名は齊光典軍機處長に引率され廿三日來安公安局と共同し警備に就く事となつた

遼陽

民會委員會

遼陽居留民會の行政委員會は廿二日領事館で開催七年度の收支豫算案に付協議し終つて山崎領事から晩餐に招かれた

中根書記生出發

元遼陽領事館在勤後赤峰領事館事務代理であつた中根書記生は今回錦州に在勤することになり廿四日午前八時四十二分着列車で來遼領事館訪問の上同日午前十一時四十四分發列車で營口に向け出發した

鞍山

滿洲號獻金 五千圓突破せん

飛行機滿洲號基金は鞍山より五千圓獻金豫定になつてゐるが二十三日迄の累計は金二千五百三十一圓九十錢に達してゐる、この外製鐵所地方事務所及び今後一週間の募集に依り五千圓は優に突破するものと見られてゐる

郵便局長更迭

鞍山郵便局長井上善藏氏は二十三日附四平街郵便局長に榮轉し近く赴任するが後任は安東局より遞信書記佐藤敏行氏が來任すると、井上氏は昭和四年十月鄭家屯局より鞍山局長として來任、人格高潔にして局員よりは慈父の如く欣慕され地方民ともよく融和し公共の爲には私和私怨を離れ盡瘁して來た氏今回の榮轉は鞍山官民より惜まれてゐる

久留島採鑛課長

製鐵所久留島採鑛課長は既報の通り二十二日午後無事歸鞍したので今回の遭難に對する挨拶廻りの爲二十三日奉天往復し同夜十時四十五分發列車にて社連本社に出頭した

熊岳城

時局婦人會の献金

當地時局婦人會にては出動兵士の慰問、戰傷兵士の見舞、戰死者の弔慰、軍人警官社外線出張滿鐵社員家族の慰問等事變以來極力奉公の誠意を以て活動してゐたが「滿洲號」製作運動起るや各家庭より應分の醵金をなせる外各家庭婦人も婦人の立場として報國の微意を捧げたしとの申合せにより三月三日の女子の節句を有意義に記念すべく此の飛行機製作費に充て特に節儉其の分に應じて寄附の申出をなし醵金袋に各自の眞心を籠めて集つた金員七十六圓七十五錢也を委員長小川大連市長宛熊岳城時局婦人會の名を以て二十三日送金方を了した、狹小なる土地の小人數の會員としては非常な成績である

電燈會社の發展

熊岳城電燈會社にては今年に入り電燈の城內引込み等事業區域を擴張せるに依り今回新に機械係り技師長として多田勇造氏を任用し益々營業發展策を講じ需要家の便を計ることゝなつた、尙同社にては去る二十日より廿六日に至る一週間に際しイルミネーションとショーウインド內の電燈化により電氣愛用の宣傳に努めてゐる

爆彈勇士の弔慰金募集

爆彈三勇士の內、作江伊之助、北川丞の兩勇士を出した長崎縣北松浦郡の舊平戶藩は平戶一門の異常なる感激と誇りであるとて在滿平戶藩出身者は廣く弔慰金を募り勇士の英靈に供へたいと募集を開始して居るが鞍山附近は便宜上製鐵所次長富永能雄氏迄御送金ありたいと

旅順

接客業者の檢查

旅順警察署では逐日來遊者の增加と帝國艦隊來航等で々市中における料理店飲食店、カフエー其他一般接客業者に對し嚴重なる檢查を行ふ事となり廿三日各派出所に對しそれぞれ示達する處があつた

陣歿者法要

旅順東本願寺信徒一同は來る二十五、六日の兩日晝は午後一時三十分より夜は午後七時半より今回の滿洲、上海に於て陣歿された將士の追弔法要を營む事となり幸ひ來滿中の特派布教師大友良照師を招聘一度の講演をなす由で多數の來聽參詣を希望すと

谷警部に記念品

轉任を惜まれた谷竹次郎警部に對し在旅市民有志は記念品を贈る事となつた希望者は一人一圓以上醵金とし本月三十一日迄市役所庶務係又は滿日中井記者迄申込まれたいと

兎耳鷲目

◇旅順語學校では來る廿八日午後七時から第廿五回卒業式を擧行する
◇旅順署では廿三日附を以て移町警務主任を保安、衛生主任を警務主任に、中島高等主任は司法主任を警務、吉川警部補は同補助に、德田警部補は同補助を命ぜられた

◇旅順市參事會員は二十四日午後一時半から市役所に集合昭和八年度以下、大正七年度戶別割賦課額査定に關し打合せを爲した
◇退職の上長崎へ引揚ぐる博物館長津田元德氏は二十六日午後六時在旅新聞記者を招き晩餐を催す
◇旅順市役所では廿三日を以て野村第三艦隊司令長官に對し慰問袋一、二七五個、兒童作品二一個を白川派遣軍司令官に對し慰問袋一一七九個、兒童作品二〇個を梱包發送した
◇旅順ヤマトホテルでは今回送別...

第二の反抗 (184)

三宅やす子
阿部金剛畫

整理(四)

「何てこつた、ほんとかえ、まあ—それにしてもどえらい事になつたなあ」

村では寄ると、さはると、此話で持ち切りだ。

「間違へぢやれえ、ちやんと手續きをふんでのことださうだ」

「そいで、いつからだ」

「さあ、そいつは、まだ、ちよつくらには行くめえが、大概受諾けることに相談がまとまつたつてんだから、話さいつきや、らちの明くのは早いや」

「何しろ、さきで云ひ出した話だ一これつくれえ、手つ取早く話のつくことはねえ」

「山田のおやぢめ、死物狂ひでとめ立てしたさよ」

「あの腕ぶしでな—恐ろしいこつた」

「相手は女だ。まさか蹴り飛ばしもしなかつたらうが、先代樣からの年代記を繰つて、三日三晩夜あかしみてえに、ぐちり立てたつてな」

「六がしやべつたんか」

「橋本の奉公人たちも、大抵ひまが出るんで、けふ日は、淚金の評定でえらい騷ぎよ」

「物のわかつた奧さんだ。ひどい扱ひはしめえから、そんなこたあ心配ねえ」

「一人だけ女中を殘すんだつてんで、みんな、我こそ、と殘りたがつてるよ。此村はじまつて以來、あんな暮しのいゝ奧さんつてなあるもんぢやあれえつてな」

「何しろどえらい事になつたもんだ」

「それで奧さんと子供は、どうするんだ」

「そんな事心配するがものはねえ子供が一生食ふに困らないものは、ちやんと殘してあるさうだ」

「さうだらう。さうでなくちやならねえ」

「自分たちが、一生安樂に暮せるだけ殘して、あとを俺たちにくれてしまつたつて、大したこつちやねえや」

「莫迦、そんなことがあるもんか大吉爺さんを見な。死んでも小判は離されえつて格好で、握り込むだけ握つて因業を張つたぢやれえか」

「それよりもあのいけすかれえ養子がよ」

「あれや罰がちやんと當つた」

「あんな男に、何だつて、あんないゝ嫁さんがまぎれ込んだものかなあ」

「あの若さで—後家にしとくな勿體ねえもんだ」

「よせやい—變な聲出しやがつて」

「さういふ手めえが、目の色變へてるぢやあれえか」

「アッハ、違ひれえ—俺らあの奧さんを見ると、後光がさすやうで、まぶしくてならねえんだ」

「莫迦いつてらあ。無駄口をきかねえで、さ、ちよつくら、片づけちまはふぢやれえか」

「よし來た」

村の活氣がついて來た。

佐枝子は、ぢつと、村の樣子を見て、彼女の仕事を、着々と、實行しやうとして居るのだつた。

時計貴金属ダイヤモンド優良品厳選賣出
陽春特別記念品付大賣出し
特別提供時計
大連浪速町
仲庭時計店

日本一
富士自轉車
覇王号
宣傳号
耐久無比
鬼タイヤ
自轉車・リヤカー
三輪車用
日米商店

満鮮貿易發展号
（其二）
此廣告は今後御仕入に御便利に付切抜き保存せられたし
萬年社扱

註冊
國華便脚鞋
國華水機鞋
國華運動鞋
國華晴雨鞋
月星朝鮮鞋
月星長靴
總代理店
三菱商事株式會社
大連支店
青島支店
天津支店
哈爾賓出張所
奉天出張所
京城支店
釜山出張所
群山出張所
清津出張所
平壌出張所
TSUCHIYA TABI CO., LTD.
國華橡膠鞋製造廠

敷物
織物
絨氈
窓掛
營業品目
製造直輸入商
吉田鹿之助商店

BS
BRIDGESTONE BALLOON
見よ
ブリッヂストンタイヤ
走行哩實に五萬八千哩！
最高日本記録保持！
强靭精良
國産タイヤの大躍進
ブリッヂストンタイヤ株式會社

タオル界ノ王座
モロトタオル
水月印タオル
天野吉商店

運動靴
アラビアン
運動靴はアラビアン!!
一、ピッタリ足に合ふ事
一、經濟で永持ちする事
一、廉價な事
Arabian
廣島
田村工業株式會社

アクメ映寫機
シンプレックス映寫機
トーキー映寫機撮影機
教育映畫製作販賣賃付
アクメ商會

マツサキ石鹸
特約店募集
工場其他手洗に
御台所用
食器洗に！
理想的油落しの石鹸
マツサキ石鹸本舗

登録商標
特許
岡田式膽寫版
岡田膽寫堂

羅紗製品卸商
大阪市東區安土町四丁目
青山泰一商店

營業特許
曲木應用
椅子卓子各種
折疊椅子
一般洋家具類
品質本位
在庫品豊富
日本曲木工業合資會社

株
大阪株式取引員
岩井庄藏商店
大阪市東區今橋一丁目

地方窮民のために 執政の救恤金
民意を主とする新政府 更に救濟策を考究

新滿洲國政府は其の建國以來舊軍閥の秕政を徹底的に改革し善政を布き以て理想的樂土の現出を圖ることに努めてをりしかして國都新京の諸設備未だ整はざるも國政に參與する內閣の充實を先にし、形式的の設備を後にする等は從來軍閥政治に到底見出し得ざるところで二十四日の閣議に於ける討議事項の如きも全く以上の趣旨に基いて行はれてゐる、今これを列擧すれば

一、地方救濟資金の分配、從來地方人民は軍閥の苛歛誅求と事變以來の疲弊との爲に今や非常に苦難をなめてゐる、此事情を察知して執政は救濟資金に二十萬元を救恤することゝなつたがその分配方法は奉天省六萬元、吉林省五萬元、黑龍江省四萬元、興安省二萬五千元、熱河省二萬五千元とし右救濟金は各省から派遣し來たる代表者に對し執政自ら授與することゝなつてゐる

二、農民の救濟、農民の疲弊は最も甚だしく之れが救濟の具體的方策に對し本年は取敢ず臨機の所置として(イ)金融(ロ)農作物買收の時期(ハ)農商會等の運用を研究し近く具體案を得て實施の筈

三、中央銀行の設立及び貨幣統一從來發行されてゐる紙幣の統一については近く成案の筈だから其の上で發表することになつてゐる

四、警察機關の統一、從來不統一な恨みがあつたので此の警察組織の統一は新國家にとつて最も重要事項だが之れについては愼重に討議されてゐる、然し重大問題だけに決定迄には今後尚ほ幾度の討議を必要とするであらう

その他の事項としては執政府の命令を勅旨としてゐたのを今後執政令と改正することゝなつた【長春電話】

……された排日ビラは鐵道沿線の小驛にいたるまで綺麗にはがれてゐた

滿洲號獻金 六萬三千圓

滿洲號の獻金は六萬三千圓となりなほ續々申込つゝあるが小笠原長次郎氏の個人で千圓、東洋拓殖會社、正金銀行、朝鮮銀行、三井物產各支店等の各千圓宛、大連汽船會社、正隆銀行の各五百圓宛の大口獻金で豫定額を既に約一萬圓突破の好成績を示し本溪湖地方委員部にても約二千三百圓の豫定額超過の好成績で獻金名簿を中央委員部へ送附して來た

防野曹長遺骨

二十日午後五時頃新民屯附近に於て匪賊の大集團に包圍され勇敢にも單身肉彈を以て銃を揮ひ孤軍奮鬪遂に名譽の戰死を遂げた平壤○○聯隊第○中隊通信班曹長防野嘉一郎(三九)氏の遺骨は廿五日午前七時五十分戰友に護られ過安南行した、驛頭には市民多數の迎送あつた【安東電話】

奉天省政府の農村救濟策
徹底的方策を講ず

臧式毅氏は二十三日長春より歸奉以來省政府當面の急務たる管下地方農村の復興救濟策に全力をそゝぎ此が實行方法に就き連日省政府首腦部と研究協議中であるが春後播種期に際し兵匪のために荒廢甚だしい省內二十餘縣の貧農に對し既報の如く差當り耕作資金六十萬元及び種類の無利息貸付けを決定發表したが、此れは唯當面の應急策に過ぎずこの程度では到底農村の復興はおぼつかないので更に相當額の總豫算を積極徹底的に地方農村復興救濟の大策を講ずべく計畫中で、近く發表さるべき新國家の豫算、各省稅制決定までには大體具體案の編成を終り直に實行に移るものと見られてゐる【奉天電話】

視察旅行から 森本少佐歸連

陸軍運輸部大連出張所長森本伊市郎少佐は公用を帶び約一週間の豫定で天津、北平、濟南、青島視察中であつたが廿五日入港の天天丸で歸連船中語る

平津の地、膠濟沿線、どこも靜かなものだ、この間迄の騷ぎなぞ何處やら濟南なぞホカ／＼桃の花盛り、韓復榘氏は目下機會を覗つて鳴かず飛ばずの有樣だ、平津にしろ青島にしろ一時は上海の煽りで日本軍が押しかけるなぞと流言が飛んだが今では平穩に返つてゐたペタ／＼貼り廻……

山岡長官の視察

山岡關東長官は藤原地方課長を隨へ二十五日午前十一時四十分來連、直に大連取引所に到り事務視察をなしヤマトホテルに引返し晝食を爲し午後は若草山測候所、滿蒙資源館を視察したなほ夜は六時からヤマトホテルに於ける日本大學校友會の歡迎會に列席した【寫眞は若草山觀測所屋上における長官(右)と藥岡所長(左)】

自殺の覺悟
身代金を要求せば
遭難の久留島製鐵所採鑛課長 內田總裁に狀況報告

廿四日滿鐵本社に來た久留島山製鐵所採鑛課長は內田總裁に對し約一時間に亘つて遭難狀況の報告を行つたが午後總務部附室で語る

皆さん に御心配かけてすみませんでした、幾度も話した通り吳と王の仲違ひが今度の事件の遠因で近因とでもいふべきものは私が支那人の習慣を無視してザックバランにやりすぎたためと云へませう、最初吳を訪れた時「兎に角來い、汽車の中で詳しいことを話するから」と云はずにゆつくり一緒に飯でも食つてそれから語を切り出せば存外圓滿に解決してゐたのかも知れません、でもこれで吳が決して馬賊でなく立派に縣から任命された自警團であつたことが解つたのですから私としては滿足です、而し

最初の 夜七時半ごろから約一時間山の間を通りながら來た道と反對の方向に連れて行かれた時はこりや吳も本當の馬賊であつたかと思ひました、そして早速頭にひらめいたのは身代金の問題ですが私も現役でこそなけれ立派な在鄉軍人(氏は豫備役工兵中尉)である以上身代金をとられるやうなことがあつては本庄軍司令官に對しても申譯がない、その時には立派に自殺をして見せようと固い決心を定めました、抑留されてゐた間極めて自由に待遇してくれましたが唯本當の馬賊に私がさらはれないやうにとそうした意味での

警戒は 嚴重でした、今度自警團の連中と行動を共にして感じたことは彼等の軍事的教練が行屆いてゐることで行進の時には側衛隊をつけ本隊の前方には常に步兵斥候を派してをり、夜營の時も二キロ位遠方まで周圍に步哨を立てゝゐました、また私が最初に捕はれた時にも彼等は當然僕等の後方に日本の軍隊が來てゐると誤解してゐたので日本軍に對する正規的な戰鬪防備を固めてから私を捕へたのです、そして私が捕まつた時の自警團員は騎兵八百、步兵四百と言はれてゐますが何分吳の部下は

馬賊と 異つて自警團である關係上部落の若者全部が部下であるわけでだからいざとなれば隨分澤山の人間が集まるわけです

拳銃密輸團を檢擧
內鮮人多數で暴力團方面に密賣
大連方面からも密輸

【東京二十五日發】警視廳特高課內鮮係は本月中旬から大活動を開始し內鮮人十數名に依つて組織されたピストル密輸團中十名を檢擧取調と共に逃走した一味を搜査中である、此の一團は暴力團及び思想系統の各方面に密賣してゐたもので大阪を本據とし上海から直接と、大連、奉天から朝鮮を經て密輸入し相當多數流れ込んだ形跡があり其の發見搜査には非常に困難を極めてゐる、之が發覺の端緒は去る八日府下多摩川村で鮮人土工がピストル數挺で射擊の練習をなしてゐるを附近の者が發見屆け出たものである

反吉林軍は 全部無條件歸順
丁超も二三日中來哈

【ハルビン特電二十五日發】廿四日來哈した反吉林軍の前敵總指揮王之佑は廿五日我が第○師團司令部特務機關などを歷訪して了解を求める所あつたがその談によれば反吉林軍 順は廿一日同賓において丁超以下全部會合協議の結果無條件歸順を決定し自分を

全權 としてハルビンに派遣する事となつたものであるから自分の誓約が再び覆さるゝが如き事は絕對に無い

と王之佑は方正に歸るのを中止し解決がつくまでハルビンに留まる事となり廿五日電報をもつて丁超と交涉の結果丁超は自己の軍隊を全部吉林軍に引渡しその所屬並に改編について決定したのを見屆けた天野○團長は會見して後事一切を細み直にハルビンに來る事となつた實は流行性感冒で當分來哈は不可能であるがその部下は一切吉林政府に一任し

絕對 に反抗しないと誓つたのでハルビン事變以來三月にして反吉林軍はこゝに無條件降服する事となつた、邢占海、邢占清などの聯合軍は一切丁超に一任してゐるので丁超軍と共に降服する筈である、劉萬魁などに屬する馬賊上りの兵は態度不明である、しかしこれ等は極く少數であるから大勢は遂に決した尚丁超は二三日中に來哈する筈である

扶餘農安兩縣の兵匪跳梁

扶餘、農安兩縣內における匪賊の猖獗はその極に達してゐるが二十五日農安劉旅長からの報告によると張山屯駐屯の第十二連から頭目一隻鳥が江南に逃走し來つたとの情報をうけたので直に步兵二個營を派遣し嚴重準備中であるが現在の兵力では勝算の見込み立たず至急應援增派を乞ふ旨熙長官に請願して來た【長春電話】

吉長間の電線切斷

長春、吉林間の電信線は廿四日夜切斷され不通となつたが一兩日中に復舊の見込にあり、之れは便衣隊の仕業と見られてゐる【長春電話】

敦化附近の各官兵 漸次兵匪團に合流
大刀會敦化襲擊を準備

額穆、樺子からの情報によれば敦化縣黃土腰子出動中であつた延吉警備司令下にある步兵第六百七十一團第一營長吳連明の部下第四連長林靜以下六十九名は二十二日各自武裝のまゝ逃走して王德林軍と合流した、これがため吳は殘存部隊を引率し二十四日哈爾巴嶺に引上げた一方頭道河子から敦化に着いた農民の談によれば大荒溝子において我軍と交戰した大刀會員約六百名は頭道河子(敦化東南方六邦里)に移動して王德林軍と連絡し敦化城占領の準備中である、斯くして敦化を中心とした附近の官兵は何れも兵匪に統一され事態は正に滿洲國の癌と化さんとしつゝあるの重大時局に立ち至つて居る【長春電話】

李海青の匪賊團 益々勢力を增す
扶餘縣の陳團も合流

【吉林特電二十五日發】頭目李海青の率ゆる匪賊は扶餘縣に蟠居して居るため同地に駐屯の騎兵、陳團と遂に交戰したが陳團は反亂を起し大部分匪賊と化し李海青の匪賊は勢力を增し遂に扶餘縣を占領せられたりと、これが討伐のため超仲傑と鄒旅長に命令し同地に急行せしめた

在任九ヶ月半中 事件頻發に多忙
歸朝する大橋總領事談

【ハルビン特電二十五日發】ハルビン總領事大橋忠一氏は突然歸朝命令を受け廿六日ハルビン出發、家族を引まとめて歸朝するが、氏は語る

僕は昨年六月二日以來在任九ヶ月半である、短かい期間ではあつたが實に事變の多かつた時だ赴任途中長春領事館で聞かされたのが例の萬寶山事件、七月には朝鮮の支那人虐殺事件、それから扶餘、綏化等の鮮人壓迫問題、續いて殺案議、滿海、一面坡、ハルビンの邦人虐殺事件、それから例の明治洋行事件と

實に多忙 でした、然かもそれらの事件が一つも解決がつかぬ、殺した犯人さへも上がらないといふ始末だ、如何に交涉しても効果がなかつた、地方當局は……[illegible]

驅逐せぬ [illegible]

ロシアも [illegible]

在留邦人 [illegible]

全く反對 [illegible]

三百名の醫師を 日本から滿洲に派遣
議會最終日に可決さる

【東京特電二十四日發】滿洲國に醫療施設普及に關する建議案は二十四日午後大野、崎山兩代議士により衆議院本會議に提出可決されたがその目的は三千萬民衆を一日も早く開明の域に導き、文化の恩澤に浴せしめ、その建國の目的を達せしむるため、日支の醫療を活用して疫癘を未然に防ぎ、傷病者を治療して、その惠澤に浴せしめんとするにあり、我が內務省でもこの意を體し急速に日本醫師會及び滿洲國と連絡を執り、四月下旬迄に大よそ三百名位の新進の醫師を移住させ滿洲國の醫療施設援助をなし人類幸福のため、日滿融合の途を講ずることになつたが、滿洲國三千萬民衆にとつて大なる福音であらう

マラソン前哨戰 斷・郊・競・走 二十六日に

世界オリンピック大會日本豫選會の第一次豫選とも見るべき本社主催の本社前祭大鐵往復フルマラソンの前哨戰たる大連アスレチック俱樂部主催本社後援の大連運動場沙河口驛間往復クロスカンツリーレースは愈々來る二十六日午後四時三十分を期して擧行するが二十四日參加申込を締切つた結果四十九名の參加者あり同日詮衡委員會を開催し參加資格を詮衡の結果左の如く決定した

▲A組(胸番號黑字) 1濱田常盛(滿鐵)2渡邊[illegible](滿鐵)3大鞍克一(滿鐵)4志水政市(遞信局)5近藤庄作(滿鐵)7北村義男(大連)8湯淺男一(大連)9中本爲廣(大連郵便局)10大塚久雄(大連郵便局)11中江一男(大連)12宮城金友(大連)13越智美一(關東廳)14中村茂作(關東廳)15北野幸雄(關東廳)16大島井直人(關東廳)17[illegible]

(大連)5關戶年男(大連)6村上國平(滿鐵)7木下實代次(遞信局)8山崎竹次郎(滿鐵)9初鹽美吉(沙河口)10有吉止三郎(滿鐵)11永見忠一(滿鐵)12脇川信人(大連一中)13泉清(大連一中)14宗像邦一(大連一中)15池田欽一郎(大連一中)16山口幸雄(大連一中)17龜田克巳(大連一中)18岡崎藤男(大連一中)19原田壽雄(大連)20福永健三(旅順一中)21河村文雄(旅順一中)22奧井正三(大連二中)23渡邊大(大連二中)24今住三郎(大連二中)25大內輝郎(大連二中)26湯淺竹藏(大連二中)27吉野重太郎(大連二中)28市瀨伊知良(大連二中)29大貫政之(大連二中)30木村信次(大連商業)31永野草三(大連商業)

▲B組(胸番號赤字)1三隅一二三(滿鐵)2田代正利(滿鐵)3本田繁喜(福昌華工)4小林精一……積岩雄(關東廳)18大橋滲(旅順)

軍人後援會總會 出席者は優待

帝國軍人後援會では來る五月二日午後一時より東京水交社に於て第三十三回通常總會を開催するが今年度の有功會員徽章、特殊會員徽章の親授式は五月一日午前九時より式場總裁閑院宮御殿において擧行される事に決定した、右新會員および入會希望者は四月五日まで尚當地會員にして總會出席希望者は內地汽車賃割引の都合につきこれまた四月五日まで大連市役所內帝國軍人後援會滿洲支部大連地方委員部まで申出で貰ひたいと、而して特別會員以上に對しては本年も例年の如く新宿御苑の拜觀を差許される豫定である

產婆看護婦養成所

大連醫師會附屬產婆看護婦養成所は來る二十七日午後四時より第十回卒業證書授與式を兼ね十周年記念式を擧行する

港門島燈臺

當地海務局よりの發表によると關東州全縣南道亮島郡所安面港門島燈臺では今回新たに無電航路標識業務並に濃霧信號業務を取扱ふ事となつたから航行諸船舶は充分利用されたいと

全布哇勝つ

【和歌山二十四日發】全布哇野球團對海草中學の試合は二十四日午後海草グラウンドで行はれたが八對七で全布哇勝つ

賽錢を贈呈

愛國赤誠會では二十三日本田通譯の遺骨還送に際し燒香の設備をなし賽錢八圓二十五錢を得たので直ちに大連署の手を經、遺族に贈呈した

日出新聞社長

舊臘社長後川文藏氏を失つた京都日出新聞社は今回前社長令息後川晴之助氏が社長に就任經營に當ることゝなつた

安樂椅子

大連のダンスホールは關東廳の根本方針が寬嚴いづれにありや不明で、この爲め快樂の特殊設備が開かれたり閉されたり、又、女給組が稽古場を改造しかけてみたり、中絕狀態に行惱んだり、一進一退の結果が僅に四軒の許可に落付いた。

……◇……

處が、當の監督官廳の主腦者たる林警務局長の言分が振つてゐる……ダンスホールなんて八釜敷くいふ程の事はないじやないか、僕としては自由營業にしてやりたいものは願書さへ出せば甚だしく不良なものに非ざる限り許すつもりであつた。

……◇……

そして、風紀を亂すやうなものがあれば、ドシ／＼取締ればよいのだ、それを餘り世間が八釜しくいふもんだから、今更自由營業許可とも言ひ出し兼ねて今日の結果さ。

……◇……

この局長の肚をダンス黨がもつと早く讀んでゐたら、十四軒はおろか御望み次第に、ハネ廻れたらうに惜しい事をしたもんだ、坐りながらフォックス、トロットからタンゴまで腰一つで踊らうさいふ局長の事だ、……

花王石鹼容器進呈

清淨潔白を提唱して人氣を集中しつゝある花王石鹼本舖では、愛用者の芳名を受けこれに對し漏れなく「花王容器」一個宛を進呈してゐる、愛用者の住所氏名用紙は、二十三日滿洲日報の朝刊六面の廣告中にあるから、これを切抜き、書込んで送れば漏れなく進呈する

曙の鐘 (237)

倉田潮
河野想多畫

文明の裏面 (一)

あけみは芳川と外泊して來た次けから、お夏の樣子が違つて來たのに氣がついた。

お夏はうすうすあけみに新しい戀人が出來たのに氣がついて、それを非常に嫉つてゐるらしかつた。時々あけみの部屋に來て、また「この前のやうな處」に行かないかとすゝめ「今度はきつとお氣にめす人」を呼ぶと云つた。

あけみはうるさい氣がした。海岸の村の一夜を機として彼女の心は全く芳川に引つけられてゐた。今までは行きずりにふとかいま見た男の姿が春木ではないかと疑はれることがよくあつたのに、今はそれさへ芳川ではないかと思ふやうに變つてゐた。いや、芳川以外に彼女には男が眼につかなくなつてしまつたのだつた。

「お夏、もうそんなことを云はないでよ」とあけみは最後につひにきつぱり斷つた。「私、父のやうな……あんな生活をしたくないのよ」

「でも、濡れぬ中こそ露をもいとへではありませんか……」

とお夏は大膽に云つて、意味ありげに眼を瞬かせた。

「お夏、お前、知つてるの」

「知つてますわ、お嬢樣」

「何うして」

「御歸りの時の御樣子を一と目見た時、私さう思ひましたのよ。それに旅館の廣告ビラが御鞄に貼つてありましたので」

「まあ」

あけみは氣のきかない村の旅籠が恨めしかつた。同時にかう云ふことにかけると怖ろしいほど眼のきくお夏がこわくなつた。

「お夏、お前、それぢあ私が戀人を見つけたとでも云ふの」

「見つけないとは云はせませんわ、お嬢樣」

「では、何んな人を……」

「それはあなたの方がよく御存知ですわよ。その方と一昨夜その旅館に……」

「泊つて來たつていゝぢあないの」

とあけみは紅くなつた。

「惡いなんて云ひはしませんわよ。でも、それなら私の行くところへも、一緒に來て下さつてもいゝぢあありませんか。一人を思ひつめると氣がふさぎますわ」

「私、いやだわ」

あけみはお夏の云ふことに烈しい反感を感じた譯ではなかつたが、芳川以外の男をつくる氣にはなれなかつた。お夏は相手の弱點を見つけた嬉しさか今日はしやあしやあとして、醜等のやうな物の言ひ方をした。

「御嬢樣もずゐぶん物の見さかひがつかない時もおありですわね。あんなすれつからしの、もう幾度も戀を知つてゐる成らずものに……」

さう云つてお夏はさげすんだやうに笑ふのだつた。あけみは吃驚した。

「お前、知つてるの」

「知つてゐますわよ」

「云つてごらん」

「おこつてはいやですわ」

「いゝえ、おこらないわよ」

「では云ひますわ」とお夏はにやりと笑つた。「あなたの……その男の方でのは、こゝにゐた召使ひのおさがりでせう」

あけみは恥と怒りとに顏が眞紅になつて口がきけなかつた。が、やうやう立ちなほつて

「噓ばつかり」

「噓ではありませんわよ。私、その芳川て人は一度およりさんと外に出た時、逢つたことがありますのよ。やせこけた田舍の壯士芝居みたいな男ぢやありませんか」

「あ!」

とあけみは心の中で低く叫んだ。同時に先日郵便受箱から芳川の手紙を持つて來てくれたのがこのお夏であつたことを思ひついた。

あけみは今迄守つて來たたゞ一つの節操も、めちやめちやになつて行くだらうと感じて、己の身のなり行く果に怖しい豫見を投げないではゐられなかつた。

第一回滿日特選碁戰

四目込出先番 互先
長谷川章(四段)
呉清源(四段)

【9】

●一六一ハ十 ○一六二タ十
●一六三ヨ十 ○一六四ワ十
●一六五ル九 ○一六六テ十四
●一六七ル十四 ○一六八テ十二
●一六九ル十一 ○一七十リ十一
●一七一ロ八 ○一七二ロ七
●一七三イ九 ○一七四ト七
●一七五ニ七 ○一七六ホ七
●一七七ハ七 ○一七八ニ六
●一七九ニ八 ○一八〇ホ八

對局者の感想

黒曰く 黒一六五邊で(ヰの十二)に打つ所でした、白に一七〇と打たれることになつたのは大きかつたです

瀬越七段の評釋

白一七六は形であるが、シボツた後に(ロの六)に切取が殘つた一層一七七にツイでる方がトクであるまいか、キラれても(ロの二)に打てば活だから

柳壇

登 (高橋月南選)

撫順 和泉 清風
山登り日の丸辨當に喉が鳴り

奉天 糸永 奇峰
犠牲者も出て登山熱いやさかえ

遼陽 星野 花瓢
昇格を待つて結婚式を擧げ

登臨の今日を待つこと二十年
登庸の辭令へ一家皆んな春

大連 吉田 潮凉
明日登る道を聞いてる旅の宿
登場のスター一座を背負つて立ち

撫順 上田 闘則
汗かいて登りつめたる氣持よさ
敎へ子の登る姿をほゝえみつ
登山の遭難談を土産にし
メンマスト登る水夫に友の聲

大連 中川 虚舟
山登り中途に飯の蓋をあけ
斷崖を登つて山の高さ知り
登記所で親つくづくと有難味

大連 林 子禾
講中のいさ賑かに登る山
登記所で馬鹿の息子も夢がさめ

ハルピン 西 さだを
登りつめ峠のないは不二ばかり
鯉は尾に力たゝへて瀧登り

大連 佐久間句雀
富士登山あと三合と力みだし
ほがらかな小鳥の聲へ登る山
絕頂の景色に躍る登山の子
登山隊生木に刻む記念の名

旅順 上倉 都一
蟻なんの苦もなく登る猿すべり
登る子の尻を押し押し段梯子

周水子 王木 包山
山登り抱いておぶつて歩るかして
山登り後二合目で嫁やになり

大連 風 早隆
登樓に寢覺めの惡い妻の夢
遭難者あつても登山尙やまず

大連 長谷井通佑
初登校誰れより先に早く覺め
山登りプランに暮れる休暇前
登る風子の健やかさ語る朝
一歩の夢さめ鯉登りなり

普蘭店 河本登志緒
雛壇の登壇相手なりやます
登樓をこれしかないと値切つ

旅順 岡野 榮丸
一大事大久保たらひで登城をし
登つたが少しとゞかぬ熟れた柿
閣僚の登壇彌業の野次が飛び
床の間の鯉急流の瀧登り
商戰へ登錄商標ふりかざし
登樓の客の資格を見る仲居

大連 藤富 淀月
電柱の上を女等褒めて呉れ
竹生島登る氣滿ちて船を降り
登山靴草鞋と峠茶屋にゐる
級長の登校まつい服と靴
木登りをひやひやさせるボーイムラン

長春 上倉 泥柳
登壇をしてから先がぼつとなり
初旅は宿の階段なつかしみ
若節二十年へ宣帝今日登り
登るだけ登つて學良口惜しがり
階段へ女の裾は縺れ合ひ

滿日柳壇募集

▽題 「肉彈」「風」「理想鄕」
▽句 各題五句必ず別紙のこと
▽締 四月五日着便まで
▽宛 大連市能登町十高橋月南

滿日俳壇募集規定

次回課題「春の宵」「貓の戀」「春草」
▲句數無制限 ▲用紙半紙 ▲各題別紙 ▲締切四月八日 ▲封筒に滿日俳句と明記 ▲投句先、東京市牛込區若松町八二島田靑峰宛

新刊紹介

▲青泥 (第二十四號) 定價十錢、大連市久方町五大連川柳社發行
▲ぬかご (四月號) 定價七十五錢 東京市麴町區丸の內三丁目十二番地ぬかご社發行
▲教育問題研究 (三月號) 定價四十錢、東京市麴町區四番町七第一出版協會發行

▲婦人公論所載「僞れる未亡人」を讀む

婦人公論四月號には、問題の小說「僞れる未亡人」の第一回分が發表された。三宅やす子氏がこの小說を書くために命を捧げた自傳小說で十年の未亡人生活四十女の愛慾情痴の世界が展開する。故恒方博士たる五藤が急逝して女主人公の冷たい空氣を感じ始める頃から書き出され、劈頭に牧といふ愛人を登場させてゐる。婦人公論の本號が恰度二百號に當る三大別冊附錄三大特輯記事を載せた豪華版雜誌である。第一別冊附錄の「モダン手ほどき」五十餘種の項目を讀んでゆくと私設簡易圖書館といつた觀を呈してゐるし、第二別冊で、現代の流行界が一眸下に展觀できる「モダン服飾展覽會」では、第三附錄五大畫家の執筆した五色刷の封筒では幸福なたよりを書かせようといふ仕組である。特輯記事の第一は「美しく賢く生きる十年の道」第二の「怖るべき春の病氣の手當法」と第三の「支那とはどんな國か」である。最後に「夫婦千夜一夜物語」を讀者の前に推薦しやう。

けふの放送

大連 JQAK

三月廿六日 電氣週間の夕べ
▲午前七時ラヂオ體操
▲午後六時五十分ニユース
▲講話 (滿洲における動力資源の開發に就て) 旅順工科大學學長 野田清一郎
▲唱歌 (電氣屋さん) 大連高等音樂院 三村幸子、伊藤美智子、藏掛清子、池田裕子、伴奏村岡樂童
▲童話 (プラ巢、マイナ巢) 中日文化協會 中溝新一
▲清元 (貸浴衣汗雷) 清元榮造社中 唄淡月富若、同石瀧、三味線清元榮造、上調子淡月吉奴
▲俗謠 (安來節、都々逸、立山) 唄 快樂お國、三味線同政次
▲職業紹介事項
▲天氣豫報
▲ニユース

東京 JOAK

三月廿六日午後六時卅分
▲講演 (發明の實際化に就て) 理化學研究所長子爵大河內正敏 ▲連續講談 (渡邊五郎次) 一龍齋貞山 ▲清元 (柴能春延壽) 淨瑠璃清元梅子太夫、同梅代太夫、三味線同梅助、上調子同千代吉 ▲長唄 (外記猿) 唄富士田新藏、同音松同德藏、三味線杵屋榮次郎、同榮美三郎

滿洲日報

支那に依然誠意無く急速なる解決は困難
日支和平會議の第二日

【上海特電二十五日發】本日の和平會議においては先づ和平解決の一助となるべき相互の意思を冒さない事等について豫備協定三項目の討議に先立ち、決定せんとしてゐるが、支那側はこれに對し直接停戰交渉と關係なく又政治的意義を含むものとして極力回避しなり問題を圓卓會議に押しやらんとする模樣である、この會議においては四國協議協定もあり多少の進捗をみつゝも急速なる解決は困難と觀らる

【上海二十五日發】日支和平交渉正式會議第二日目は本朝十時から イギリス總領事館に開催され日支代表、四ケ國公使（伊代理公使）全部出席した

便衣隊の取締問題
日支意見遂に一致せず

【上海二十五日發】昨日の停戰會議は基礎案第一項「支那軍は現在線に止まるべし」を討議したが、日本側は便衣隊の取締を主張し、支那側は支那軍中に便衣隊なしとし論の必要を認めずと主張し遂に意見の一致を見ず、尚日本は會議の進行を切望する見地から此點の審議を後廻しとして本日は別の事項を審議する筈

會議は順調

【上海二十五日發】二十四日の和平會議は午後六時二十五分に終つたが、重光公使は語る
本日は一般的の問題について討議し若干の進捗をみた細目の討議に入る迄には至らなかつたが停頓などはしてゐない
又會議後郭泰祺代表は語る
午後の會議では英公使ランプソン氏から上海事件につき見解を述べ、これを基礎として一般的解釋論が行はれた、本日はこれだけで細目の協議は行はれなかつたが、明日の會議では三項目とも日本側提議につき論議する事が出來やう、豫期通り順調に進んでゐる事は事實だ

日支兩委員の對策協議

【上海廿四日發】停戰正式會議參加後重光、植田、田代、島田の各委員に野村司令長官を加へ總領事館内重光公使の室にて廿五日の對策につき協議した、一方支那側郭泰祺以下宋子文邸に赴き會議の結果を報告し明日の作戰にふけつた

誤解され誠に遺憾
聯盟委員滯滬抗議問題につき
リツトン卿眞意表明

【上海二十五日發】宋子文が顧維鈞を通じジユネーヴに對しリツトン卿一行が上海に長く滯在するに抗議したとの報に接し、リツトン卿は意外の面持で語る
自分は顧維鈞を通じ南京政府と密接な關係をとりつゝ此處で調査に從事してゐるのだ、宋子文の抗議は何かの誤解に基くものであらう、自分の眞意が誤解されたのは誠に遺憾だ

【ルーター通信のジユネーヴ電報は、聯盟調査團の上海長逗留に對し支那が聯盟に抗議したと報じてゐるが右は全く虛報で國民政府は右の如き訓電を施肇基に發した事實はない、若し施肇基がそんなことを聯盟に出したとすれば何かの誤りであらう

調査員滯在に抗議せず
郭泰祺代表聲明

【上海二十四日發】郭泰祺代表は二十四日夜左のステートメントを發表した
滿洲調査團の行程及び順序は全部昨年十二月十日の國際聯盟の決議委員會決議に規定されてゐる、支那政府は之が變更される

ハバス支局が電文を發表

【上海二十五日發】宋子文の抗議問題につき今朝宋子文は郭泰祺と殆ど同樣の聲明を發し否認した、同時にハバス上海支局も聲明を發しその責任を明らかにした、ハバスによれば宋子文より顧維鈞に宛てた電文左の如し

支那の對日抗議
滿洲國と爆擊に關し

【上海二十四日發】南京國府外交部は本日我政府に對し二通の覺書を送附した、その一通は滿洲國に對する日本の回答に對して抗議したもので、他の一通は我飛行機の蘇州、杭州地方に對する爆擊に抗議したもので損害賠償要求權利を保留すると述べ、滿洲國に關するものには日本政府が滿洲國を支持したのみならず實際に滿洲政府の組織に援助を與へ支那官吏は傀儡に過ぎぬと抗議してゐる、なほ滿洲に關するものは聯盟にも送附した

伏見總裁宮發明博場内を御巡覽

現代科學の粹を集め上野の花に魁けし發明博覽會は廿日伏見總裁宮台臨の下に開會式が擧行された、寫眞は場内御巡覽中の伏見總裁宮殿下（中央の海軍服御姿）

兩勇士に感狀授與

【上海二十四日發】白川司令官は去る三月一日龍華鎭、大場鎭附近の戰闘に奮戰せる第○○隊の荒山一等兵、平野上等兵に對し感狀を授與した兩勇士奮戰狀況は左の如くである
三月一日步兵第○○隊の江灣鎭西方附近攻擊の際第○○○隊にあつて戰闘中の操縱手平野上等兵負傷して視力を失ひたるため射擊手荒山一等兵はこれに代つて操縱しつゝ射擊を繼續したが彼亦傷つき加ふるに戰車も敵彈のため、一時進退の自由を失ひ荒山一等兵は更に腹部に彈丸を受け操縱不能となるや、視力を失つた平野上等兵は奮然として再び操縱につき爾後兩名は重傷を意とせず相協力して射擊並に操縱を繼續し勇戰奮闘任務を全うしその壯烈言語に絕するものあり、今回司令官より感狀授與されるに至つた

兩兵感激す

【上海廿四日發】本日午後五時白川軍司令官は軍司令部で三月一日江灣鎭西部の戰闘で殊勳を現した獨立戰車第○中隊第○小隊並に同小隊の步兵上等兵荒山後、同一等兵平野一松兩君に對し感狀を授與した、荒山、平野兩君共目下野戰病院入院中で平野一等兵は視力を失つたので軍參謀次長岡村大佐は病院に赴り感狀を讀んで聞かせたが平野は見えぬ目をしばたゝき感狀を押戴き列席の將士は何れも涙を溜らした

戰車隊に感狀

【上海二十四日發】三月一日鄒家鎭、大場鎭附近の戰闘にて步兵中尉今村健護氏指揮の下に第○戰車隊に配屬して奮闘せる獨立戰車隊第○中隊第○小隊に對し白川司令官から感狀を授與した、右は同戰闘においてクリークの障碍を越え敵陣地に突進し鐵條網その他の防備を破壞し手榴彈の猛火と地雷の爆發等に屈せず步兵の突擊を誘導して敵陣地突破の端緒を開いたものである

宋子文宅に爆彈投入
廣東派便衣隊か

【上海二十四日發】本日午後三時十五分フランス租界に在る宋子文の住宅に爆彈を投込んだものがあつたが、幸ひ爆彈は庭の植込みに爆發したので召使の女一人負傷したのみで他に損傷はなかつた、犯人は停戰會議反對の廣東派の便衣隊と觀られてゐる

けふ内閣改造を斷行
内相鈴木氏、法相川村氏

【東京二十五日發】森翰長は二十五日閉院式に先立ち午前十時四十分院内大臣室において犬養首相と會見、内閣改造問題に關し臨時議會も終了した事とて改造を斷行せらるる意思ならば速かに之が行はれたい旨を進言した、よつて犬養首相は午前十一時三十分參内陛下に拜謁仰付けられ内閣改造の御裁可を得たので午後五時左の如く親任式を擧行する事となつた

任内務大臣 従三位勳一等 司法大臣正三位勳一等 鈴木喜三郎

任内務大臣 従三位勳二等 川村竹治

任司法大臣 内閣總理大臣兼内務大臣 正三位勳一等 犬養毅

森翰長の留任決定

【東京二十五日發】森内閣書記官長は留任に決定した

翰長に飜意勸說

【東京二十五日發】犬養首相は廿五日朝院内で鈴木法相と會見し内閣改造問題につき協議した後、森翰長の辭意を飜へさしめるについて懇談した結果犬養、鈴木兩相は鳩山文相をして森翰長の留任を說得させることゝなり、鳩山文相は十時三十分旨を受けて森翰長と會見約三十分に亘り飜意を勸說した

鈴木系決議

【東京二十五日發】政友會鈴木系六十餘名は二十四日午後七時新橋花月に會合し
一、内閣改造は總裁の所信斷行を望む
一、幹部は議會終了直後改選す
一、森翰長の辭任は極力これを慰留す
の三項を決議し丹下、星島、西岡、内田氏等を實行委員に擧げ犬養首相に進言することゝし十二時散會した

けふの閉院式
優渥なる勅語を賜はる

【東京二十五日發】第六十一臨時議會の五日間の會期は二十四日を以て滯りなく滿了したので、閉院式は二十五日午前十一時貴族院で行はれた、この日天皇陛下には親しく臨御あらせられ、犬養首相以下各閣僚德川、秋田、近衞、植原兩院正副議長始め各議員燕尾服又は禮服に勳章本綬を輝かせて九時半頃から續々登院、衆議院の朝野兩代議士も連日に亘る闘士も忘れた樣に、この日ばかりは敵味方なく雜談に耽つてゐる十時五十分振鈴が響き渡ると各議員は式場に入り各閣僚も參列する、斯くて正十一時燕尾服に勳一等旭日大綬章を帶びた犬養首相恭しく玉座に向つて最敬禮の後、横溝内閣書記官の捧ぐる勅語を拜し謹嚴なる語調で、本大臣は勅命を奉じて閉院式の勅語を捧讀するの光榮を有しますと述べ、諸員最敬禮裡に優渥なる勅語を捧讀し終つて德川議長之を拜受し同五分意義深い閉院式は滯りなく終了を告げ諸員退場した

閉院式勅語

【東京二十五日發】閉院式勅語左の如し
朕貴族院及衆議院ノ各員ニ告ク
朕本日ヲ以テ帝國議會ノ閉會ヲ命シ、併テ卿等勵精克ク協贊ノ任ヲ竭セルノ勞ヲ嘉奬ス

首相官邸の午餐會

【東京二十五日發】犬養首相は廿四日を以て臨時議會は滯りなく終了したので廿五日正午德川、秋田、近衞、植原兩院正副議長を始め兩院議長その他の官邸に招待し午餐會を催し各閣僚も列席首相は一場の挨拶を述べ之に對し兩議長の謝辭があり午後一時半散會した

犬養首相參内諸政務奏上

【東京二十五日發】犬養首相は二十五日閉院式終了後午前十一時三十分參内、天皇陛下に拜謁仰せ付けられ勅命を奉じて閉院式の勅語を奉讀せる旨を奏上し、次いで臨時議會で政府提出の法律案豫算案及び緊急勅令事後承諾の件全部の協贊を經たる經過、其他當面の諸政務につき伏奏種々御下問に奉答の上正午退下した

協贊を經たる法律と豫算
あすの官報で公布

【東京二十五日發】臨時議會の協贊を經た左記法律及び各豫算については二十五日政府より上奏御裁可を仰ぎ二十六日官報を以て公布される事となつた
一、滿洲事件に關する經費支辨のため公債發行に關する法律案
（即日施行）
一、昭和六年度歲入歲出總豫算追加（第一號）昭和七年度歲入歲出豫算追加、昭和七年度各特別會計歲入歲出豫算追加

わが將校斥候に支那兵挑戰
きのふ西竹橋附近で

【龍華鎭廿四日發】我軍の將校斥候は廿四日朝八時半西竹橋附近にて支那兵と衝突、彼より發砲、應戰半時間、敵を擊退した、その際大谷一等兵は輕傷を負ふた

若槻總裁の演說要旨
代議士會席上

【東京二十五日發】若槻民政黨總裁は二十四日代議士會席上左の演說をなした
今議會に臨むに當り議會は言論の府として言論を盡して戰くやう希望して置いたが、この間反對黨が忍び難き態度を示したるにかゝはらず、諸君は隱忍を重ねその責任を盡されたことは眞に當を得たものである、これに反し政府與黨が強力を以てこれを蹂躪し且つ議論を盡さしめなかつたことは立憲政治に對する考への何處に在るか疑はしめるものがある、而かも軍國議會ともいふべきこの議會において國民の知らんとし、且つ問はんとするところを盡さしめなかつたことは眞に憤慨に堪へぬ、次の臨時議會にては政府は充分國民の前に軍事、外交を明かにせねばならぬ

長春に理事公館
滿鐵近く設置に決定

首都長春の建設は四圍の事情から急速に實現される機運に至つた模樣であるが、これがため滿鐵では取敢ずこの解氷期を待つて理事公館を建設することに決定した、その敷地は西公園入口右側中央通りに面した處である【長春電話】

土地貸下料
未納が三分の一

奉天事務所地方課管内における土地貸下料未納額は二十餘萬圓で貸下料總額の三分の一に達してゐるがその中赤字となる滯納額は約七萬圓でその未納者殆ど全部が滿洲國人である、本年も年度末が眼前に迫つてゐるので同係でも之が取立てに忙殺されてゐる、向宅地の貸下げを受けてゐるもので本年中に家屋を建設しなければ土地の返還を要求することになつてゐる【奉天電話】

人事

▲藤井四郎氏（同司法主任）同上
▲野村洋三氏（横濱商工會議所常議員）二十五日午前八時着列車で來連ヤマトホテルに投宿
▲粟屋秀夫氏（滿鐵地方課長）廿五日朝奉天へ
▲森本伊市郎氏（陸軍運輸部大連出張所長）二十五日入港奉天丸にて歸連
▲松澤光茂氏（日本基督教青年會主事）同上來連
▲莫光顯氏（日本基督教青年會總主事）同上
▲吉川義章氏（電通滿洲支社長）奉天、長春、ハルビン各支局巡視中のところ廿五日朝八時急行にて歸連
▲千葉宗正氏、大連與高等主任）挨拶のため二十五日市内各方面歷訪

大朝特派員更迭

大阪朝日新聞社大連特派員國松文雄氏は今回大阪本社支那部勤務に榮轉し後任は同社現ハルビン特派員平松儀之助氏と決定したが平松氏は四月八日ごろ着任の筈で國松氏は四月一杯大連に滯在の豫定であると

蛇の目

◇第六十一帝國議會終る、軍費協贊に問題なきは當然臣節問題も格別の事なく、議長窯籍問題は平池に波瀾を起すといふには小さ過ぎた。
◇ロシヤ、滿洲政府を認め、東安線共同經營に同意の旨返答し來る機嫌顏、勞農政府的面目を發揮
◇反吉軍全部降服、武裝解除して熙洽軍に編入、北滿の寇賊消す。
◇反日戰擴大、國民黨打倒、國際調查團驅逐の八ツ當りビラ、上海共產黨の手で撒き散らさる。
◇調查團の上海長逗留に不滿を漏らした支那代表部、各方面の不評判に泡を喰ふ、宋子文の誤解、郭泰祺の聲明、苦いく。
◇上海和平會議若干進捗。

五艦廢棄
四月一日附で

【横須賀二十五日發】横須賀鎭守府所屬の軍艦滿洲及六驅逐隊の松、杉、柏、樺は四月一日附廢艦に決定した

吉林實業廳長

吉林省實業廳長は張燕卿氏が新政府實業部總長に就任したため空席となつてゐたが廿五日附を以て孫輔忱氏、又吉林省警務處長には前長春縣長趙汝楳氏がそれ〴〵任命された【長春電話】

關東廳辭令（二十三日附）

任關東廳技手　北川攷
願により本職を免ず　北川攷
關東廳通信書記兼關東廳事務官　中村廣喜
關東廳屬兼關東廳翻譯生　從七位勳八等　齋藤仁吉
任關東廳理事官叙高等官六等（各通）
關東廳觀測所技手　正七位勳六等　多奈部亮佐
任關東廳理事官叙高等官六等
關東廳技手　玉川茂吉
同　北川攷
任關東廳技師、叙高等官七等
關東廳屬正七位勳七等　志村源藏
任關東廳專賣局理事官、叙高等官七級
旅順工科大學豫科助教授　勳八等　小島博
旅順工科大學書記　從七位勳七等　穴澤貞藏
任旅順工科大學豫科教授、叙高等官七等
任旅順工科大學事務官、叙高等官六等
關東廳中學校教諭　紙谷豐太郎
同　植田龍太郎
任關東廳中學校教諭、叙高等官七等
叙正七位　從七位勳八等　齋藤仁吉
從七位勳六等　穴澤貞藏
叙從七位　勳八等　北川攷
小島博
紙谷豐太郎
植田龍太郎
關東廳技師　小島文爾
五級俸下賜　關東廳專賣局事務官　天野作造
二級俸下賜　關東廳海務局技師　木村勝喜
六級俸下賜　關東廳海務局理事官　吉野不二雄
五級俸下賜　關東廳醫院醫官　成田彥次郎
三級俸下賜　關東廳中學校教諭　生田勻
四級俸下賜　關東廳中學校教諭　吉村秀策
三級俸下賜　關東廳中學校教諭　同　野村繁
關東廳高等女學校教諭　泊尙義
五級俸下賜　旅順師範學堂教諭　一條林治
四級俸下賜　同　池田季藏
六級俸下賜　關東廳理事官　中村廣喜
五級俸下賜、長官々房文書課勤務を命ず
關東廳理事官　齋藤仁吉
六級俸下賜、旅順民政署勤務を命ず
關東廳技師　多奈部亮佐
八級俸下賜、内務局地方課勤務を命ず
關東廳技師　玉川茂吉
九　俸下賜、内務局土木課勤務を命ず
關東廳技師　北川攷
八級俸下賜、大連民政署勤務を命ず
關東廳專賣局理事官　志村源藏
七級俸下賜　旅順工大豫科教授　小島博
八級俸下賜　關東廳通信技師　入江武男
關東廳遞信副事務官　和多野保藏
二級俸下賜　旅順工大豫科教授　大佛衛
一級俸下賜　同　橋本五作
二級俸下賜　旅順工大事務官　穴澤貞藏
六級俸下賜　關東廳中學校教諭　紙谷豐太郎
植田龍太郎
六級俸下賜、大連第一中學校勤務を命ず
關東廳内務局長　日下辰太
關東廳農林課長事務取扱を命ず
關東廳遞信局副事務官　石田英
補大連郵便局長
關東廳遞信局技師　鹽田信次
補大連無線電信局長
遞信局兼務を命ず
關東廳專賣局理事官　大和田彌一
關東廳專賣局長事務取扱を命ず
關東廳中學校教諭　今西喜藏
大連第一中學校長事務取扱を命ず

關東廳辭令（二十五日付）

依願免本職
關東廳土木技手　末山行三
旅順工大豫科教授　藤原茂
補旅順工科大學豫科主事

東亞の謎（227）
國枝史郎
挿畫　伊藤順三

蠻王の執念（一）

二組は事もなく擦れ違つた。
併し十間ほどへだたつた時、二人の蒙古人は立ち止まり、ダット達の方を振り返つた。
「あれはダットと洋子ぢやアないか」
さう一人の蒙古人が云つた。
音軍領城主の也速該であつた。
「ダットのやうでした。たしかにダットですよ」
もう一人の方の蒙古人が云つた。
冒屯黨の頭目の巴林であつた。
「女の方は見たことがないが、お話に聞いたあれが洋子で」
「さうだ、あの女が洋子なのだ」
也速該はさう云ふと舌なめずりをした。
いつ迄も二人は佇んでゐた。
不圖也速該は呟いた。
「わしに執つてダットは裏切者だ。さうして洋子は想ひを懸けた女だ。その二人が通つて行く、ちよつと是は見過ごせない」
「さうですとも」
と巴林は云つた。
「洋子といふ女、美しいですなあ」
さういふと巴林も舌なめずりをした。
二人は尙も見送つてゐた。
ダット達は夫れとも知らないで、急ぎもせずに步いて行く。
が、急に也速該は部下達の方へ近寄り、しばらく何か囁いた。
それから巴林の方へ歸つて來たが、
「巴林君後をつけやう」
「さうして機を見てひつ攫ひませう」
「うん」
と也速該は頷いて、ダット達の行く方へ足を運んだ。
で、みんな後について行いた。
也速該や巴林が庫倫にゐるのは不思議なことではないのである。
督が達つて馳走さへした。
今度二人がやつて來たのは、さして遊覽のためであつた。
で今夜も二人揃つて、東營子や西營子の花柳界を、無作法に賑はして金を蒔き、今はその歸途なのであつた。
也速該の貪慾は快癒つてゐた。
牛野蠻人のこんな男に、小銃の彈の一つや二つには、中つたところで何んでもないからである。
さういふ也速該とその一團とにダット達は步いて行つた。
と、不意に呼び止められた。
「ダットさん、しばらくでしたな」
ダットは驚いて振り返つた。
その眼の前に立つてゐたのは、音軍領城の城主であつた。
「………」とダットは一瞬呼吸を呑んだ。
「私です、ハツハツ、也速該です」

二人は是迄も幾回となく、沙漠の城からこの都會へ來た。
遊覽のためにもやつて來たし、喇嘛寺院へ參詣のためにも來、非常に高價な寶石類などを、掠奪によつて得た時には、その賣さばきのためにも來た。
來る每に二人は大金を使つた。
で二人は庫倫にとつては、わけても庫倫の花柳界にとつては、途方もなく大切なお客樣なのであつた。
總督府でも、保安部でも、赤衞隊でも、青年蒙古黨でも、二人の入府は大目に見てゐた。
いや寧ろ歡迎した。
二人は沙漠の王であつて、その方面では大勢力家であつた。それで何うともしてその二人を、綏撫して味方にしたいものと、以前から心掛けてゐたからであつた。
で、時には總督府へ招いて、總

反吉林軍歸順
各將領はけふ方正から來哈し
軍隊は全部武裝解除

【ハルビン二十五日發】多門〇團が方正にある丁超を討伐すべく行動を開始したのに怖氣づいた丁超は二十四日代表王之佑をハルビンに派し土肥原特務機關長との間に和平解決交渉の結果、二十五日朝六時に至り交渉は圓滿に成立した

一、丁超、李杜、邢占淸その他の將領は二十五日中に方正發ハルビンに來る事
二、吉林軍は目下同濱南方に駐屯する者を後方に退かしめ全部武裝解除を受ける
三、降服軍隊の武裝解除は吉林熙洽に一任する事

に決定し反吉林軍は全軍を擧げて歸順した

敦化を狙ふ大刀會
ますく勢力增大
各地の駐屯兵と連絡

舊黑軍の腕章を附した大刀會員が延吉縣から敦化縣方面に亘つて遊動し何事か畫策しつゝあることは既報の如くであるがその勢力の增大につれ各地駐屯の軍隊と連絡して叛亂を誘發せしめる等事態は頗る重大性を帶びるに至りこれ等兵匪の討伐をせず、このまゝ放置するに於ては如何なる事態となるやも計り難く附近住民は人心兢々として生業に安んじ得ず頗る憂慮されてゐる【長春電話】

安圖縣を占領 更らに進出
後續部隊三千と傳ふ

延吉縣警察隊からの情報に依れば大刀會員百十六名は二十二日安圖縣を占領し同日午後三時ごろ永樂堂附近で食事したのを目擊した者あると而してこの部隊は北方哈爾巴嶺方面に進出する模樣あり將來敦化方面を襲擊する計畫あるものゝ如くなほ後續部隊は三千餘名と傳へられてゐる【長春電話】

御下賜金を 鮮人に傳達

【ハルビン特電二十四日發】在朝鮮人に御下賜金傳達のため朝鮮總督府阪部屬は廿三日來哈、廿四日哈爾濱小學校に朝鮮人の主立つた人を集め傳達式を擧行した

軍艦便乘は 兩艦隊で三千名
海の勇士歡迎方法を けさ市役所で協議會

聯合艦隊歡迎方法の協議會は二十五日午前十時から市役所に於て開催された、出席者は民政署滿鐵、大連警察署、大連憲兵分隊、在鄕軍人聯合分會、海軍協會、海友會海務局、市役所、大連、滿日兩新聞社、その他各團體代表者約二十名

一、艦隊乘組士官の軍事講演に關する件
二、軍樂隊演奏に關する件
三、相撲(艦隊側、市中側)に關する件
四、旅大間軍艦便乘に關する件
五、軍艦拜觀に關する件
六、その他の歡迎に關する件

に就き協議したが艦隊乘組士官の軍事講演は海軍協會、海務協會、滿洲日報社主催で七日午後六時より滿鐵協和會館に於て「上海事件と海軍の活動」なる題下で開催、講演者は主催者側に於て艦隊側と交渉の事、相撲は市役所主催で六日午後二時より電氣遊園下廣場に於て艦隊側、市中側各四十名の選手を出して行ふ事、旅大間軍艦便乘は慣例により海軍協會、海務協會、滿洲日報社共同主催により擧行し便乘員數は第一艦隊二千名、第二艦隊一千名、二十名每に一名の指導員を附すること、午前七時乘船として詳細は主催者側に於て取決める事、軍艦拜觀に關しては一切埠頭事務所に於て取扱ひ、期間および時間、方法等は追つて決定の事、その他歡迎の方法として電車の無賃乘車、浴場、活動寫眞館等の無料公開をなして海の勇士達を犒ふべくそれぐ市役所より關係筋に交渉する事にし正午散會した

三千萬民衆のために 醫療施設完備計畫
各地に常駐療養所と巡回班

關東廳衞生課では山岡長官の發議により滿鐵その他の民間慈善團體と協力し一大診療機關を組織し、今回の事變により病傷に惱む滿洲四省民衆の診療に當るべく計畫中である

右は近く母國より來滿の赤十字巡回診療團に刺戟されたのが近因でもあるが根本は山岡長官が滿洲の現局に對し一方に警備を充實して治安の維持を完うし鐵道附屬地及其附近居住の日鮮支露の滿洲人を保護すると共に深く奧地にこの診療團の手によつて間接的に日滿融和の實を擧げん意旨より出でたものである

それには多數の日滿人醫師を必要とするにつき奉天醫大の巡察班はもとより結構であるが斯かる高級の團體でなくともこの際短期の敎育にて多數の醫師を急速に養成し滿蒙の如何なる邊陬の地方にも往き亘らしむべく各地に常駐診療所を設くると共に、幾十班の巡邏を作つて定時的でなしに絕えず巡廻施療せしめんとするのである、このため從前の有資格は勿論、將來奉天醫大出身者には卒業と否とを論ぜず技倆次第にて醫師免狀を附與し且醫大の專門部を增設し、此處に多數の日滿鮮學生を收容し、本計畫に參與せしむると

太平洋逆コース 名越大尉が橫斷
四月二十日頃に決行

【鹿兒島二十五日發】鹿兒島縣熊毛郡種子ケ島出身の陸軍工兵大尉名越愛德氏(三四)はニューヨークに滯在して居るが太平洋橫斷を逆コースに米國から日本へ無着陸で飛行すると同氏から鄕里種子ケ島の嚴父櫻原義熊氏に便りがあつた時期は四月二十日頃である

春は水邊に

機械の故障と 不起訴處分
運轉臺から發火した 電車の運轉手と車掌

昭和五年九月二十日午後六時ごろ市內山縣通を進行中の四號系統電車が運轉臺スキッチより火を發し遂に乘客中より死者一名、重輕傷者七名を出した椿事は大連地方法院高井檢察官係で運轉手劉破田(二二)及び後部車掌畑邦一(二二)を業務上過失致死及び傷害罪で取調中のところ廿五日スキッチより火を發した事實は機關の故障によるもので從業者の職務上の責任はないといふので不起訴處分の決定が與へられ、交通事故續發で嚴罰主義を以て臨まれてゐる折柄、檢察局の見解は各方面に異常のショックを投げてゐる

五品事件公判 卅一日に開廷

五品取引所不正事件として大連財界を騷がせた元五品理事長原田耕一、元商品取引所田邊三郎兩氏にかゝる業務橫領事件の第一回公判は來る卅一日午前十時大連地方法院長島裁判長係り開廷に決定した

事變眞相を 外人宣敎師視察
けふ上海から滿洲へ 駐日基敎關係者一行來る

上海事變に對し拔け目ない支那側はあらゆる機關を通じ出鱈目な宣傳と虛構の事實で事件の眞相を包みかくさうとしてゐる、殊に上海基督敎靑年會の

暗中 飛躍は物凄いもので事實に疎い外人間には相當の宣傳效果をあげてゐるが、日本における駐在基督敎靑年會關係者及び外人宣敎師の間で現地につき事實を明るみに出し檢討し、併せて今後の日支の親善關係促進に努力せんとさきに一行十九名(內日本人四名)の駐日外人宣敎師は上海に向つたが漸く事變の本質を摑み、一行中靑年會同盟名譽主事ジョウゲンセン氏、早大敎授ベニンホフ氏並びに日本基督敎靑年會總主事齋藤光顯氏同主事松澤光茂氏の四名は引つゞき

滿洲 視察のため廿五日入港の奉天丸で來連した、一行中松澤主事は語る

去る十二日に上海につき支那側の基督敎靑年會の肝入りで在滬外人達及び宣敎師達と思憚ない意見を換して來た、それ等の人達の中には極端な排日論者や又日本に對し全然認識を持たない外人達もあつたが、それ等の全然事實にうとい人達に對しては日本から同行した外人宣敎師が大いに骨を折つてよく了解のいく樣に說明して貰つた、この訂正說明が非常に效果ある事は恐らく今後何等かの形で現はれると思ふ、何分一行中には上海の事件のどんなものかを全然知らない人が居り今日まで上海よりの友人の消息や外字新聞を通じて知つただけにその間

認識の 不足な點があつたが、實地の視察によつて綺麗に訂正された、そしてお互に話合つたんだが今後は日支親善に如何なる方法で心懸くべきかを協議して來たのであるそして早くボイコットをやめ和やかな國交を結ぶべきである事を力說した今日こちらに來たジョウゲンセン氏は二年前、ベニンホフ氏は一年前大連に來た事があるんだ自分達が滿洲に廻つたのは何故に日本が滿洲に力を入れ、生命線であると宣言するかについてよく見て貰ふものであつて二週間に亘りチチハル、ハルビン、吉林と廻る、兩名の方は一應日本に歸つて近く歸來するが恐らく滿洲問題を聞かれ、上海事件につき問ひたゞされる事だらうし又兩名も各地で講演をする筈である隨つて間違ひのないところを見て貰ひたいと思つてゐる一番

愉快に 感じたのは支那側が上海であらゆる手段で宣傳をたくましくしたが、何等效果なくむしろ眞事實につき充分了解を與へた事はうれしかつた【寫眞は一行】

事變以來の列車妨害
昨日までに總計廿八件

九月十八日から三月廿四日までの滿鐵本社に達した鐵道運轉事故件數は總計廿八件で月別にすると九月八件、十月九件、十一月五件、一月三件、二月二件、三月一件となり事變直後に不逞住民の列車妨害が激しかつたことを如實に物語つており殊に九月の如きは十八日から二十二日まで連日列車妨害が行はれてゐる、妨害のうち最多を占めるものは置石妨害で十六件に達し、また特筆すべき妨害として九月十八日の柳條溝線路爆破、一月一日五龍背湯山城間における旅客第二列車への匪賊の發砲及び三月二十一日大屯驛での線路破壞等である

長春から放送

獨立守備步兵第一大隊の吉田大尉は二十六日午後八時三十分より長春ヤマトホテルのマイクロホンより「南嶺について」と題する講演を全國中繼で放送することゝなつたが廿七日は同時刻に前田氏が「執政について」と題し執政溥儀氏の最近の日常生活を詳細に放送する筈【長春電話】

彌生高女生が 奧地慰問へ
春休みを利用して 今夜、校友會代表が出發

いよく廿六日より春休みを迎へる大連彌生高女では休暇を利用して校友會代表五年生十一名が田中、外海、松原三敎諭に引率されて奧地軍警慰問に出かけることになり二十五日午後九時半發の列車で北上の筈である

一行は翌朝奉天着直ちに關東軍司令部を慰問して、昨秋來八百の乙女達が種々の勞力奉仕によつて集めた獻金のうち一千二百圓を司令部に獻納し關東廳出張所、警察方面を慰問し、その後は軍部の指圖に從つて沿線各地に軍警、傷病兵等を見舞ふ筈で慰問團一行の行囊にはこれらの人々を慰めるべき全校生徒のあたたかいプレゼントが一ぱいに詰められてゐる

なほ一行は慰問のかたはら戰跡を見學し出來ればチチハル方面も訪問したい希望であるが旅行日數は往復共一週間の豫定である

劇藥取引で 十二名處罰さる
モヒの聞込みで檢擧

去る二月十日午後十時ごろ市內松林町四六番地松林タクシー二階で大量モヒの取引密談中との聞き込みに大連署刑事が踏みこみ一味數名を一網打盡し本署に引致取調べると麻醉劑取引ではなく實は市內但馬町十九番地賣藥商、藥劑師上坂常二郞(三七)が若狹町二〇三番地賣藥商前川鐵治(三六)が藥劑師の資格なきに拘らず劇藥鹽酸ヒドロコタルニン五十瓩(價額五千圓)の賣却方を依賴し見本として五瓩を手渡した所これが藥劑師の資格なき十名の手に轉々と渡り最後に市內大黑町八四番地木材商岡島十圓(五〇)の手に渡り二月十日夜松林タクシー二階で支那人張松本に賣却交渉中のものであることが判明

しかし劇藥の取扱ひは藥劑師の資格なきものは出來ぬことになつてゐるので一味十二名は殆ど藥品取締規則違反に問はれ爾來大連署眞光郞決係が取調中二十五日左の如く科料處分に附されたが僅か劇藥五瓩で十二名が處罰された

科料十圓市內但馬町十九番地賣藥商上坂常二郞(三七)▲同市內若狹町二〇三番地賣藥商前川鐵治(三六)▲同市內監部通百十四番地大連洋行管理人松井勇藏(三〇)▲科料五圓市內榮町二番地賣藥商稻垣準三(四五)▲同市內榮町一番地石川方蝮房設計中村眞一(三三)▲同市內播磨町百十七番地無職石田幸八(五七)▲同石田の內緣の妻山名ナミ(五〇)▲同市內松林町十三番地附添婦谷ミヨ(五五)▲同市內東鄕町十八番地木材業菅元重(六七)▲同大黑町八四番地木材商岡島十圓(五〇)▲同朝日町二番地綏村方無職濱田眞幸(二八)

一錢銅貨と 小洋銀貨を僞造
三春柳の自宅で發見

最近沙河口方面で僞造貨幣が盛に行使され被害頻々としてあるので沙河口署では極力犯人搜査中沙河口會內三春柳家溝一〇四居住の韓福源こと姜恩有(三)が自宅にて貨幣僞造を行つてゐることを探知し同署の福島刑事が二十五日午前五時ごろ張込中外出先より歸宅したところを大格鬪の上逮捕石膏その他多數の證據品を押收して引揚げた

同人は本月中旬三春柳に引越して以來共犯三名と共に日本銀貨五十錢十錢一錢銅貨並に小洋二十錢を鉛で既に三百餘圓を僞造しこれが處分に長春方面に共犯者が赴いてゐることが判明したので同署では直ちに同地に手配取押へ方を依賴した

故ルー大統領令孃に 金品要求の脅迫狀
ロンドンタイムス特派員にも
米國ギャング時代

【ワシントン二十四日發】リンディ第二世事件が迷宮に入らんとしてゐる時故大統領ルーズベルトの令孃アリス・ロングワース未亡人に金品要求の脅迫狀を送り又ロンドンタイムス特派員サー・ウイルモット・ルイズ氏にも金品を要求し應ぜざれば令息を誘拐すると書いた脅迫狀が舞ひ込んで來たので大センセイションを起し警察は兩氏の邸宅を嚴戒中である一般民衆はこの不逞漢の橫行に戰々兢々としてゐる

血盟暗殺團 十三名起訴
殺人共同犯

【東京二十四日發】血盟暗殺團は遂に一味全部を擧げられ廿五日午後當局首腦部協議の上十三名を殺人共同正犯として起訴するに決定した、彼等の狙つた人々は西園寺公、德川公、牧野內府、犬養總理、床次鐵相、若槻總裁、幣原男、故井上氏、故團男、鄕男等特權、政界、財界首腦部二十餘名である

淸野三郎に 無期懲役
情狀酌量さる

旅大道路に於て自動車運轉手を射殺した淸野三郎に對して二十五日旅順軍法會議で無期懲役を宣告されたが、理由は淸野は昂々溪、チチハル方面の戰鬪に於て、しばく殊功を現はしたため情狀酌量されたものであると

土地競賣入札

大連民政署では二十七日午前十時より午後四時までの間千草町十四筆、早苗町九筆、下藤町十五筆、不老街二十一筆計五十二筆二百八十四坪の競賣を行ふが入札保證金は各自入札價格の百分の五以上の現金又は國債で當日入札前納入する事が必要である

なほ入札希望者は民政署財務課につき入札心得書、契約書案、競賣地圖面その他諸規則を承合せられたいと

ライヘル氏逝去

【パリー二十四日發】フランスに於けるアマチュア、スポーツの父と云はれ曾て千九百二十四年パリーに行はれたオリムピック大會の主事フランス、ライヘル氏は本日逝去した

ポスター展

新國家建設に際し祝賀宣傳の意味を以て全滿各地に配布されたビラ、ポスター寫眞類は夥しい數量と種類とを有し、何れも新興の意氣に燃ゆる新國家の精神を表現してゐるので日本橋圖書館に於ては、沿線各地圖書館に於て蒐集した資料を借受け廿六、七の兩日間陳列公開する

淸酒品評會

關東州酒造組合第十三回淸酒品評會は來る二十四五日兩日間旅順民政署において開催の上二十六日午前十時から旅順市役所において褒賞授與式及び祝宴を催す事となつた

天氣豫報

二十六日 西の風晴れ一時曇り

各地溫度

	廿五日午前十一時	昨日最低
大連	八、五	零下〇、二
旅順	一三、〇	同 〇、三
營口	七、八	同 六、一
奉天	六、五	同 三、七
長春	五、九	同 九、四

暴風警報 二十五日午前六時風强かるべし南滿洲一帶を警戒す

けふの小洋相場(正午) 金百圓に付一五九圓五錢

武門血笑記 (95)

下村悦夫作　布施長春挿畫

道中双六（十五）

駕籠の中は、晝間でさへ薄暗い物置の中は、夕闇が訪れると、闇夜のやうに暗かつた。

プンと鼻を打つ埃ぽい臭ひ、ぢめ〳〵と濕つてゐる濕氣、雜然と投げ込まれてゐるがらくた物、お梨花はがつくりと項垂れたまゝ、その中に坐つて、泣くにも泣けないやうな絶望的な氣持で、今日半日の出來事を思ひつゞけてゐた。

外では、もう雨が降り止んだと見えて、ポタン〳〵と雨滴の音が幽かに聞えるだけである。

彼女は編馬の後を追ひかけやうと、立場の人混の中で空駕籠を探してゐた。

と、待つてゐたやうに鼻の先へ持つて來た一挺の駕籠があつた。編馬の事で一ぱいになつた彼女は何を考へる隙もなく、その駕籠に乗つた。

ちらつと見せてゐる婀かな脚の線。男達は、ぷんと鼻を打つ若い女の甘酸い匂ひに、顔を見合せて、變な薄笑ひを浮べた。

と、ぞろ〳〵と二三人が中へ入つて來た。

「こう、御女中、もう觀念しれえ。泣いたつて笑つたつて、しやうがねえや、はつはつ……」

「何もお前を、俺達がどうしやうてえんぢやないんだ。俺達あ、れつきとした人に頼まれただけの事だ、聞きやあ、御前もその虫も殺さぬやうな綺麗な顔で、太え事をしたつてえぢやれえか」

「おい、作十、一人で口說いちやいけれえよ」

と、外の一人が笑ふ。

「でも、見りや見る程、このまゝ返すのあ惜い代物だなあ」

「おつと、變な眞似をして、玉を臺無しにしちや、れだが上つてゐるだけに、こつちの首が危れえや」

「音無しく、注文通り渡してやつて、お禮の現金で達磨でも抱くとしやうか……」

口々に笑談を云ひながら、無作法な高笑ひ。

お梨花は死んだやうに眼をとぢて、唇を噛みしめたまゝ、息を殺してゐた。

「さあ、覺のさゝれえ中に、ぼつ〳〵連れて行かうか」

「この分なら立場まで行く中に、さつぷり暮れちまうから」

「こう姉や、さあ立ちれえ」

と、一人がお梨花の身體に手をかけた。

「おい、一人で觸つちやいけれえよ」

「はは……」

と、四人の男は、皆んなで擔ぎ上げるやうにして、お梨花の身體を、駕籠の中へ運び入れた。

（おや）と氣が附いた時には、駕籠はもうづつと街道を離れて、山の中に入つてゐた。驚いて飛び出した途端、懷劍に手をかけたのが惡かつた。彼女は篠突く雨と一緒に降つて來た四五本の息杖に、無殘に打ちのめされて、氣を失つた。

さうして、氣が附いた時には、手も足も麻繩でぐる〳〵卷きにされて、この山中の山王樣の拜殿に續いた物置の中に投げ込まれて、ゐたのであつた。

逃げやうにも、外には絶えず見張りの男がついてゐた。泣いたとて、喚いたとて、人里には屆きさうにもない山の中であつた。

お梨花は、ぢつと觀念の眼をとぢて、神佛の加護を祈るより外なかつた。

と、何處からか歸つて來たらしく二人の駕籠屋が、見張りの男と何か小聲に話をしてゐる聲が聞えた。

間もなく、その男達は、心張棒をカタコトと外して、雨戸を開けて、覗き込んだ。

外から差し込んで來る薄明るい夕闇の光に、お梨花のほの白い、美しい顔が浮んで見えた。がつくりと、首のあたりに半ばくづれて、亂れた髮、崩れた襟のあたりに

駐滿軍隊慰問に入江たか子來滿

來る廿七日入港ばいかる丸 「新金色夜叉」を實演

駐滿軍隊慰問のため來滿する新興キネマ入社の入江たか子東坊城監督の兄妹一行五名は既報の如く昨二十四日神戸出帆のばいかる丸に乗船、來る廿七日來連するが、一行は日程の都合上、同日から大日活にて「新金色夜叉」を實演することに確定した、實演中の映畫は阪東妻三郎主演「月形半平太」及び現代劇女優總出演の「丸の內五人女」である、なほ入江たか子兄妹の來滿に關し、大日活館主長次郎吉氏は語る

二月に上阪した際、立花新興キネマ專務に入江たか子氏らの軍隊慰問を諮つたところ、双手を擧げて贊成され、入江たか子氏も亦、御國のために盡される軍隊の方々を慰問出來ればこの上ない光榮であると忽ち來滿が確定しましたが、新興キネマへの正式入社發表まで實は一行の來滿を秘密にしてゐました、斯る事情で今回の來滿は軍隊慰問が目的ですが、日程の都合上、大連上陸後、大日活の實演だけ先にして、それから奉天、長春へ行き、軍司令部、新國家に敬意を表し、また各地の軍隊を慰問し、その間各地の新興キネマ上映館に出演する豫定です

長春岸本氏が河合映畫契約

河合映畫の滿洲配給のため過日來奥地に出張中の峰島河合映畫支社長は明廿六日朝歸連の豫定であるが、長春の演藝館（新興キネマ上映）經營者である樂器店吉野屋岸本韓次郎氏との間に配給契約をなした、契約內容その他は峰島支社長歸連まで不明である

再生の港

フオックス映畫　映樂館上映

ラオル・ウオルシュ監督ジヤネット・ゲイナー、チヤールス・フアーレル主演のフオックス發聲映畫であるが、この一篇は從來の邦文字幕による日本版から更に一歩を進めて、臺詞に日本人を使つて試作された全日本語版といふところに興味がある、この日本語版の製作には南加州大學の日本語教授中野健氏といふ邦人が當つたのださうだが、內地封切以來問題となつた如く使用された日本語のまづさが氣になり過ぎる

俳優の演技とダイヤローグは驚く程巧みにシンクロナイズされてゐるのが、このまづい日本語が折角の名案と苦心をブチ壊してしまつた

先づ第一に標準語でないことが缺點で、發聲法も整調がされず、それに用語の不統一なことが、全く氣分を損れて、寧ろオリジナルを見たい氣持にするほどである、殊に寒擬廻しが初期の翻譯劇を見るやうな生硬さがつき纏ふことも苦痛であり、殺にかかず聞き苦しい。それに何といつても中國筋の訛を持つたアメリカ製日本語がいけない、そのためにジヤネット・ゲイナーらが日本語を喋舌るといふ興味ある面白味の反面に、光と音とが全く二つの別なものとなつて終始平行してゐる、その點どうしてもピツタリと來ないのは巳むを得まい

またこの一篇をオリジナルとして見てもゲイナーとフアーレルのコンビものとして決して秀れた作品でもない、要はゲイナーをはじめ出演者が一見不自然でなく日本語を喋り、ゲイナーとフアーレルの共演映畫だといふところに特異な興味とスターバリユウを持つ作品であり、新しい試みとして映畫フアンは一度見て置くべき作品ではある

喜多流婦人會

大連喜多流婦人會では來る二十七日午前十時より白井師宅にて婦人素謠會を催すが番組左の如し

草紙洗小町、巴、櫻川、百萬、蟬丸

福王會例會

福王會では故福王家元九世旭叟師十三回忌及び同家元十世知徽師一周忌を兼ねて來る二十七日午後一時より浪速町ほていに於て追善謠曲會を催すが當日の番組左の如し

▲海士、朝長、熊野、龍太鼓、當麻、自然居士

噂話

長二郎の新劇出演が內地同樣フアンの興味を集め「金色夜叉」の中央映畫館は果然廿日から大入り▲同時に上映中の「世直し大明神」は血盟團の宣傳映畫の嫌ひと映畫當局が懼つてゐるが、これは一時檢閱を保留された問題の映畫である▲「再生の港」で今度は男學生だけの學生デーをやる筈だつたが昨夜協和會館で先生方が見た結果▲日本語で喋舌るので刺戟が強すぎるから見せない方がよからうと俄に中止されたが威穆刺戟が強い筈でゲイナーがうつかり女だてらに「わしや」といふ、フアンも「わしやツライ」と俄然話題を賑やかしてゐる▲昨日船に乘つた筈の入江たか子、お午過ぎでも入電がないのでヤキモキした大日活、船に電報を打つやら大騷ぎ▲やつと船から返電が來て一安心して曰く「矢張りお公卿さんはのんびりしてゐる」

◇◇世直し大明神◇◇　田沼大老と佐野善左衞門を扱つた大衆新聞の原作を秋篠珊次郎脚色、井上金太郎監督、阪東好太郎飯塚敏子主演で製作した松竹下加茂の時代劇作品【中央映畫館上映中】